

「子どもの声」 アンケート調査報告書



アンケート目次

(1) 小学生／中学生／高校生アンケート集計報告

A、コロナ緊急事態宣言期間・休業中の子どもの生活環境・心境について

B、学校再開後の子どもの生活・学習環境・心境について

(2) 大学生／大学院生／専門学校生対象アンケート集計報告

(3) 未就学児の保護者対象アンケート集計報告

子どもの声アンケート 調査報告書

■調査について

《調査概要》 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、様々な不安を抱えている子ども・若者が、少しでも不安を取り除き笑顔で過ごすことができるよう、子どものための新しい生活様式を策定するため、未就学児から大学生等までを対象に子どもたちがコロナ禍でどのように考え、感じているのかを把握するために実施。

《対象》 (1) 小学校1～6年生、(2) 中学校1～3年生、(3) 高校1～3年生、
(4) 県内出身または県内在住または県内に通学している大学生、大学院生、専門学校生、
(5) 未就学児の保護者 ※コロナ禍における子どもの様子について質問回答

《主な調査項目》

(1) 小学校1～4年生

◆学校休業中に過ごした場所・人 ◆学校休業中と学校再開後、よかったこと・うれしかったこと、悲しかったこと・困ったこと ◆困ったときに相談する相手

(2) 小学校高学年～高校生

◆学校休業中に過ごした場所・人 ◆学校休業中と学校再開後の生活の様子、心境 ◆学校休業中のよかったこと・うれしかったこと、悲しかったこと
困ったこと ◆困ったときに相談する相手 ◆発見できたこと、伝えたいこと

(3) 大学生

◆属性(学年、在学状況、居住形態など) ◆アルバイトや通学の状況 ◆コロナの影響で困ったこと
◆自由記述(▶感染症対策と日常生活の両立のための工夫 ▶気づいたことや発見できたこと、良かったこと ▶今悩んでいることや支援してほしいこと
▶5年後10年後の滋賀県について)

(4) 未就学児の保護者

◆属性(子どもの年齢、平常時の居場所、保護者の就労状況など) ◆子どもの日常生活の様子の変化
◆国の「新しい生活様式」や感染症対策で、子どもたちにとっては実践が難しいと思うこと ◆子どもたちが健やかに育つために必要だと思うこと
◆自由記述(▶感染症対策と日常生活の両立のための工夫 ▶子どもの順応力など気づいたことや発見できたこと、良かったこと ▶今悩んでいることや
支援してほしいこと ▶子どもの将来において不安に思うこと)

《実施期間》

○小学校～高校

- ・令和2年7月中旬～令和2年7月22日(水)【書面アンケート】 ※私学のみ7月29日(水)
- ・令和2年7月21日(火)～令和2年8月7日(金)【インターネット調査】

○大学生、未就学児の保護者

- ・令和2年8月20日(木)～令和2年9月6日(日)

《実施方法》

○小中学校は各市町の生徒数の概ね2割を対象に各市町教育委員会から1～2校を選定し、実施。 ※ 無記名とし一人ずつ封筒に入れて回収

○高校は地域・専攻課程等を考慮し生徒数の概ね2割を対象に実施校を選定し、実施。 ※ 無記名とし一人ずつ封筒に入れて回収

○小学校～高校については県内の学校に通学している生徒を対象に、インターネット調査を実施。

○大学生、未就学児の保護者はインターネット調査を実施。

《回答者総数》 31,320人

(内訳)

(1)小学校1～4年生:8,684人

1年生/1,473人、2年生/2,296人、3年生/2,382人、4年生/2,498人、学年不明4人、白紙回答31人

(2)小学校5、6年生:4,961人

5年生/2,427人、6年生/2,534人

(3)中学校1～3年生:7,029人

1年生/2,338人、2年生/2,358人、3年生/2,291人、白紙回答42人

(4)高校1～3年生:8,418人

1年生/2,868人、2年生/2,748人、3年生/2,745人、学年不明23人、白紙回答34人

(5)大学生:1,898人 (うち留学生 187人)

(6)未就学児の保護者:330人

《実施主体》 滋賀県健康医療福祉部子ども・青少年局

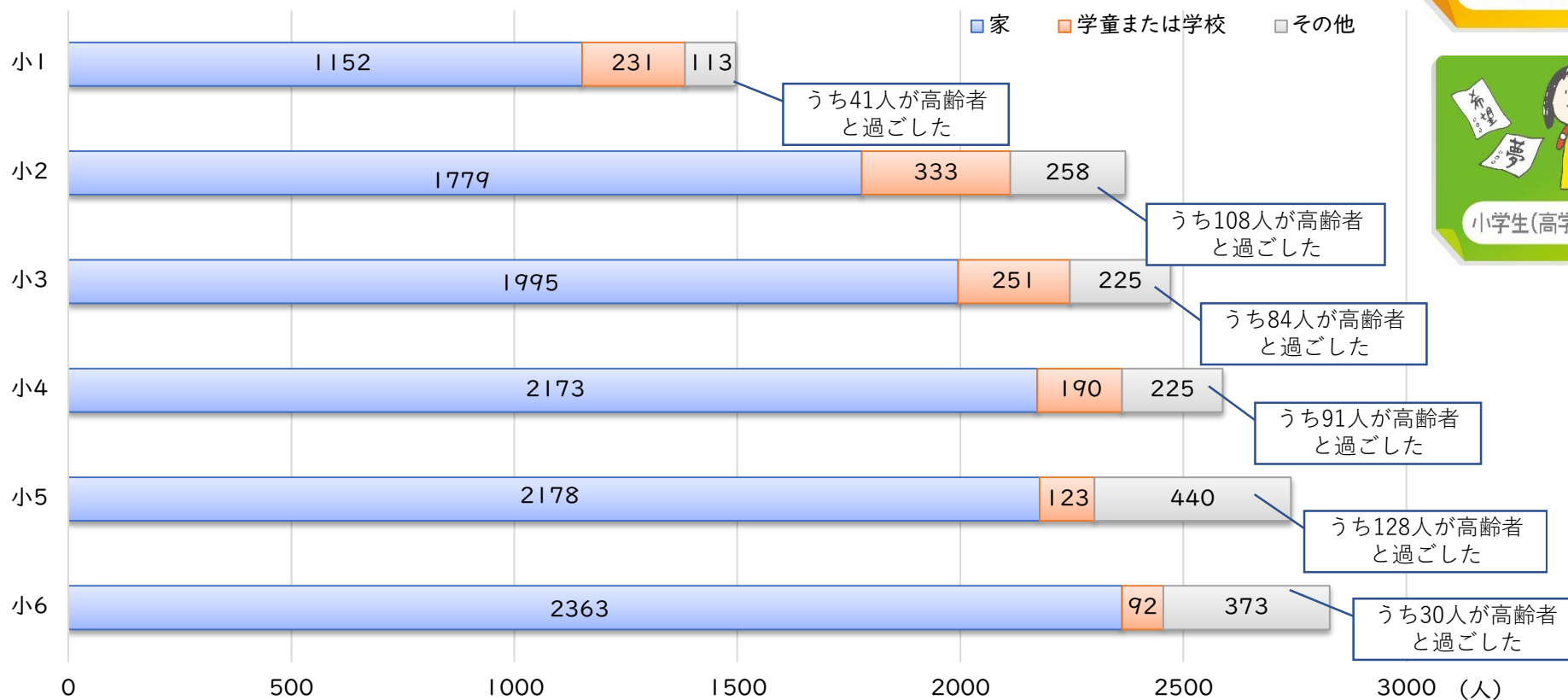
《協力団体(事業委託)》 三方よし!子どもの笑顔プロジェクト実行委員会



A、コロナ緊急事態宣言期間・休業中の 子どもの生活環境・心境について

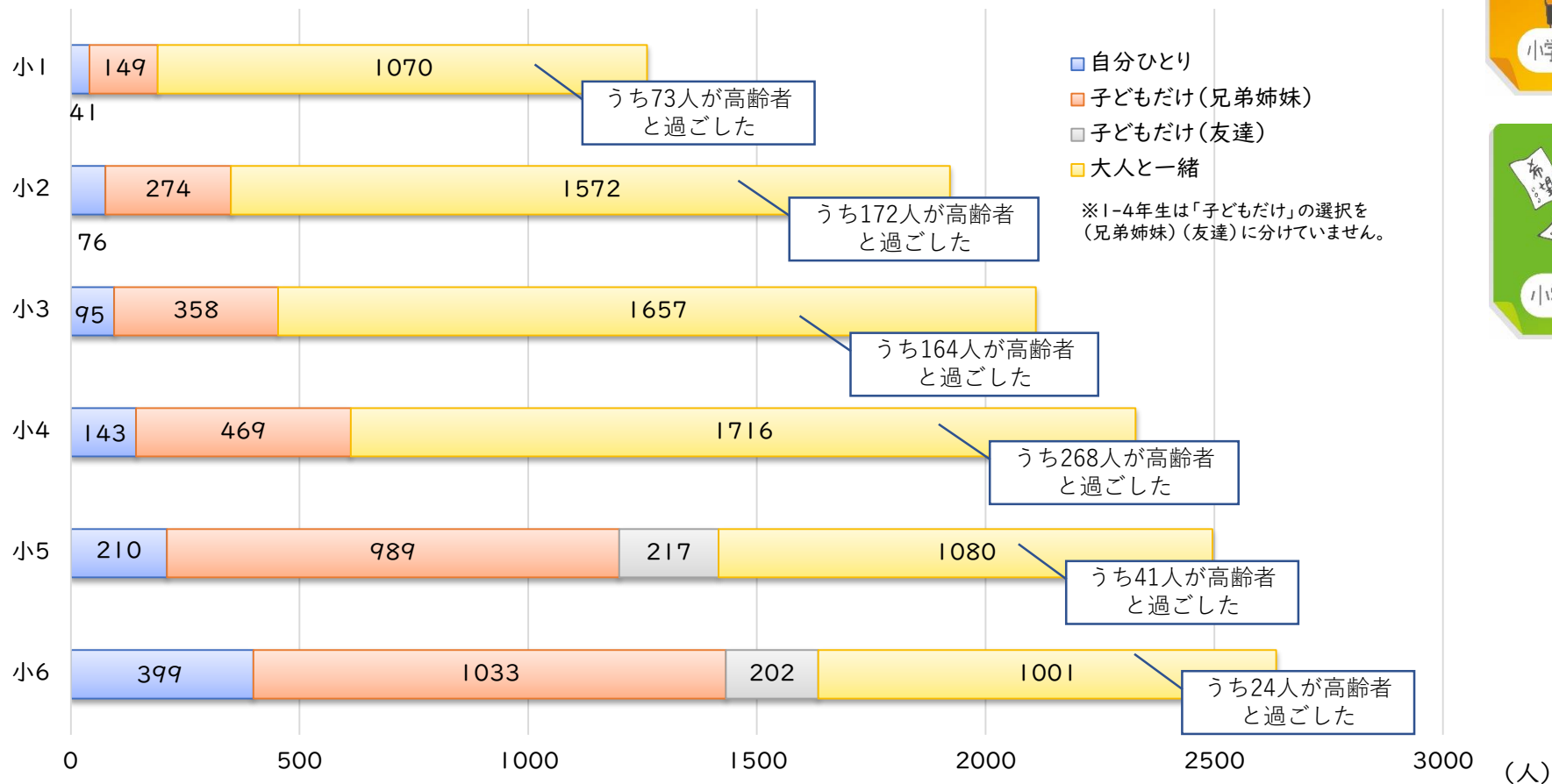


設問1.学校が休みになっている間、どこで過ごすことが多かったですか (小学生・複数回答)



「家」で過ごした子が多い一方、「学童」または「その他」の場所で過ごした子どもが一定数ありました。特に重症化しやすいといわれている高齢者(祖父母)の家で過ごした子どもが一定数いることに留意する必要があります。

設問2.「①家」で過ごした人はだれと過ごしましたか (小学生・複数回答)



大人と過ごした子どもが多いものの、「自分ひとり」「子どもだけ」で過ごした子どもの人数も多く、高学年ほどその人数は多くなりました。

■『家』と答えた場合、だれと一緒にだったか?についての記述回答から抜粋

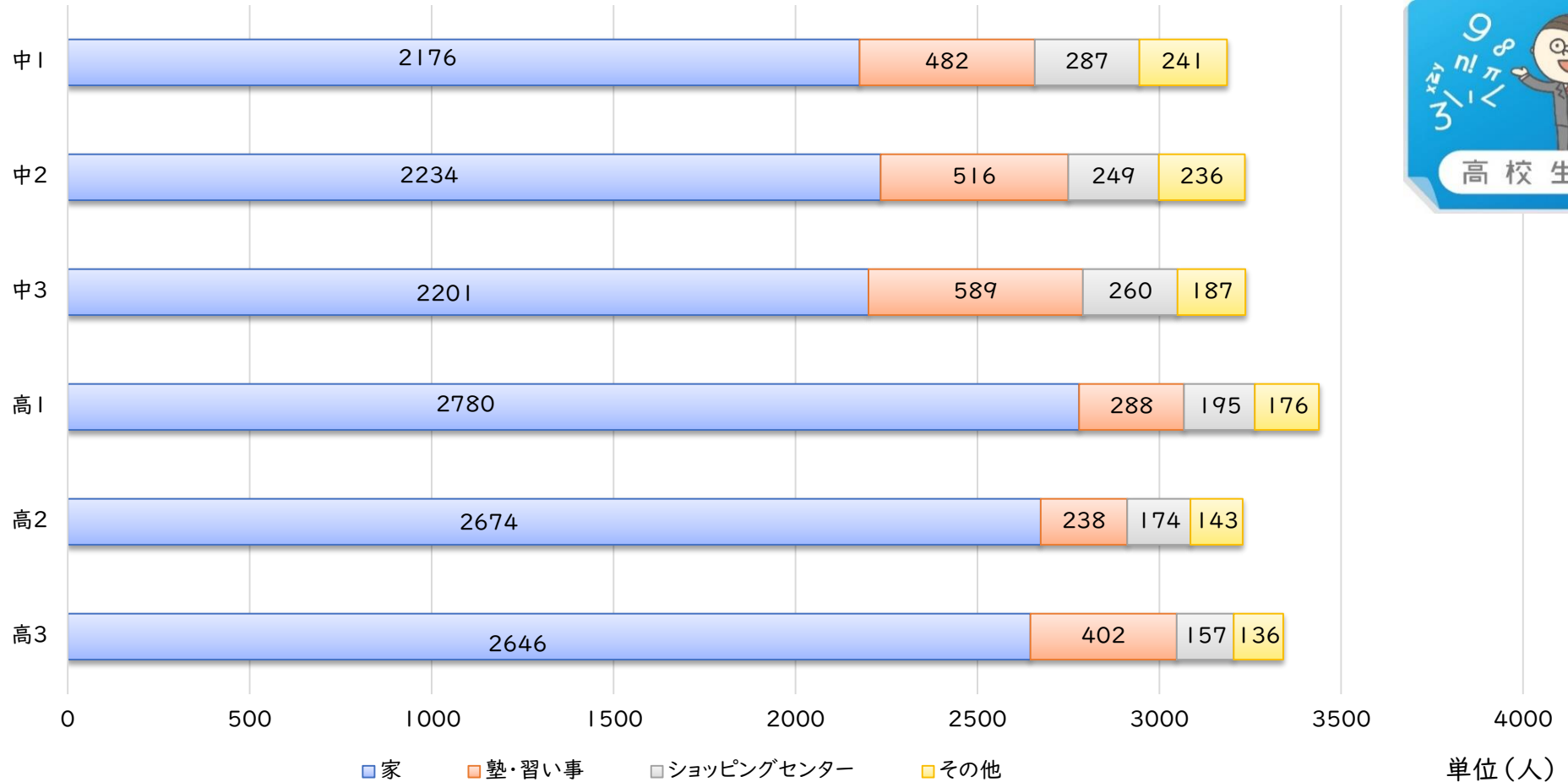
(低学年) 家族、両親、祖父母、きょうだい、いとこ、おば、おじ、学童の先生、友だち、友だちの家族、ペット など

(中学年) 家族、両親、祖父母、きょうだい、いとこ、学童の先生、学校の先生、友だち、友達の家族、母の友だち、ペット など

(高学年) 家族、両親、祖父母、きょうだい、いとこ、おじ、おば、学童の先生、先生、日本語の先生、友だち、親の会社の人、お客さん など

■休業中の生活について

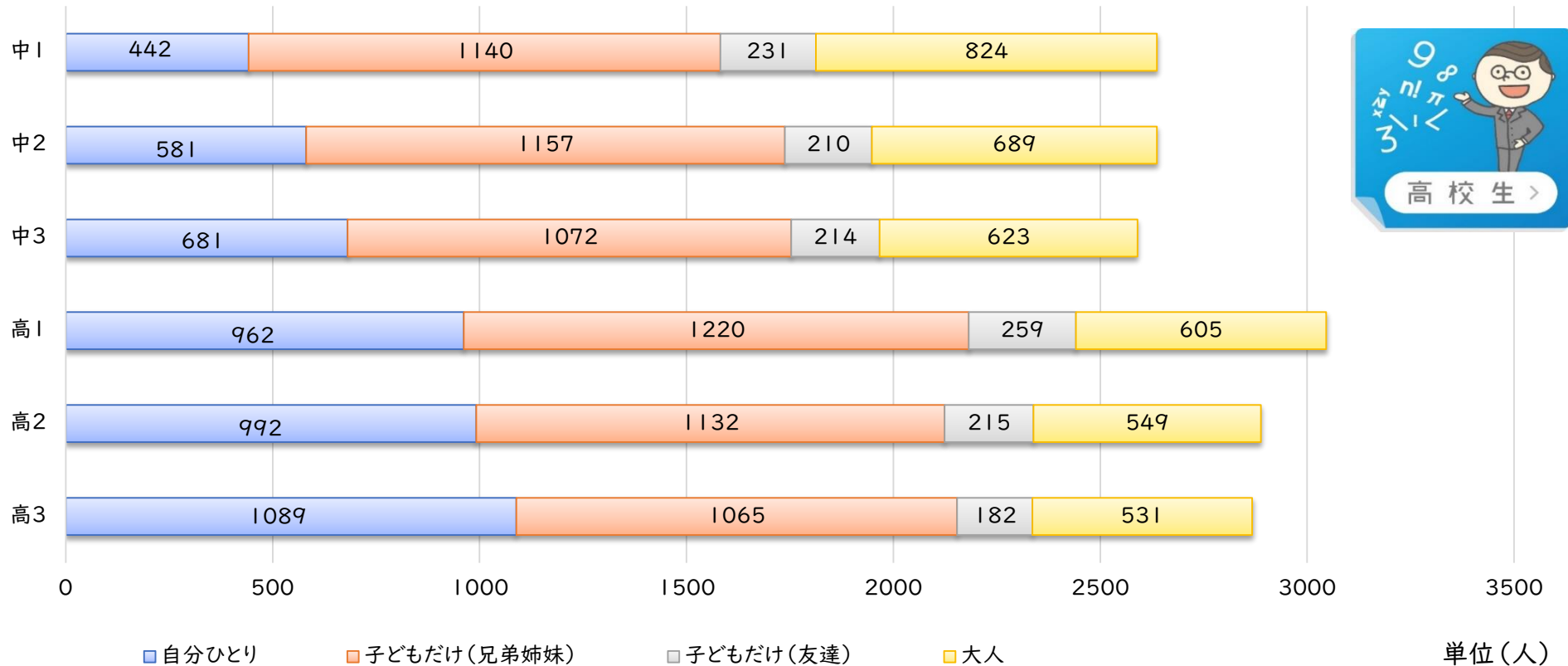
設問1. 学校が休みの間、昼間どこで過ごしましたか
(中高生・複数回答)



中学生は「塾・習い事」「ショッピングセンター」が「家」以外の居場所として多い回答でした。

■休業中の生活について

設問2. 学校が休みの間、誰と過ごすことが多かったですか



中高生はさらに「自分ひとり」「子どもだけ」で過ごした子どもの人数が多くなりました。

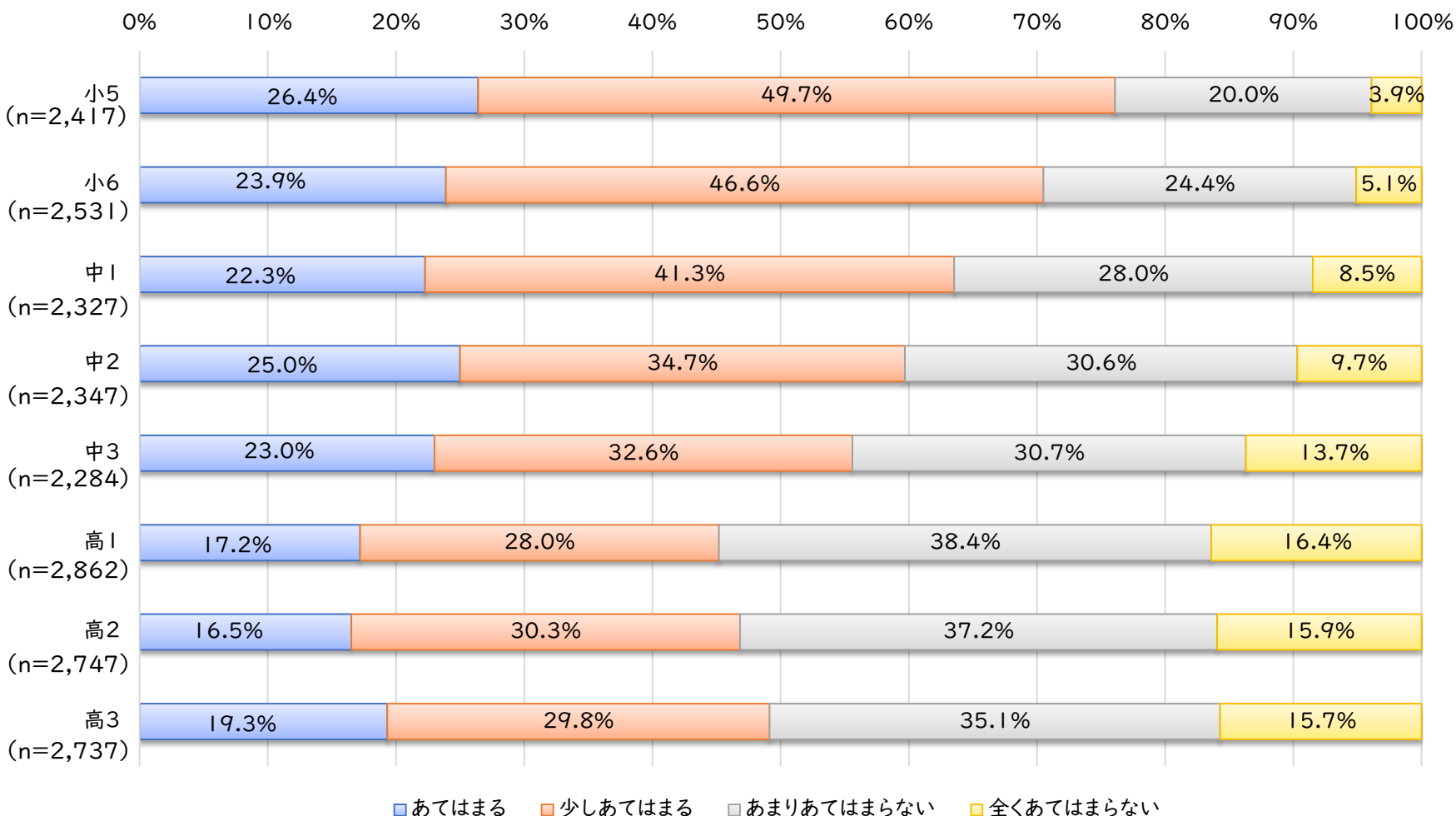
■過ごしていた大人とはだれですか?という回答記述抜粋

(中学生) 父、母、きょうだい、祖父母、親戚、サッカーのコーチ

(高校生) 父、母、きょうだい、祖父母、親戚、いとこ、塾の先生、学校の先生、友だち、従業員の人、家庭教師、近所の人、ネット など

■休業中の生活について

設問3.A 規則正しい生活ができた

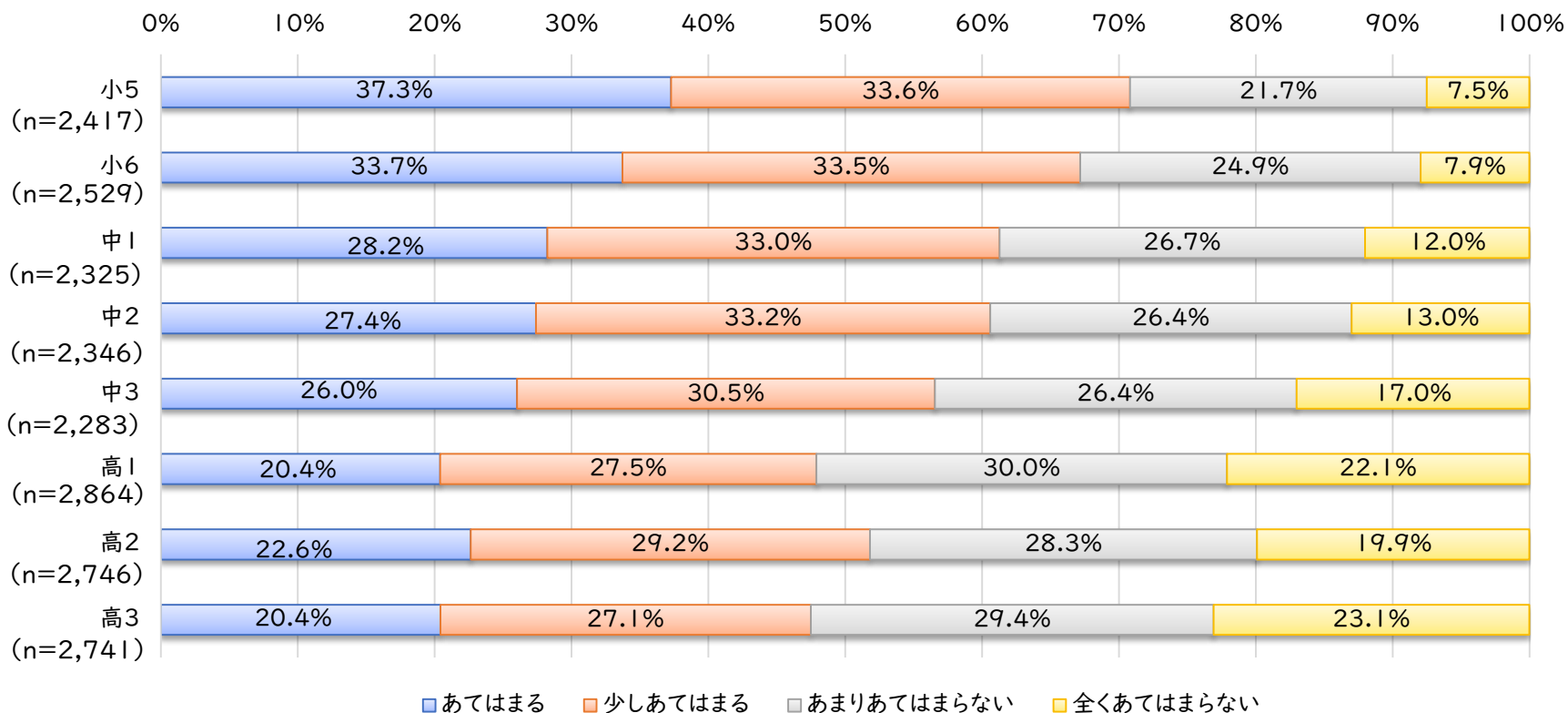


学年が上がるほど、規則正しい生活ができていたと答えた子どもが少なくなりました。
特に高校生では、「あてはまる」「少しあてはまる」と回答した数は、半数以下となりました。



■休業中の生活について

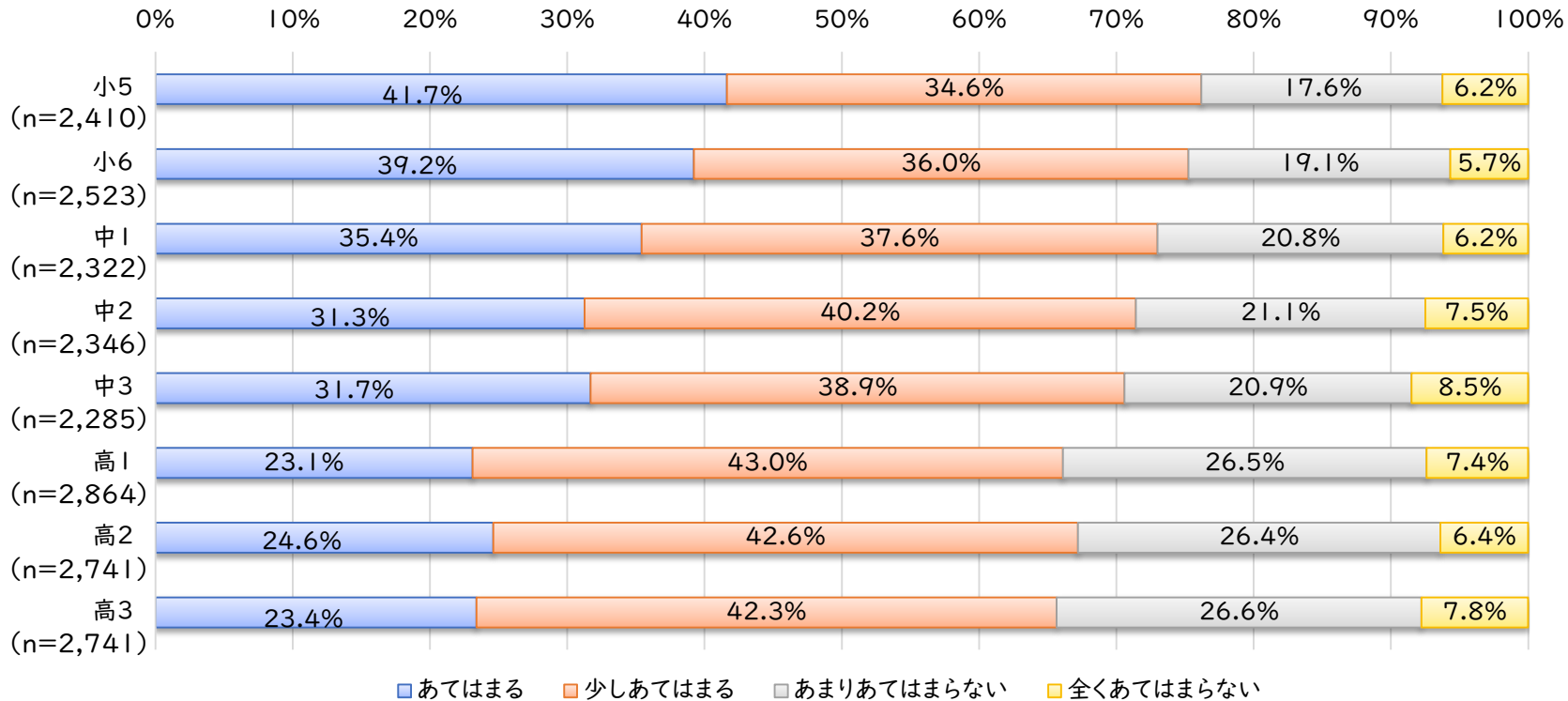
設問3.B 体力づくりに取り組んだ



学年が上がるほど体力づくりに取り組んだと答えた子どもが少なくなりました。

■休業中の生活について

設問3.C 家族との会話やかかわりが深まった

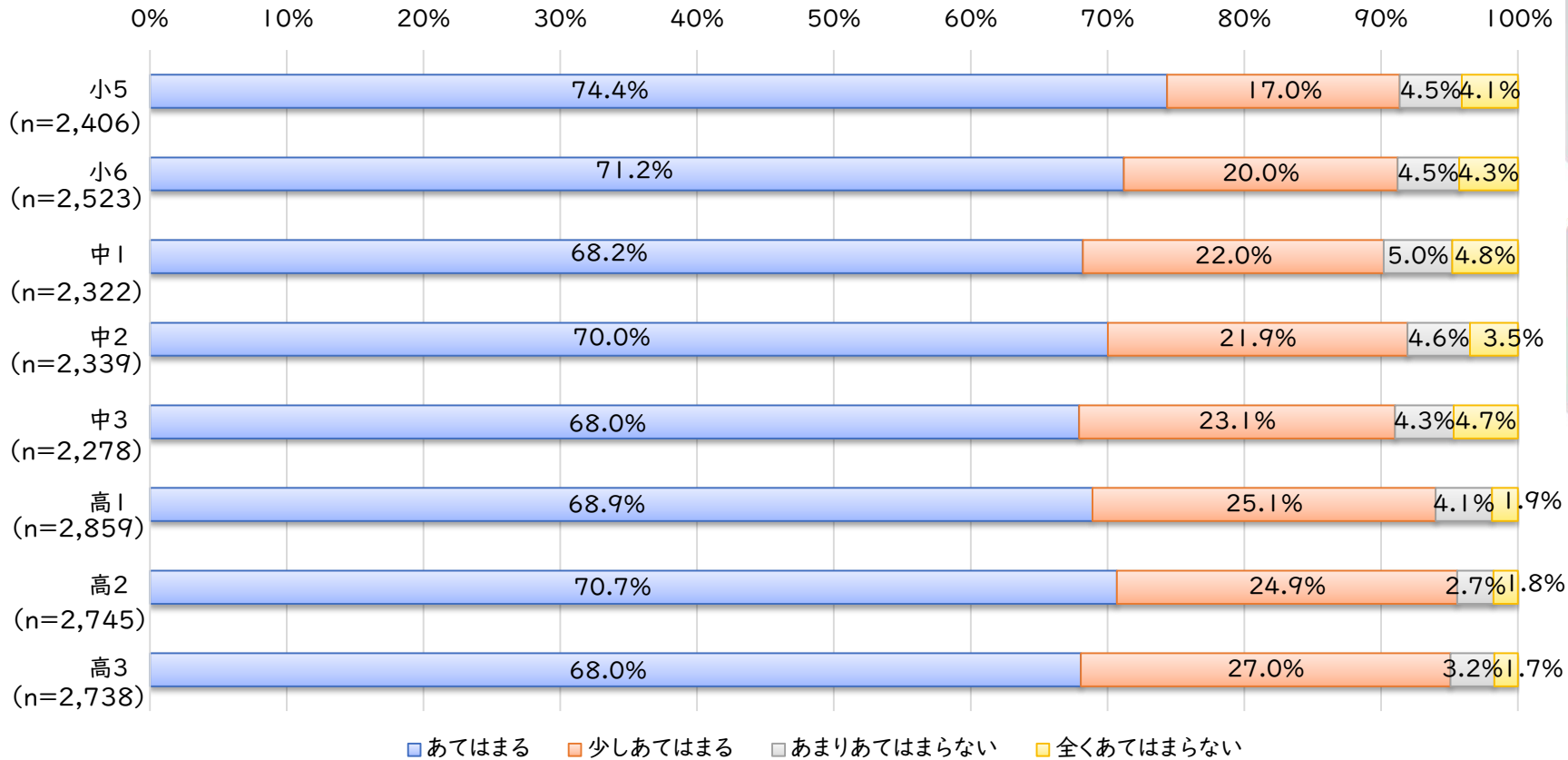


どの学年も約70%の子どもが家族との会話やかかわりが深まったと回答しました。



■休業中の生活について

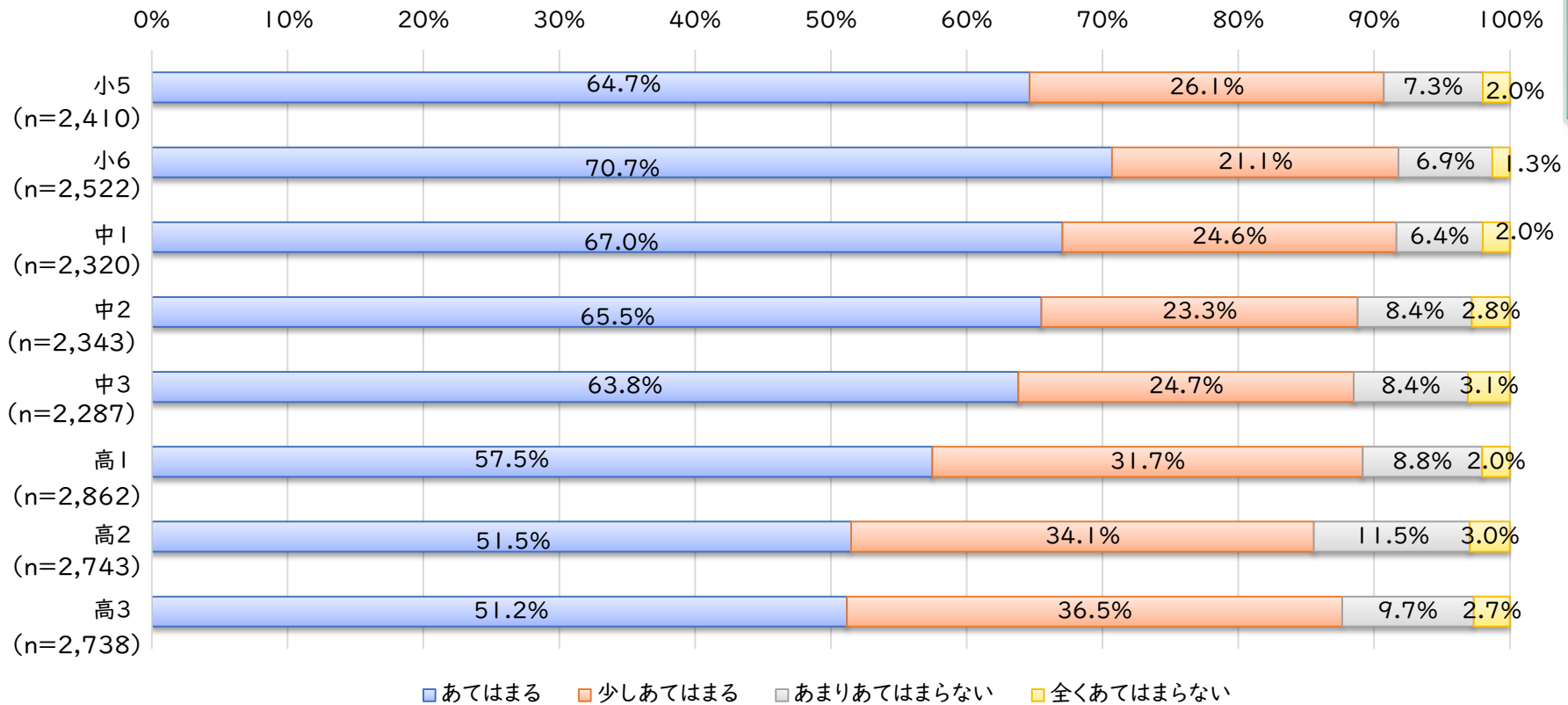
設問3.D 学校が休業になったことに仕方がないと思っている



どの学年も90%以上の子どもが休業になったことは仕方がないと受け止めていました。

■休業中の生活について

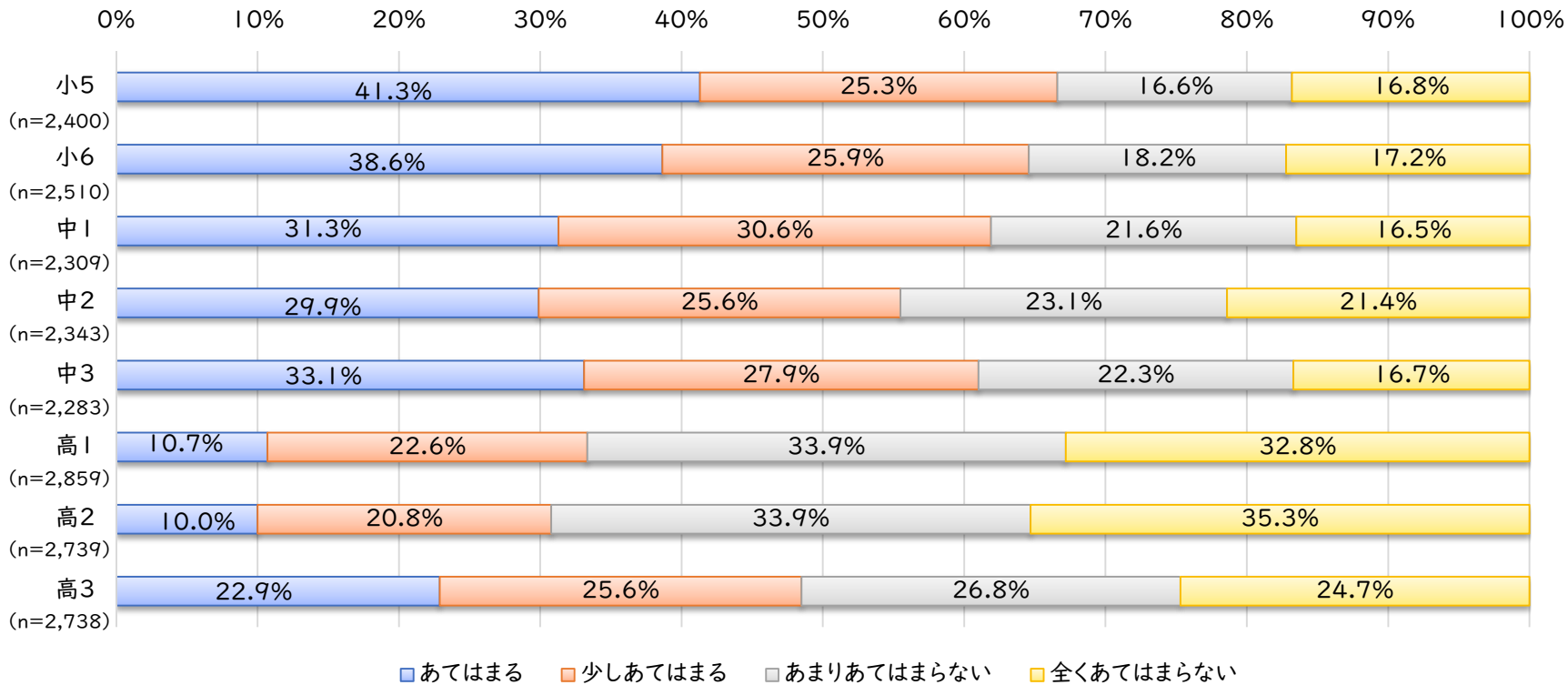
設問3.E 学校からの課題にしっかりと取り組んだ



どの学年も約90%の子どもが学校からの課題に取り組めていました。

■休業中の生活について

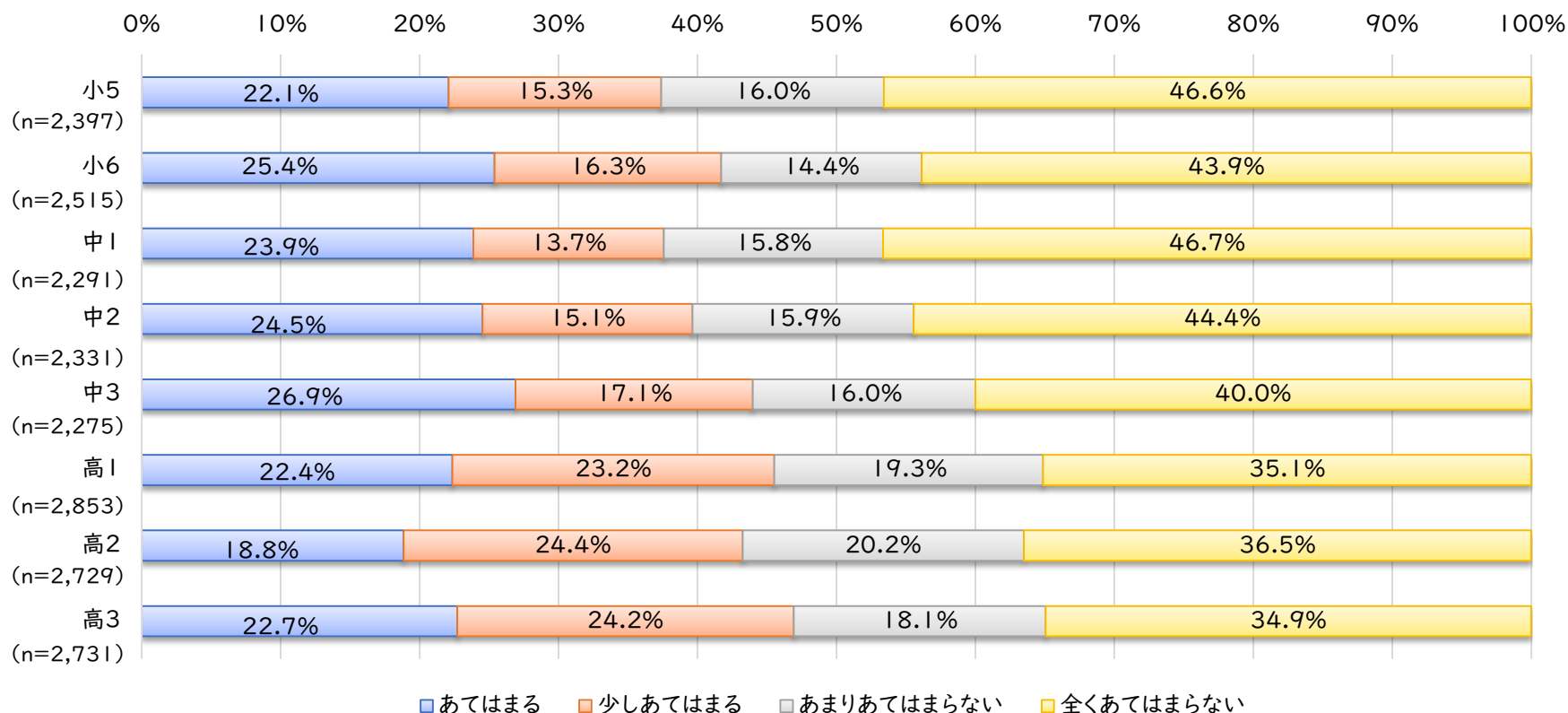
設問3.F 学校以外の課題に取り組んだ



学校以外の課題に、全体の約半数の子どもが取り組んでいるものの、学年別にみると高校1年生と2年生では「あてはまる」と回答した子どもは、約10%でした。

■休業中の生活について

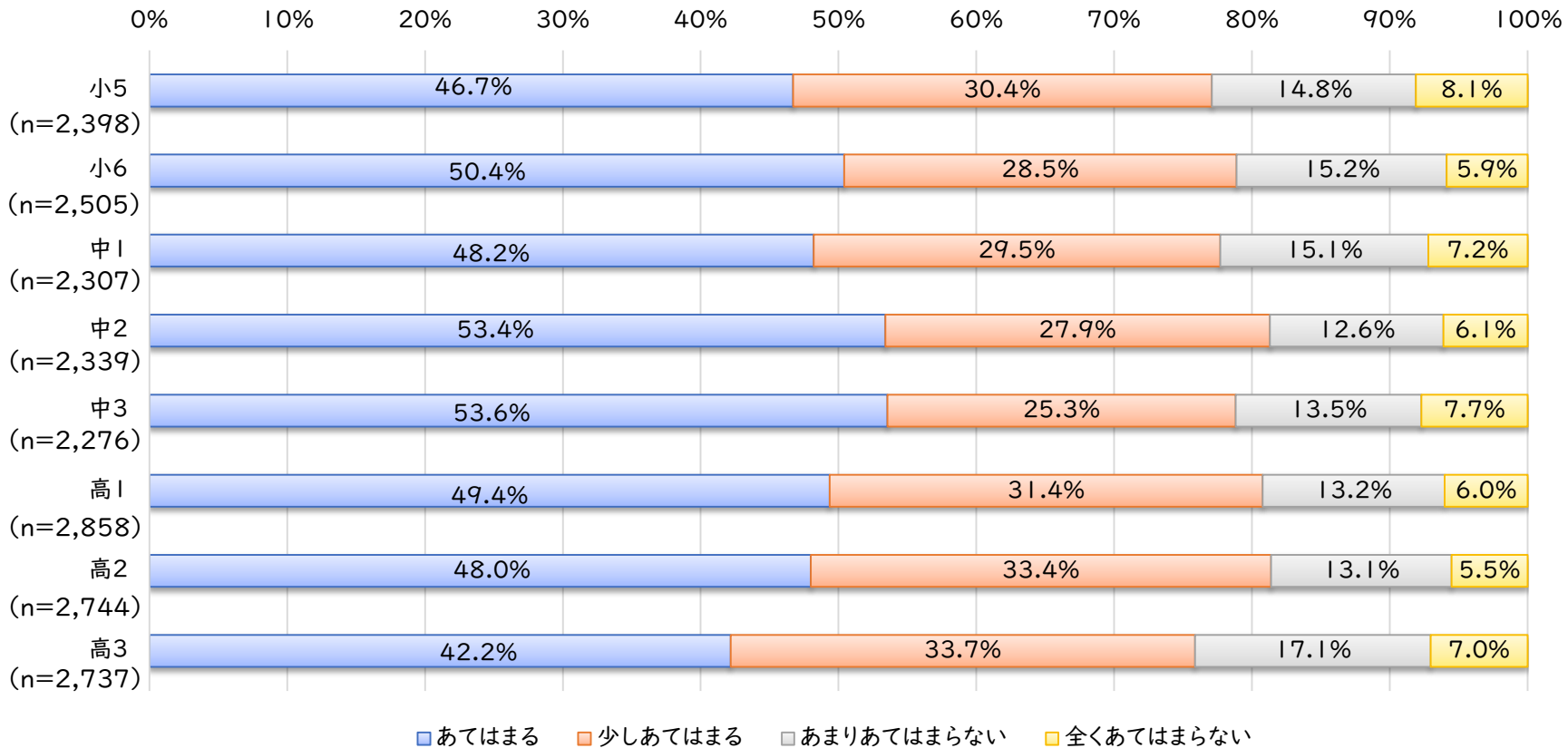
設問3.G オンライン学習に取り組んだ



どの学年も約40%の子どもがオンライン学習に取り組んでいるものの、「全くあてはまらない」と回答した子どもも約40%ありました。

■休業中の生活について

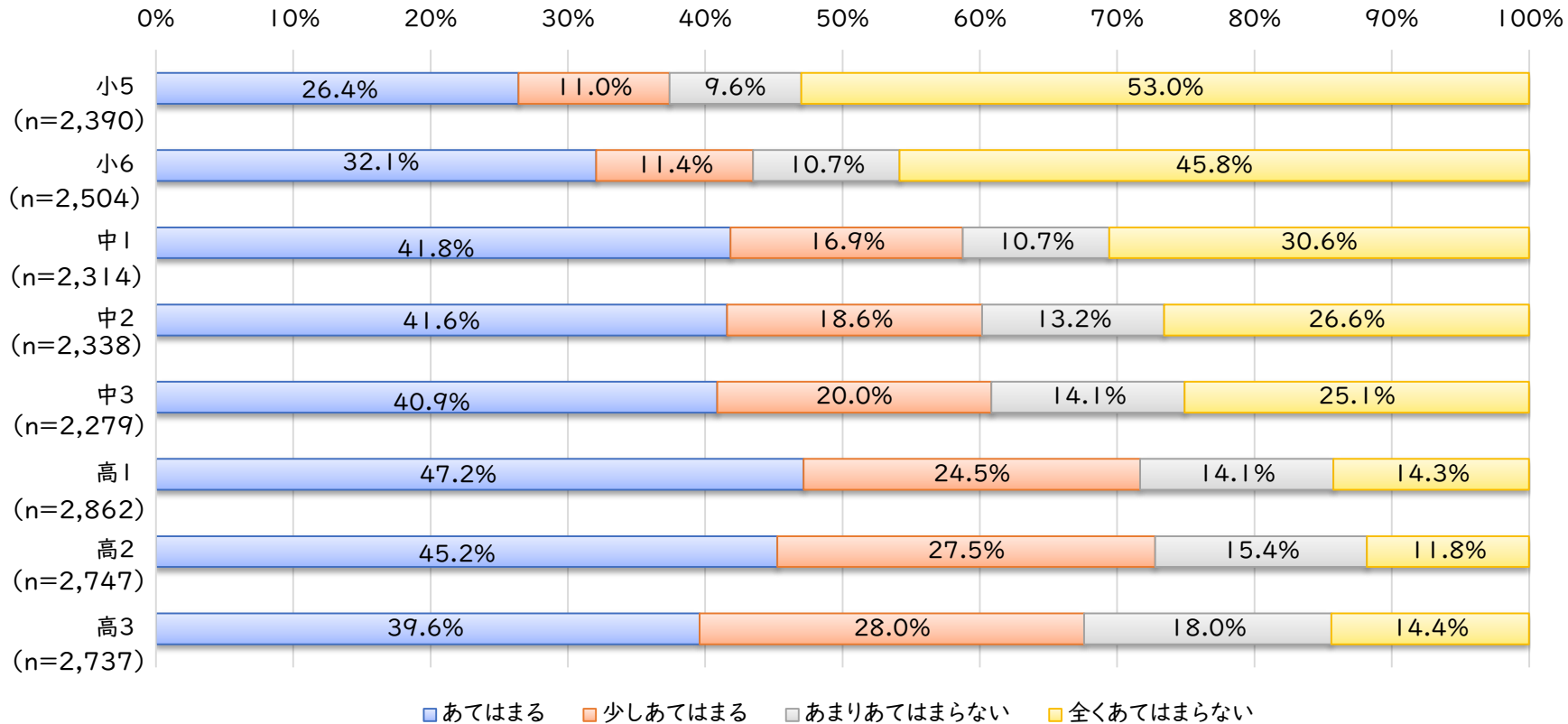
設問3.H 読書や趣味などで時間を有効に使うことができた



どの学年も約80%の子どもが時間を有効に使うことができたと回答しました。
自由回答の中にも「読書の時間が取れた」「本が好きなことに気づいた」といった声もありました。

■休業中の生活について

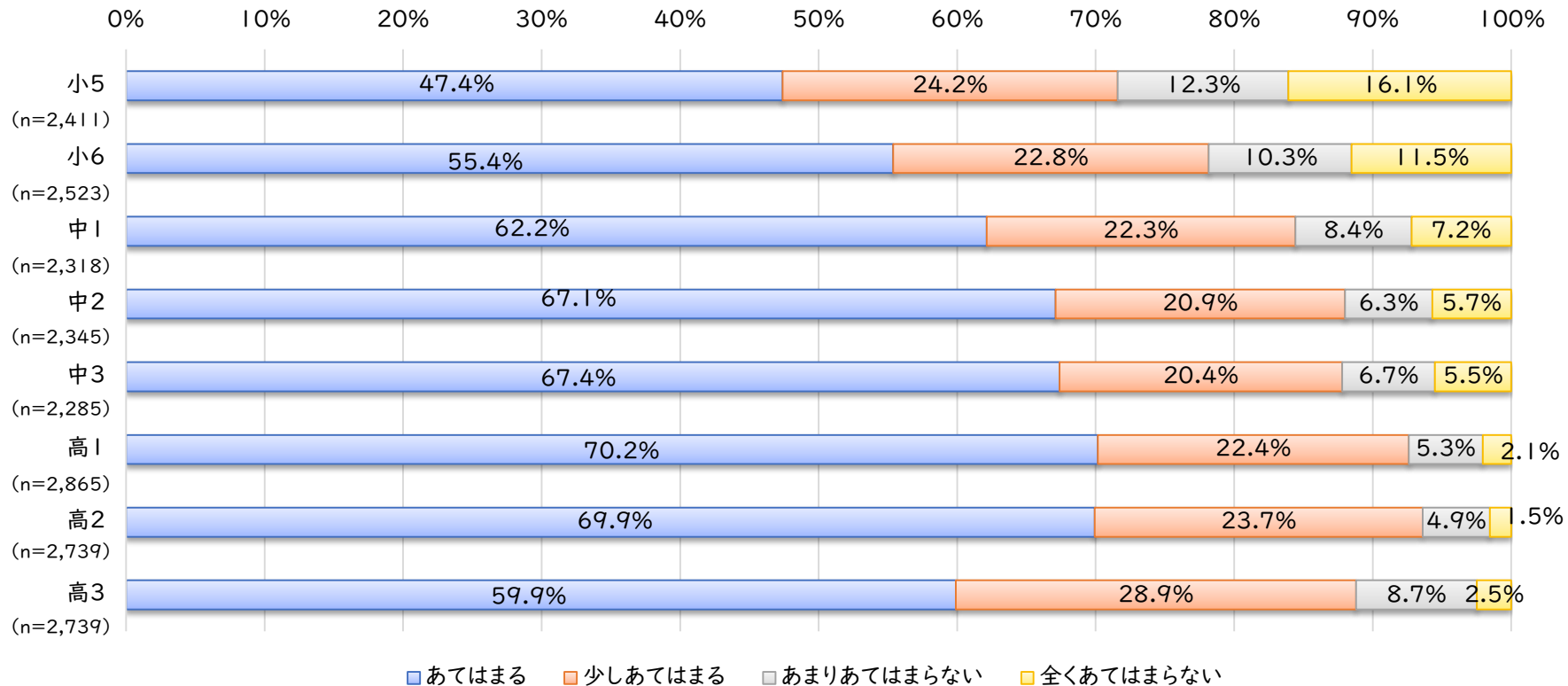
設問3.I オンラインで友だちとの交流を行った



小学生は約40%、中学生は約60%、高校生は約70%と学年が上がるごとにオンラインで友だちとの交流を行ったと回答した子どもが増えました。

■休業中の生活について

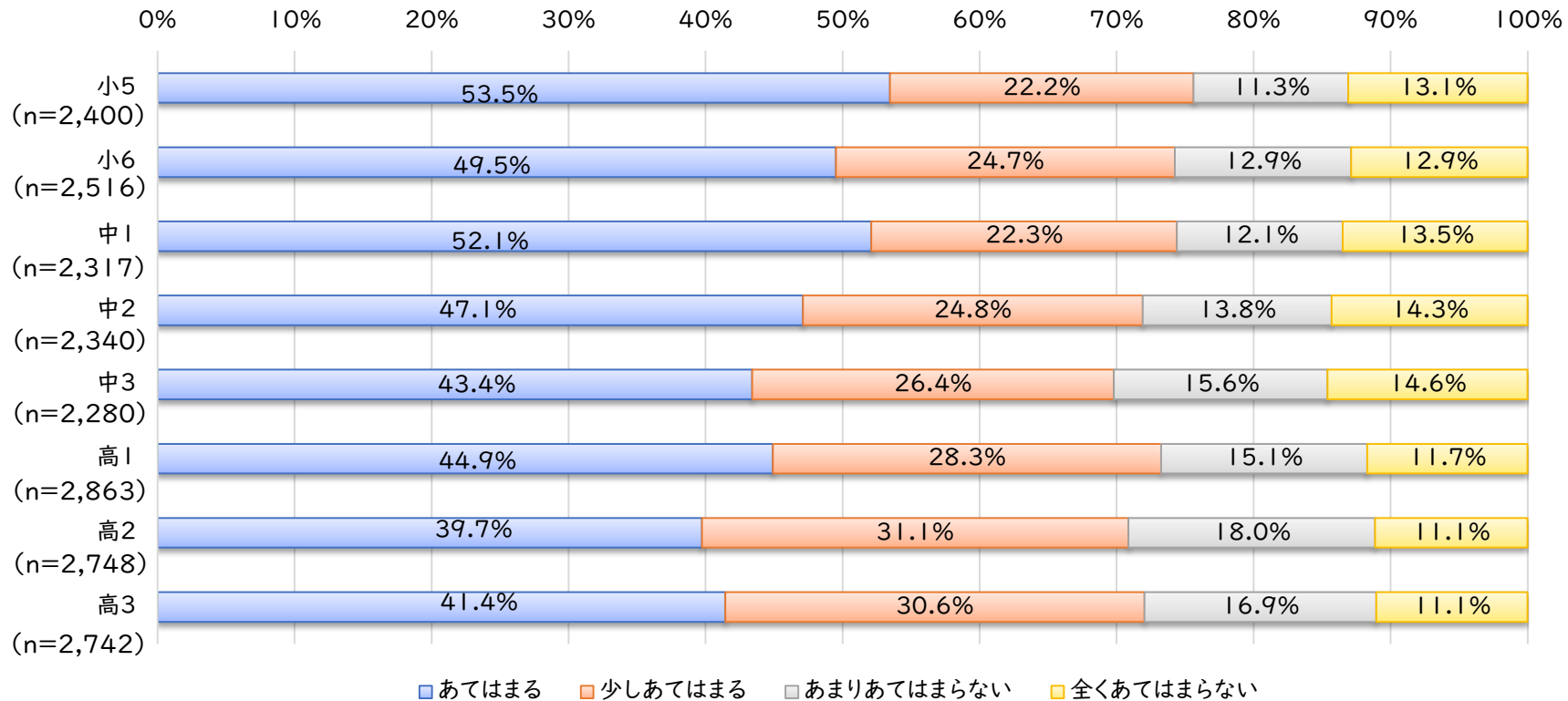
設問3.J ゲームをしたり、SNSで動画を視聴したりする時間が増えた



全ての学年で増えていますが、高校生では約90%の子どもが増えたと回答しました。一方で「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」と回答した子どもの中には、もともとスマートフォンを持っていない子どもがいることに留意が必要です。

■休業中の生活について

設問3.K 友だちと会えず、さみしかった。

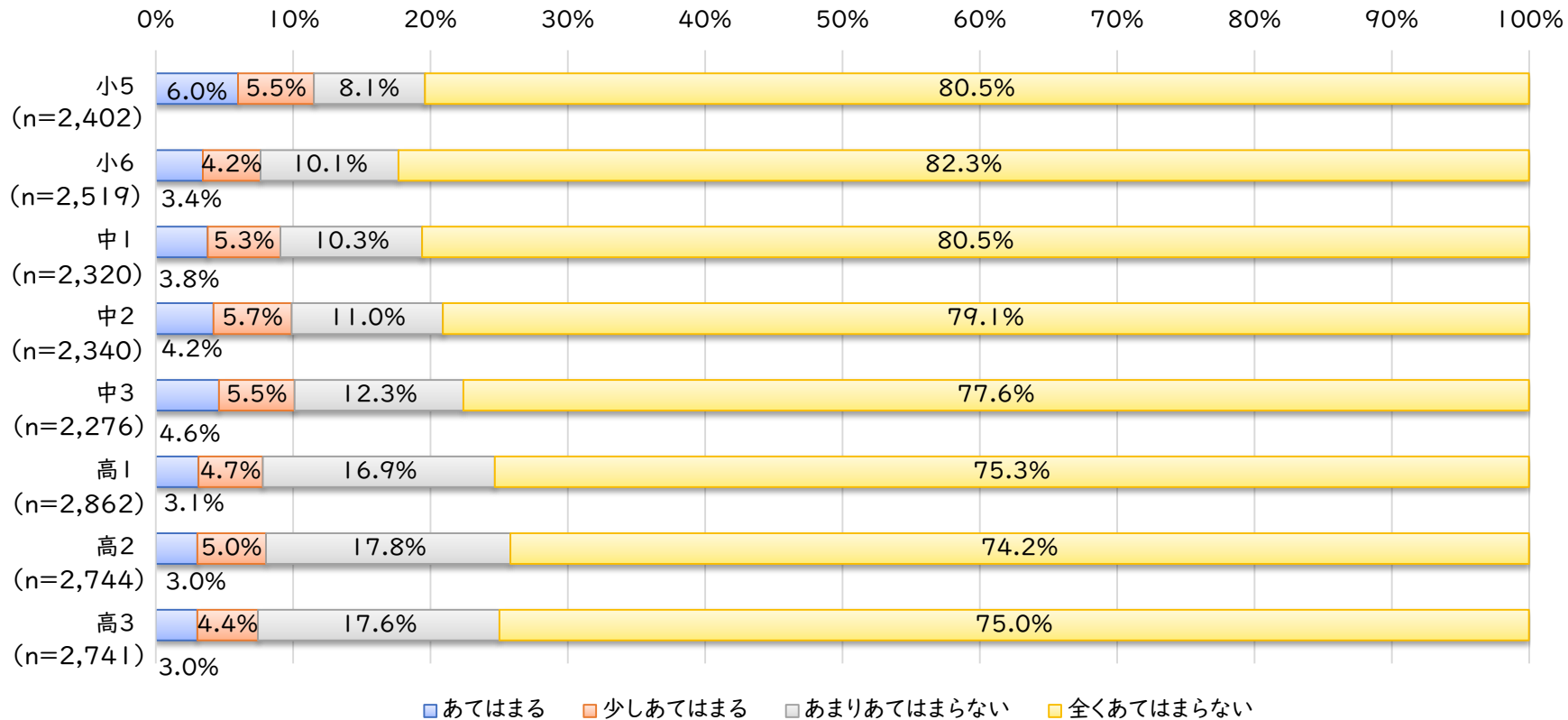


70%以上の子どもが「さみしかった」と回答しました。

学校が休みの間に悲しかったことや困ったことを記載する自由回答欄にも「友だちと会えずに悲しい」など多くの声があがっていました。

■休業中の生活について

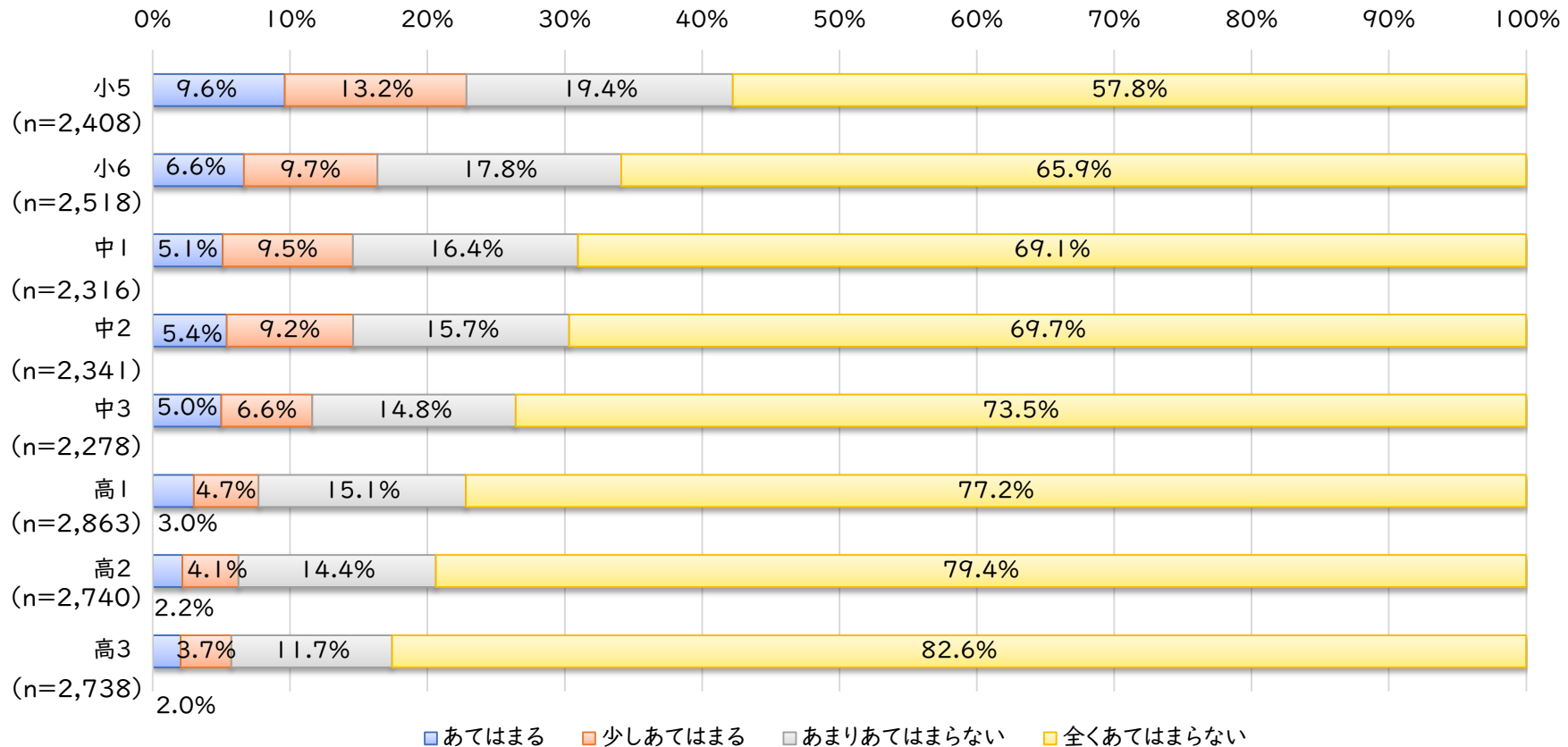
設問3.L 食事が出来ず困ることがあった



どの学年においても約10%の子どもが食事が出来ずに困ることがあったと回答しました。

■休業中の生活について

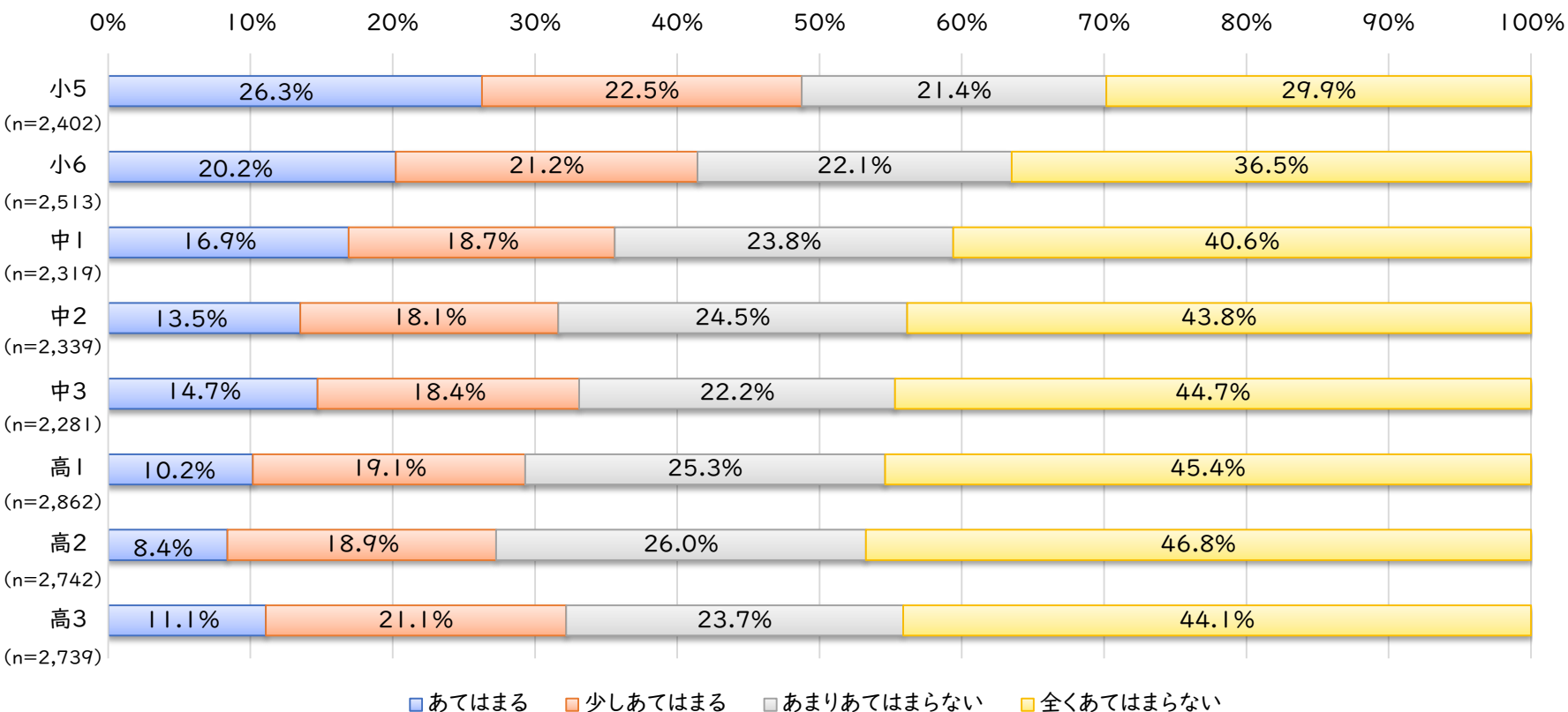
設問3. M 家族におこられたり、たたかれたりすることが増えた



低学年ほど、家族におこられたり、たたかれたりすることが増えたと回答しました。

■休業中の生活について

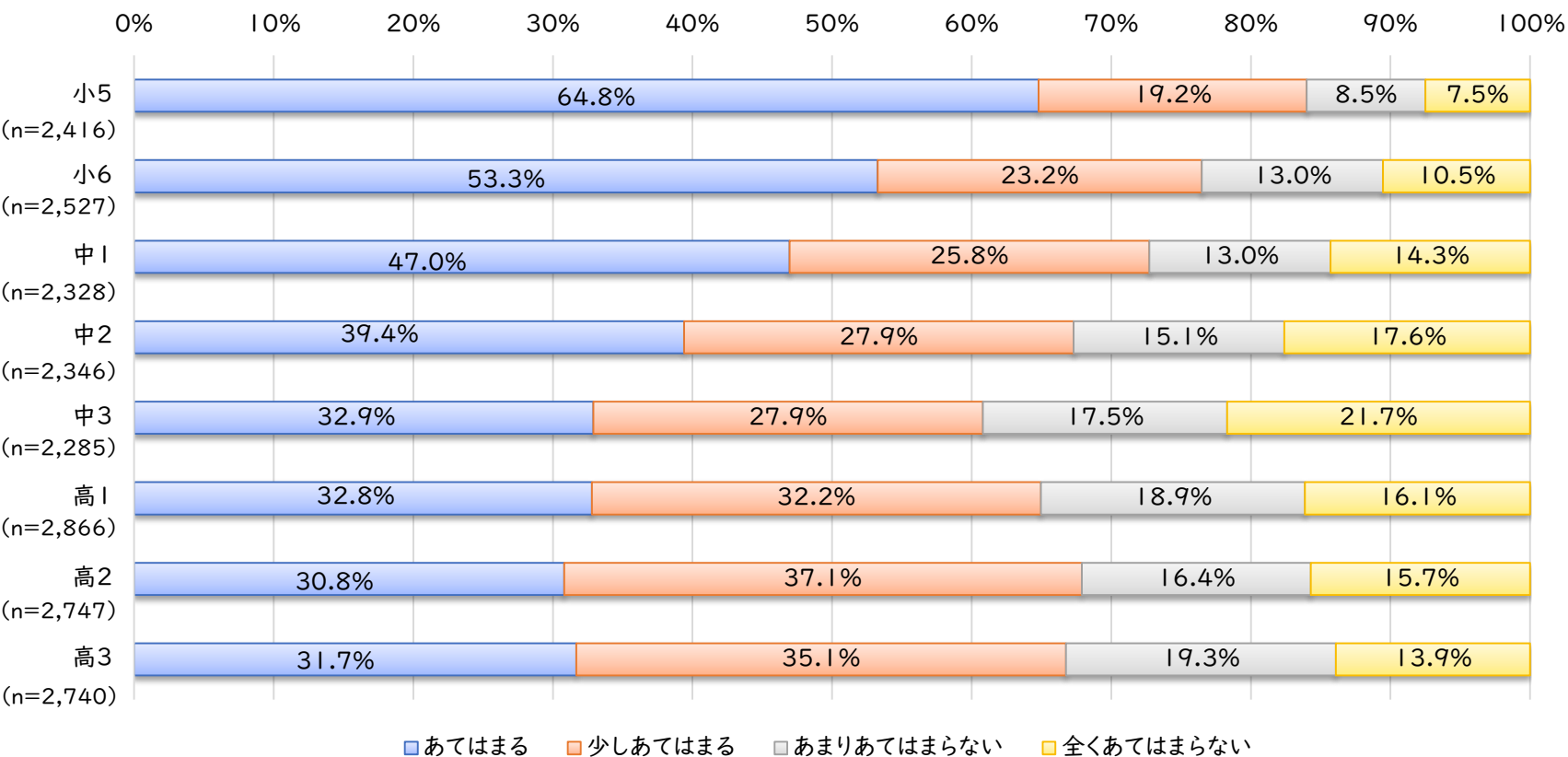
設問3.N 不安に思ったり、イライラすることが増えた



小学生では40%以上、中高生で約30%の子どもが不安やイライラが増えたと回答しました。

■休業中の生活について

設問3.0 コロナウイルスに自分や家族が感染しないか心配だった



小学生(高学年) >



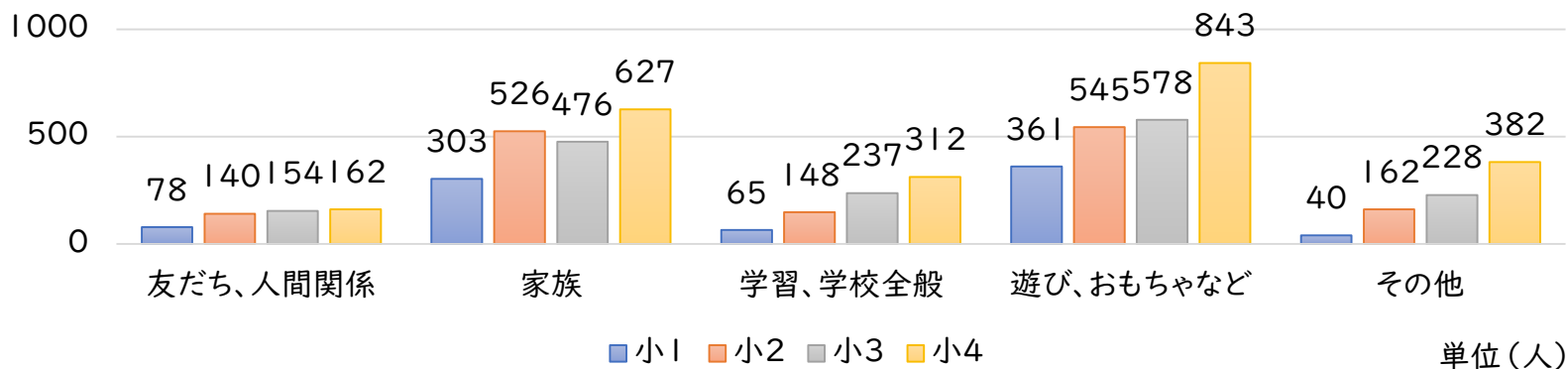
中学生 >



高校生 >

60%以上の子どもが自分や家族が感染しないか心配だったと回答しました。
特に低学年ほど高い傾向が出ました。

■学校が休みの間、良かったことやうれしかったことは何ですか？ ※自由記述



1、友だち、人間関係のことにに関する記述から抜粋

- 1年生／友だちと遊んだ。友だちが増えた。
- 2年生／友だちとゲームできた。学童でみんなといっぱいあそんだ。
- 3年生／友だちと一緒に勉強した。友だちとお手紙交換。友だちとオンラインで話した。
- 4年生／勉強や時間を気にせず近所の友だちと遊べた。いつもより友だちと遊べた。野球の練習がいっぱいできた。誕生日楽しかった。

2、家族のことにに関する記述から抜粋

- 1年生／ママといっぱい遊んだ。ママがおしごとやすみでうれしかった。パパといっしょにうんどうしたこと。
- 2年生／家族と遊べた。家族でバーベキューした。お父さんとパズル勝負したこと。お姉ちゃんが勉強おしえてくれた。
- 3年生／お母さんやお父さんと一緒にいる時間が多かったこと。お家の人と話す時間が増えたこと、妹といっぱいあそべたこと。
- 4年生／家族とずっといっしょにいられた(いつもは父がいない)。家族みんなでキャンプしたこと。おじいちゃんおばあちゃんとビデオ通話したとき楽しかった。

3、学習、学校全般に関する記述から抜粋

- 1年生／おかあさんとべんきょうがたのしかった。先生から手紙がきた。勉強がたのしかった。
- 2年生／本がたくさん読めた。縄跳びができた。パソコンができるようになった。学童でいろいろ作ったり、お弁当を食べたりするのがとても楽しかった。
- 3年生／漢字を練習して字がうまくなった。家だと静かで勉強がしやすかった。本が読めてうれしかった。ずーっと学校に行きたかったから嬉しいことがない。
- 4年生／勉強がいっぱいできた。家で自分でやっていたからすきなだけ休憩してすきなだけ勉強できたこと。よくわからないことが良く考えてできた。

4、遊び、おもちゃなどに関する記述から抜粋

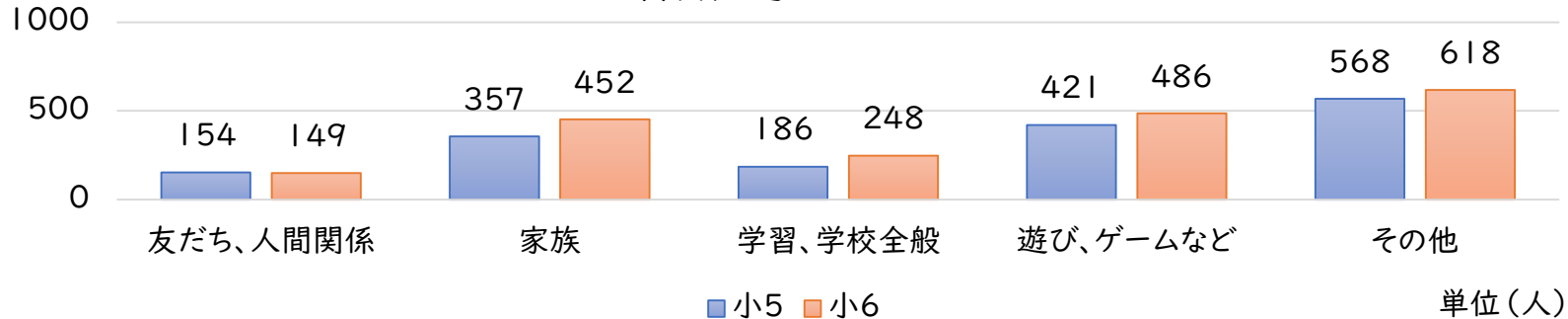
- 1年生／スイッチ(ゲーム)ができた。そとであそべた。YouTube。自転車。ボール投げ。サッカー。虫とり。
- 2年生／ゲームができる。じゆうに家でだらだらできる。家の庭でテントを張ってもらって、中で勉強したり。お姉ちゃんと遊んだのが楽しかった。
- 3年生／テレビがいっぱい見れた。勉強が少ない。楽しいことができる。遊ぶ時間が増えた。ゲームがいっぱいできた。外でいっぱい遊べた。
- 4年生／ゲームができた。ゲームを買ってもらった。YouTubeをいっぱいみれた。マンガがゆっくり読めた。ダンスを踊った。縄跳びが上手になった。

5、その他の記述から抜粋

- 1年生／おうちでゆっくりしてました。いっぱい寝ること。つかれなかった。いろんなところにおでかけしたこと。
- 2年生／休めてすごく良かった。コロナにならなかったこと。プールが7月までやらなくなってよかった。何も楽しくなかったし暇だったです。
- 3年生／早起しなくて良かった。いっぱい寝れた。学校にいったら、つかれるときがあるけど、家ですごしてたら、つかれなかったことです。
- 4年生／リラックスできた。一人の時間ができてうれしかった。学校に行っているより良く寝れた。色んなことができた。コロナにかからなくてよかった。

■学校が休みの間のことで、良かったことやうれしかったことがあれば書いてください

※自由記述



1、友だち、人間関係に関する記述から抜粋

5年生／普段あまり遊ばない友だちとよく遊んだ。友だちとの交流が増えた。友だちと休みの間でもオンラインで会えたこと。

友達とオンラインで遊んだことが楽しかった。ネットで友だちとゲームして楽しかった。

6年生／友だちといっぱい遊べた。友だちとの遊ぶ時間やゲームできる時間が増えた。友達とオンラインでいっしょに宿題をした。友達とLINEで会話する時間が増えた。友達とオンラインでおしゃべりした。かなりオンラインゲームで友達が増えた。あまり経験できないことなのでよかった。

2、家族のこに関する記述から抜粋

5年生／家族と一緒にごはんや遊ぶことが増えた。お父さんが家にいることが多くなって嬉しかった。お母さんのお手伝いができた。お姉ちゃんと走ったりバドミントンをしたことが嬉しかった。家族との仲が深まった。

6年生／家族と話す時間が増えた。家族と一緒にいれて楽しかった。いとこやおばあちゃんと会えることが増えた。家族とかかわることが増えた。家族との話したり遊んだりする時間が増えた。夜に早くみんなが帰ってきたこと。お菓子作りをお母さんとできて良かった。

3、学習、学校全般に関する記述から抜粋

5年生／好きなように自分のタイミングで好きな教科に取り組めて勉強がはかどった。集中して勉強できた。自由時間も増えたし勉強時間も増えた。

6年生／自分のペースで勉強ができた。家で勉強する時間が増えて良かった。たくさん本を読むことができた。読みたかった本を読めた。

学校がきらいだから休めて嬉しい。

4、遊び、ゲームに関する記述から抜粋

5年生／ゲームの時間が増えた。テレビをいっぱい見れた。ケータイを見る時間は増えた。学校が休みのおかげでいっぱいゲームや遊ぶ事があって楽しかった。家での読書の時間が増えた。運動や体を動かすことが増えた。

6年生／ゲームがうまくなった。ゲームがゆっくりできた。新しいゲームを買ってもらえた。ユーチューブを見る時間が増えたこと。自由な時間が増えた。ペットとたくさん遊んだ。うんどうがいっぱいできた。

5、その他に関する記述から抜粋

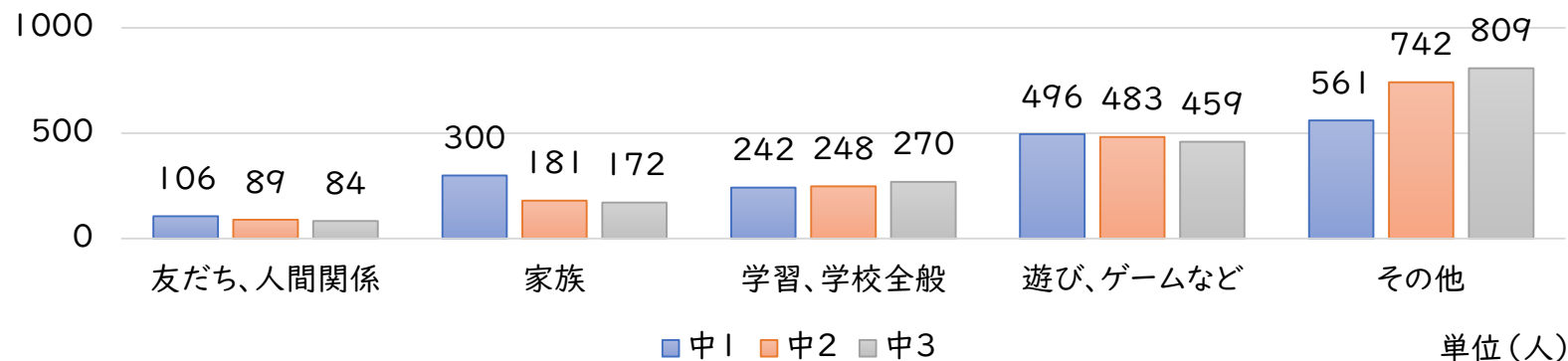
5年生／ゆっくりできた。いっぱい寝れること。自分で料理ができたこと。家にいる時間が長くて、そうじや読書が出来た。自分のしたいことができた。

6年生／しゅみができた。料理ができるようになった。絵をかくのがすきになった。寝る時間が増えた。サッカーの技術があがった。時間がふえてしたいことができた。自分の趣味や、新しいことにチャレンジできたり、面白いことも見つかった。家でしたいことがふえた。ゆっくり休めた。自分がしたいことがいっぱいできた。自分の時間が増えた。

■学校が休みの間のことで、良かったことやうれしかったことがあれば書いてください ※自由記述



中学生 >



1、友だち、人間関係のことにに関する記述から抜粋

- 1年生 / 友達とオンラインで交流する時間が増えた。電話でたくさん話せた。普段はあまり遊ばなかった近所の子と仲良くなった。
- 2年生 / 友達とたくさん電話で話せた。友達といっぱい遊べた。友達とオンラインでいっぱい遊べた。
- 3年生 / 友達とたくさん遊べた。友達と電話やオンラインゲームをしまくった。嫌いな人と会わずにすんだ。

2、家族のことにに関する記述から抜粋

- 1年生 / 家族と過ごす時間が増えた。家族そろってご飯を食べられた。家族でボードゲームをした。兄とたくさん話した。妹と遊んだ。
- 2年生 / 家族と過ごす時間が増えた。家族との会話が増えた。おばあちゃんの畑仕事を手伝えた。
- 3年生 / 家族との時間が増えた。会話が増えた。きょうだいで遊ぶ時間が増えた。おじいちゃんやおばあちゃんとの交流が増えた。

3、学習、学校全般に関する記述から抜粋

- 1年生 / 自分に合った勉強をすることができた。自分のペースで勉強ができた。いろいろな本が読めた。
- 2年生 / 自分のペースで勉強ができた。普段あまり読めなかった本を読むことができた。お花、メダカの観察や、お菓子作りがたくさんできた。
- 3年生 / 自分の生活や勉強のことで、考える時間が増え、効率的なやり方を見つけた。読書がいっぱいできて、自分が広がった。

4、遊び、ゲームなどに関する記述から抜粋

- 1年生 / ゲームがたくさんできた。新しいゲームを買ってもらえた。YouTubeがたくさん見れた。趣味が増えた。自由な時間が増えた。
- 2年生 / ゲームがたくさんできた。自分の好きなことができた。やりたいことがたくさんできた。たくさん運動できた。
- 3年生 / ゲームがたくさんできた。アニメを見る時間がゆっくり取れた。新しい趣味ができた。

5、その他の記述から抜粋

- 1年生 / ゆっくり休めた。たくさん寝れた。普段できなかったことができた。チャレンジできた。
- 2年生 / ゆっくり休めた。ぐっすり寝れた。自由な時間が増えていろいろなことができた。
- 3年生 / ゆっくりできた。自由な時間が増えた。寝不足だったので、たくさん寝れて良かった。

■学校が休みの間、良かったことやうれしかったことがあれば書いてください ※自由記述



1、友だち、人間関係のことに関する記述から抜粋

1年生／SNSでの友達が増えた。中学校の時の友達とたくさん遊べた。友達と電話やゲームをして楽しかった。クラスメイトとグループ通話ができる。

2年生／友達とオンラインゲームができた。友達とたくさん電話で話せた。地元の友達と会えた。

3年生／友達とオンラインゲームができた。地元の友達とたくさん遊べた。友達とたくさん電話で話せた。

2、家族のことに関する記述から抜粋

1年生／家族との時間が増えた。会話が増えた。家でみんなでゲームをしたことが楽しかった。

2年生／家族との時間が増えた。会話が増えた。家の手伝いでお小遣いがもらえた。畑の手伝いができた。

3年生／家族との時間が増えた。会話が増えた。今までやったことのない家事に取り組めた。

3、学習、学校全般に関する記述から抜粋

1年生／学校がなくなったこと。中間テストがなくなった。復習や予習をする時間が取れた。好きなペースで勉強ができた。

2年生／自分がしたい勉強ができた。1年生の復習ができた。部活がなくなった。オンライン授業ができて。進路について考えられた。

3年生／自分の勉強を見直すことができた。受験勉強ができた。大学について調べる時間があつた。検定試験に合格した。

4、遊び、ゲームなどに関する記述から抜粋

1年生／自分の趣味など自由に使える時間が増えた。ゲームがたくさんできた。映画をたくさん見れた。本がいっぱい読めた。

2年生／ゲームが思う存分できた。自分の時間が増えた。ギター練習がたくさんできた。忙しくてできなかった趣味ができた。

3年生／自分の趣味の時間がたくさん取れた。ゲームができた。本をたくさん読めた。琵琶湖一周ができた。

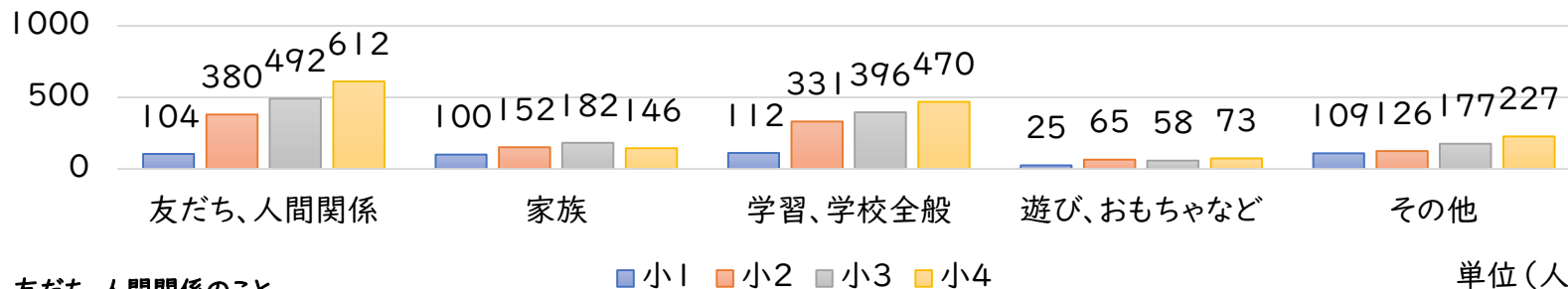
5、その他の記述から抜粋

1年生／ゆっくり休めた。いっぱい寝れた。疲れが取れた。リフレッシュできた。運動や筋トレができた。

2年生／ゆっくり過ごすことができた。ゆっくり寝れた。たくさんバイトができた。体力づくりができた。

3年生／ゆっくりできた。睡眠時間を確保できた。バイトのシフトが増えた。給付金がもらえた。

■学校が休みの間、悲しかったことや困ったことは何ですか？ ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

1年生／友だちに会えなかったこと。友だちと遊びたかった。けんか。友だちと勉強したかった。

2年生／友だちとあえなくてさびしかった。ピアノにいけなかったこと、友だちにいじめられたことが悲しかった、コロナで友達と近づいて話したり出来ない。

3年生／友だちと一緒に遊べなかった。友だちと会えなかったこと。みんなに会えない。さみしい。なぞのストレスがたまって困っていた。

4年生／友だちを作りたかった。友達と会えなかったこと。クラスに最初なじめなかったこと。友達とうまく遊べなかった。サッカーの試合ができなかった。

2、家族のこと

1年生／兄弟げんか。ひとりでおるすばん。ママに何もしていないのに怒られた。お兄ちゃんに殴られた。おにいちゃんにいじめられた。

2年生／パパに怒られた。すぐおとうとけんかをしちゃう。おかあさんが熱をだしたこと。毎日怒られる。おうちのひととよくけんかになりました。

3年生／けんかばかりでした。きょうだいげんかがふえた。ストレスがたまる。ずっとお留守番をしていたので悲しかったです。

4年生／お兄ちゃんになぐられたりとはされた。妹がいっぱい泣くこと。弟がうるさい。ずっと一人で少しこわくてさみしかった。

お父さんとお母さんがけんかをしてたこと

3、学習、学校全般

1年生／学校に行けなかったこと。一人で勉強するのが大変だった。先生に会えなかったこと。みんなとべんきょうしたかった。プールできなかつた

2年生／べんきょうがわからなかった。しゅくだいがたいへんだった。宿題がわからなくて困った。先生にわからないところを聞けなかったから困った。

3年生／学校に行けなかつた。宿題が多くて大変だった。わり算のやり方がわからなかつた。ならっていないしゅくだいがでる。かん字の練習がめんどくさい。

4年生／習い事の宿題や学校の宿題が多くてストレスになった。勉強にあまり集中できなかつた。休校が長い。理科や社会があまりやっていたので心配でした。勉強がついていけるか不安。給食が食べたかった。

4、遊び、おもちゃなど

1年生／コロナウイルス怖かった。公園へ遊びに行けなかつたこと。どこにも行けない。たいくつだった。ひまだった。おでかけができなかつた。

2年生／外で遊べなかつた。ゲームができなかつた。旅行にいけなかつた、あまり外でご飯を食べられなかつた。イベントがなくなつた。

3年生／運動不足。遊べない。サッカーの練習や試合がなくなつたことが悲しかった。お店がしまっていて。本が借りられなかつたこと。

いろいろな場所に行けなくなつた、外にでれなくなつた

4年生／ひまだった。することがない。友達と遊べない。サッカーができない、ドッチボールができない、コロナ太りでお菓子をいっぱい食べて太つた。

5、その他

1年生／コロナがこわかつた。マスクがあつい。コロナがイヤ、どうしたらいいのかわからない。悲しかったこともあつたけどしょうがなかつた。

2年生／暇でした。なにをやればいいのかこまっていました。ダンスの発表会が無くなつて嫌でした。水泳がなかつたことが悲しかったです。

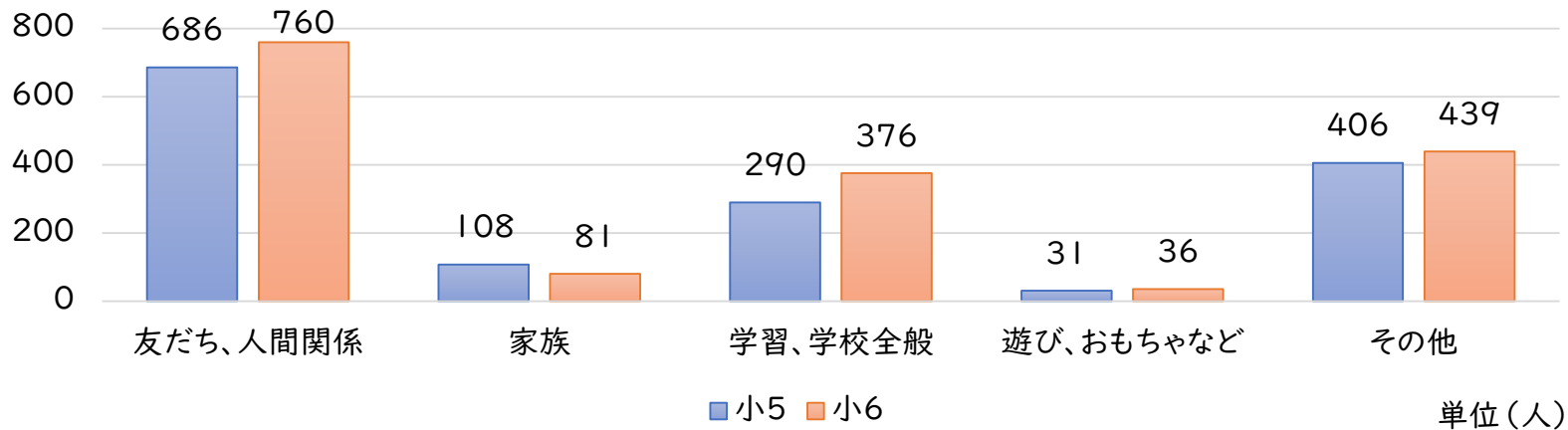
3年生／どこでもマスクをつけないとイケなくなつたことが悲しかったです。暇だけけどストレスがたまつた。学校にずっと行けなかつたらどうなるかこわくなりました。

はやくコロナがなおしてほしい。コロナウイルスでどんどん人が死んでいくし、マスクがなくなつていたのでとても困りました。

コロナのせいで心が毎日つぶれたこと。



■学校が休みの間のことで悲しかったことや困ったことがあれば書いてください ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

5年生／友だちと会えないこと。友だちと遊べなかったこと。友だちが遊ぼうと誘って来て困った。友だちとかとインターネットでしかしゃべれなかったし、全然会えなかった。
6年生／友だちを会えなかったことが悲しい。友だちと遊べなかったことがさびしかった。友だちとしゃべれなかったこと。

2、家族のこと

5年生／親におこられることが増えた。弟とのケンカが増えた。家族みんなストレスがたまっておこりっぽかった。お父さんにけられたりたかれたりされた。お父さんが単身赴任しているから、帰ってこれなくて悲しかった。家にひとりであることが多くてさびしかった
6年生／兄弟げんかが増えた。お母さんとお父さんにいっぱい怒られて、すこしいやだった。つらかった。はやく休みがあけてほしかった。親にしかかれてばかりだった。一人で留守番がさびしかった。家族が熱を出しコロナになったらどうしようと心配で悲しかった。

3、学習、学校全般

5年生／勉強で分からないところがあった。宿題が多くて困った。夏休みが減ったこと。漢字がいつもより覚えにくい。何をしていたか分からなかった。
6年生／宿題が多すぎる。勉強が分からなくて困った。勉強が遅れていること。勉強が進まないこと。行事が沢山減ったことを知って悲しかった。
小学校なのに、イベントが沢山中止になって、6年生なのに6年生じゃない感じがする。

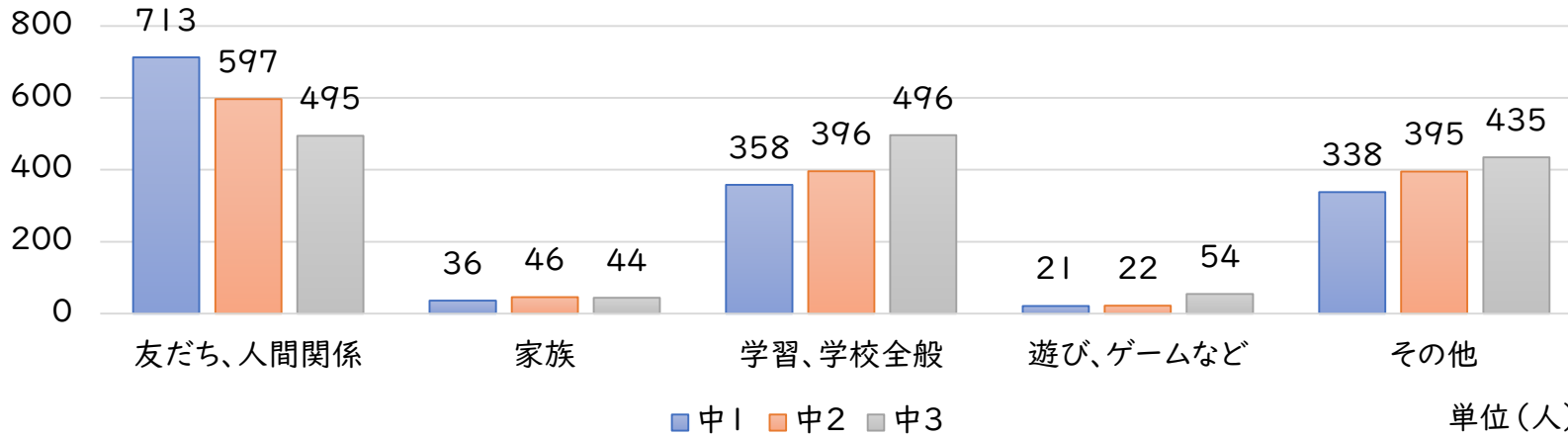
4、遊び、おもちゃなど

5年生／ゲームばかりしてしまう。1人だと遊ぶのが楽しくなかった。外出できないこと。サッカーできない。カラオケに行けない。
6年生／ゲーム中毒になった。おそくまでスマホを見ているせいかイライラしていた。外であそべなかったこと。遊べるところがなかった。ボール遊びができなかったこと。

5、その他

5年生／暇だった。運動不足。太った。ストレスがたまった。一人がさびしかった。自分は感染しないか不安だった。コロナでたくさんの人がなくなったこと。志村けんさんが死んだこと。外に出れなかった。買い物にいけなかったこと。
6年生／暇だった。習い事がなかった。運動不足。体力が減った。生活習慣が乱れた。コロナのせいで全国大会がなくなった。ストレスがめっちゃたまった。不安なことが多くなった。

■学校が休みの間のことで、悲しかったことや困ったことがあれば書いてください ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／友達と会えなかった。小学校の友達と会える時間がなくなったこと。人と全くしゃべらなかつたのでさみしかった。
- 2年生／友達と会えなかった。友達と電話やチャットでしか話せなくてさみしかった。外にあまり出られずストレスがたまってしまった。
- 3年生／友達と会えなかった。友達と話す機会がなくて悲しかった。話し相手がない。友達とコミュニケーションがとれるか心配だった。

2、家族のこと

- 1年生／おばあちゃんの家に行きたかった。親戚と会えなかった。弟とたくさんケンカをして悲しかった。家事が大変。
- 2年生／親がうるさい。きょうだいとのケンカが増えた。親の機嫌が悪かった。すぐ怒られる。
- 3年生／きょうだいゲンカが増えた。家族という時間が増えてイライラした。家族が感染しないか心配だった。

3、学習、学校全般

- 1年生／課題が全然わからなくて困った。課題が多かった。卒業式で寄せ書きがもらえなかった。やっと入学したのにすぐ休校で悲しかった。
- 2年生／課題が多かった。勉強についていけるか不安。部活が出来なくて体力が落ちた。職場体験がなくなった。
- 3年生／勉強が進まない。課題が多い。インターネットが使えなくて学校のオンライン科目ができなかった。モチベーションが上がらない。部活がなくなった。部活のコンクールがなくなった。修学旅行に行けなかった。

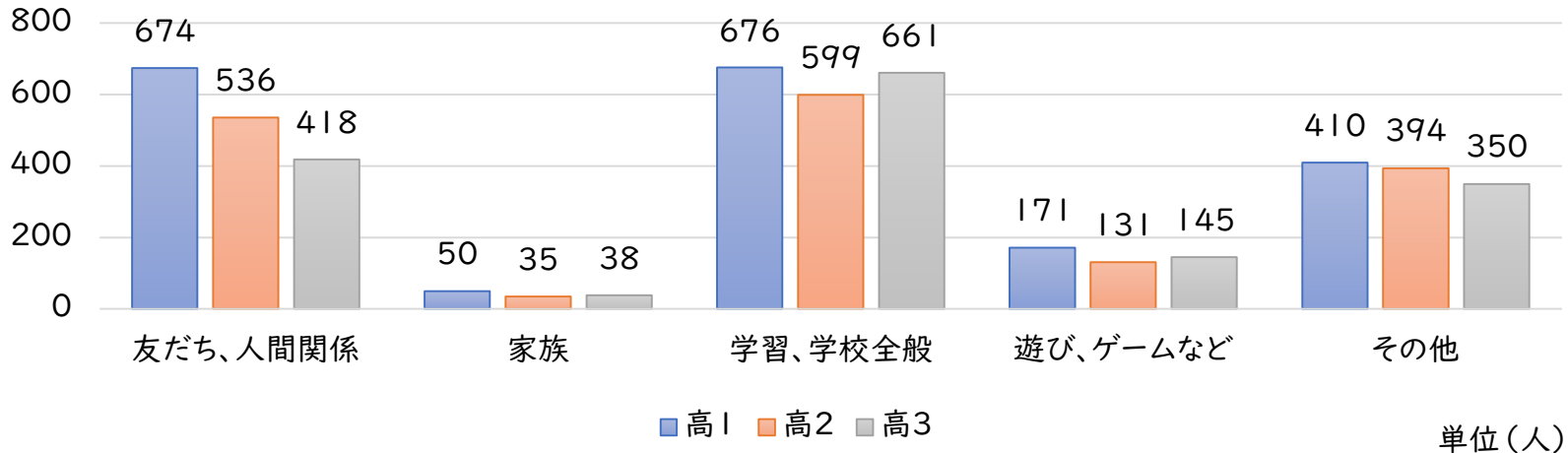
4、遊び、ゲームなど

- 1年生／ゲームをしすぎた。ゲームセンターや映画に行けなかった。出かけられない。
- 2年生／出かけられなかった。買い物やゲームセンターに行けなかった。ユーチューブやゲームばかりしてしまった。
- 3年生／遊べない。サッカーができなかった。ゲームしすぎ。YouTubeを4～7時間見ていた。通信料が高い。遊べるところがなかった。

5、その他

- 1年生／暇だった。志村けんさんが亡くなったこと。運動不足。太った。外に出れなかった。寂しかった。
- 2年生／親の在宅勤務でWi-Fiが使えなくなった。暇だった。運動能力が低下した。お菓子を食べて過ぎて太った。
- 3年生／昼食をどうしようかということ。体力が落ちた。生活リズムが崩れて困った。ひま。太った。目が悪くなった。

■学校が休みの間のことで、悲しかったことや困ったことがあれば書いてください ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／友達と会えなかった。新しいクラスの間人間関係が不安だった。LINEで話してもすごく寂しかった。新しい友達ができなかった。
- 2年生／友達と会えない。オンラインだけはきつい。一人の時間が多かった。
- 3年生／友達と会えなかった。一人でいることが多かった。SNSで話せない人とは距離が少しできた。

2、家族のこと

- 1年生／おばあちゃんに会えなかった。感染防止のため、亡くなったおばあちゃんに会えなかった。家族が家にいてイライラした。
- 2年生／ケンカが増えた。弟の相手が大変だった。兄弟がうるさくてイライラした。家事。
- 3年生／家族とけんかすることが増えた。弟をみるのに疲れた。祖父がどれだけ注意しても外出していた。

3、学習、学校全般

- 1年生／勉強で質問できる人がいなかった。自主学習の大変さに気づいた。卒業式がいつもと違った。定期演奏会がなくなった。
- 2年生／授業を受けていないのに課題をするのが大変だった。文化祭・体育祭が中止。部活がなかった。高体連がなくなった。検定試験がなくなった。
- 3年生／課題が多すぎてストレスがたまった。勉強が遅れることが不安。就職先の求人が減った。部活の引退が唐突だった。行事がほぼなくなった。

4、遊び、ゲームなど

- 1年生／外出できなくなったこと。運動があまりできなかった。卒業旅行に行けなかった。ユニバに行けなかった。
- 2年生／行く予定だったライブが中止になった。イベントがどんどんなくなっていったこと。どこにも遊びに行けなかった。
- 3年生／ライブやイベントが中止になったこと。買い物に行けなかった。外食できなかった。旅行が行けなくなった。

5、その他

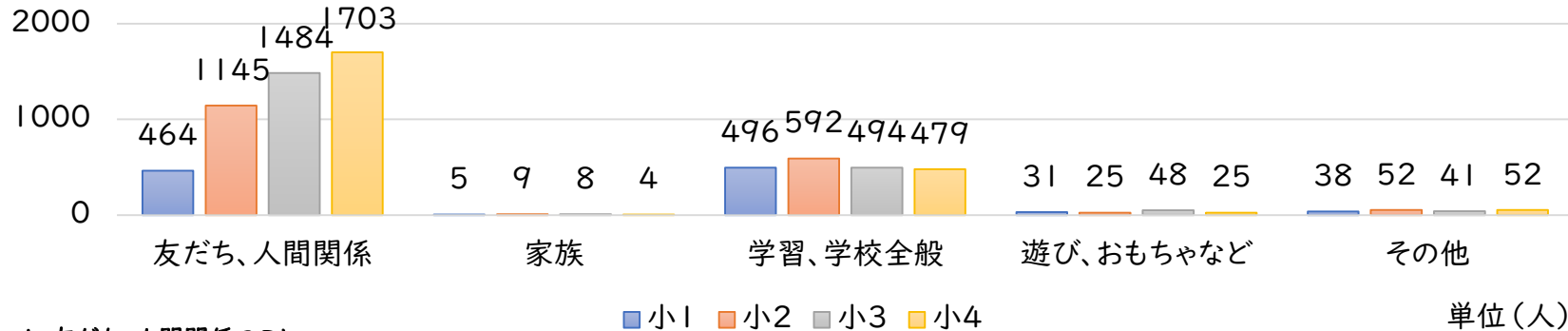
- 1年生／暇だった。有名人が次々と亡くなったこと。一人で寂しかった。生活習慣が乱れた。太った。
- 2年生／暇だった。コロナの感染が広がって、亡くなる人も出てきたこと。生活習慣が乱れた。太った。
- 3年生／暇だった。ずっと一人で不安だった。生活リズムが崩れた。多くの人が亡くなったこと。バイトが全部なくなった。



B、学校再開後の子どもの生活・ 学習環境・心境について



■学校が始まって、良かったことやうれしかったことは何ですか？ ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／友だちができてうれしかった。みんなで遊べた。みんなにあえてうれしかった、先生や友だちにあえてよかった
- 2年生／友だちと毎日遊べる、友だちにあえてうれしかった。友だちが増えた。みんなとしゃべれて楽しかった。友だちの顔がみれてうれしかった。
- 3年生／友だちと会えてよかった。友だちと遊べて楽しい。新しい友だちがふえた。
- 4年生／友だちにあえたこと。友達と学校生活ができてうれしかった。友だちと一緒に遊べること。

2、家族のこと

- 1年生／お兄ちゃんと同じ学校でうれしかった
- 2年生／誕生日会ができてうれしかった。お母さんと久しぶりに遊べて嬉しかった。
- 3年生／いじめの暴力が減った。学校が始まり、友だちに会えて、親とも過ごす時間が増えて良かったし、嬉しかった。おばあちゃんが泊まりにきてくれた。
- 4年生／ママが少し楽になったことがよかった。始まっておじいちゃんの家に行けるようになったからうれしい。

3、学習、学校全般

- 1年生／みんなで勉強できたこと。学校楽しい。勉強が楽しい。勉強がおもしろい。図工ができた、体育のじかんがたのしい。やすみじかんみんなであそぶのが楽しい、制服が着れたこと、図書室がおもしろい、給食がおいしい、テストがうれしい、
- 2年生／学校がはじめてうれしかった。先生に会えてうれしい。みんなで勉強ができる。学童に行けた。学校で勉強できてうれしい。勉強がおもしろい。
- 3年生／新しい友だちと出会って、今の学校生活にもどってきてうれしかった。
- 4年生／勉強が分かりやすくなった。友達と遊べるようになった。みんなと食べる給食がおいしい。勉強がすすんで安心した。学校が楽しい。先生が優しい。

4、遊び、おもちゃなど

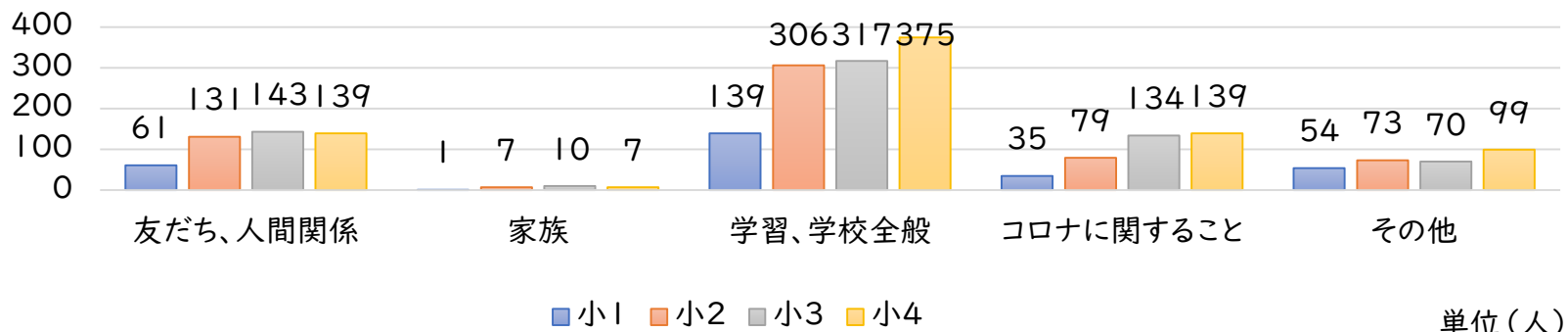
- 1年生／外で遊べるようになってうれしい。おでかけできた。走れてよかった。外の遊具で遊べたこと。
- 2年生／いっしょに休み時間遊べたこと。鬼ごっこができたこと。そとあそびがたのしい。虫をつかまえた。
- 3年生／学校で遊べたこと。運動できた。サッカーが楽しめる。おにごっこが楽しい。
- 4年生／サッカーができる。ドッチボールがいつでもできる、外遊びができる。

5、その他

- 1年生／うれしかった。たのしかった。いっぱいおねえさんになった。ようちえんのとき食べれなかったやさいが食べれるようになった
- 2年生／休みのときはつまらなかったけど、始まったら楽しくなった。学校でいっぱい体を動かせたから夜よく眠れた。習いごともはじめてよかった。
- 3年生／はじめてのことがいっぱいありました。ストレスがなくなった。ふつうに生活できてうれしい。暇の時間がなくなりました。
- 4年生／家だと暇だったからうれしい。図書館に行って楽しかった。ゲームをやりすぎない。いつもの生活にもどった。



■学校が始まって、困っていることや悩んでいることは何ですか？ ※自由記述



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／いじめられた。ともだちとけんかをしてしまうこと。友だちが全然できなかったこと。友だちと遊べない
- 2年生／ケンカが多くてこまった。いじめられている。いやなことを言われる。友だちがいない。お弁当のことでからかわれないか心配。
- 3年生／友だち関係。いじめられないかしんばい。仲間はずれ。ずっとマスクをしているからみんなの普通の顔があまりわからなくてなれない。
- 4年生／いじめがある。けんかを悩んでいる。苦手な人とクラスが一緒のこと。友達とあまり遊べなくなった。学童でいじめられたり困ったりする。

2、家族のこと

- 1年生／お兄ちゃんが怒る
- 2年生／しゅくだいが多すぎておかあさんがうるさいのがこまっている。お家でパパとおばあちゃんに会えなくなった
- 3年生／学校が始まって友達と会っていないから、お姉ちゃんの暴力がとまらないこと。兄がゲームばかりしているのでこまっています。
- 4年生／あまり家族と過ごせない。ママが結構遅く帰ってくる。お母さんが日曜日と土曜日仕事に行ってしまうから。

3、学習、学校全般

- 1年生／勉強が難しい。勉強ついていけない。プールできない。給食が食べれない。あるくのが大変、はんちょうにおいつけない。宿題が多い。
- 2年生／勉強が難しい。宿題が分からない。登校のこと(歩くのがはやい。並ばない。カバンをたたかれる)。給食の時にしゃべれない。体育でマスクは息苦しい。コロナで音楽ができなくなった。クラスがうるさい。
- 3年生／運動場で遊べなくなった。音楽の時歌を歌えない。先生にあまりきけない、相談しにくい。勉強が難しくなった。休み時間が少ない。
- 4年生／勉強が分からない、追いつけない。テストが多い。宿題が多い。給食でしゃべれない。朝早く起きること。6時間授業。夏休みが短い。冬休みを増やしてほしい。

4、コロナに関すること

- 1年生／マスクがいや。あつい。しゃべりにくい。コロナが気になる。友だちに近づけない。しんどいがつづいた。
- 2年生／マスクで暑い、勉強がづらい、息苦しい、めんどくさい。マスクしない子がいる
- 3年生／おにごっこやサッカードッジボール、ボールが使えなくなり人をタッチできなくなって悲しい。コロナで遊べない。ルールがふえてこまってきました。
- 4年生／学校でコロナにかからないか心配。マスクがあつい。マスクをつけたくないから家にいたい。マスクをつけない人はいる。

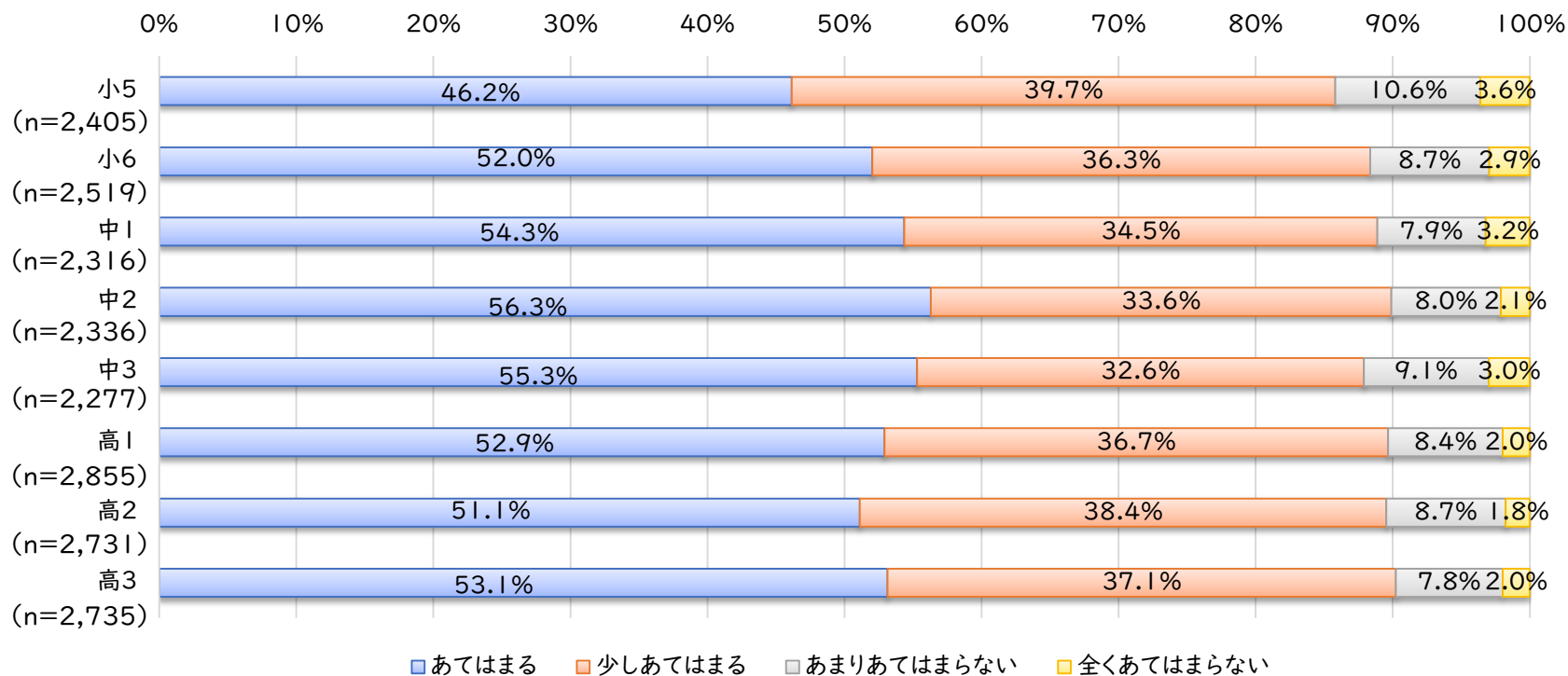
5、その他

- 1年生／歩くのがいや。ねむたい。つかれること。しんどいがつづいた。
- 2年生／ゲームができない。早寝早起きがきつい。食欲がない。寝不足。ねむたい。つかれる。
- 3年生／マスクがあつい、つらい、息苦しい。コロナにかからないか不安。マスクしないでしゃべっている人がいる。つかれる。
- 4年生／自由時間が少ない。ゲームの時間が短くなった。生活リズムが整っていない。疲れている。



■学校再開後の生活について

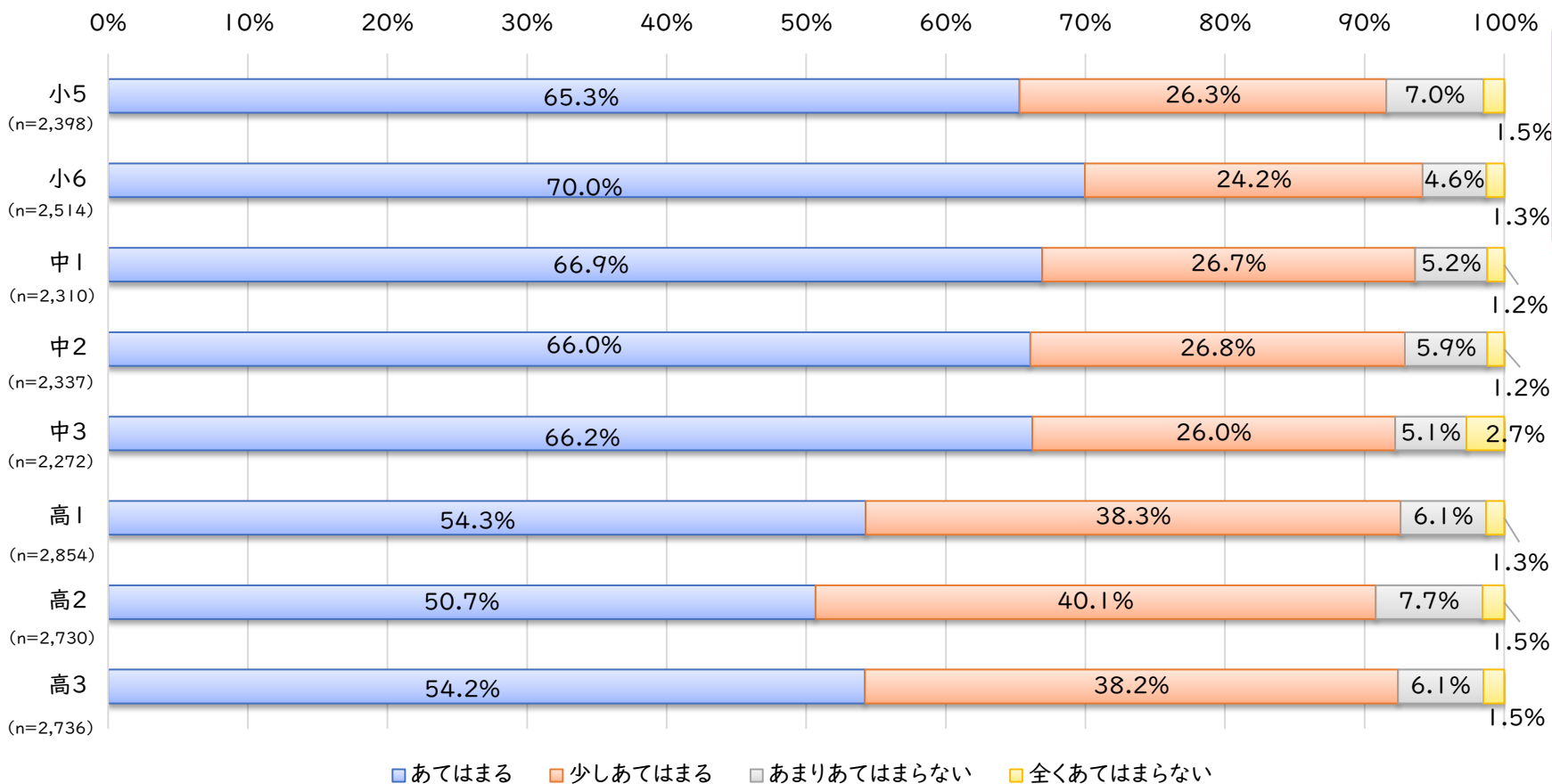
設問6.A 規則正しい生活が送れている



どの学年も約90%の子どもが規則正しい生活が送れていると回答しました。

■学校再開後の生活について

設問6. B 学校の学習にしっかりと取り組んでいる



どの学年も約90%の子どもが学校の学習に取り組んでいると回答しました。

■学校再開後の生活について

設問6.C 学校に行くのがしんどいと思うことがある



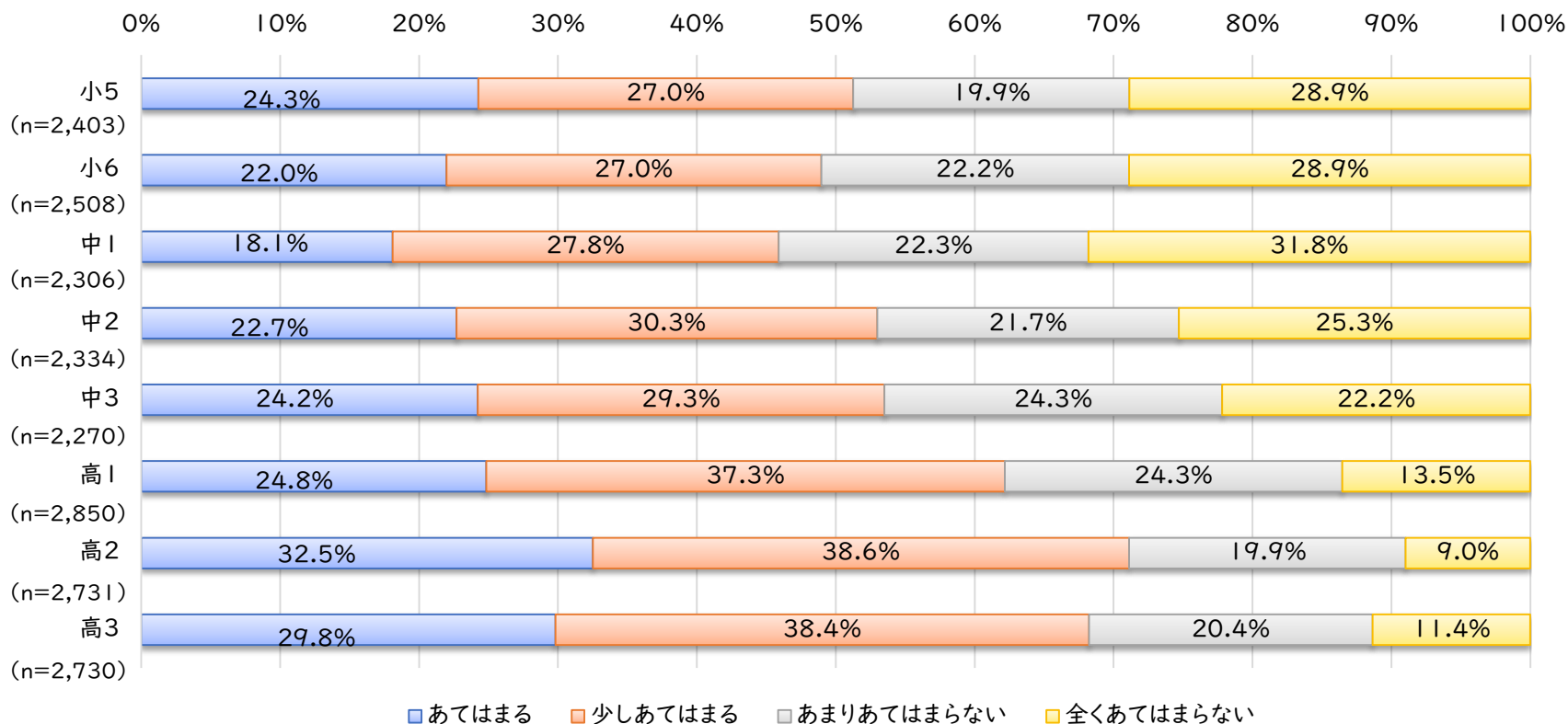
小学生(高学年) >



中学生 >



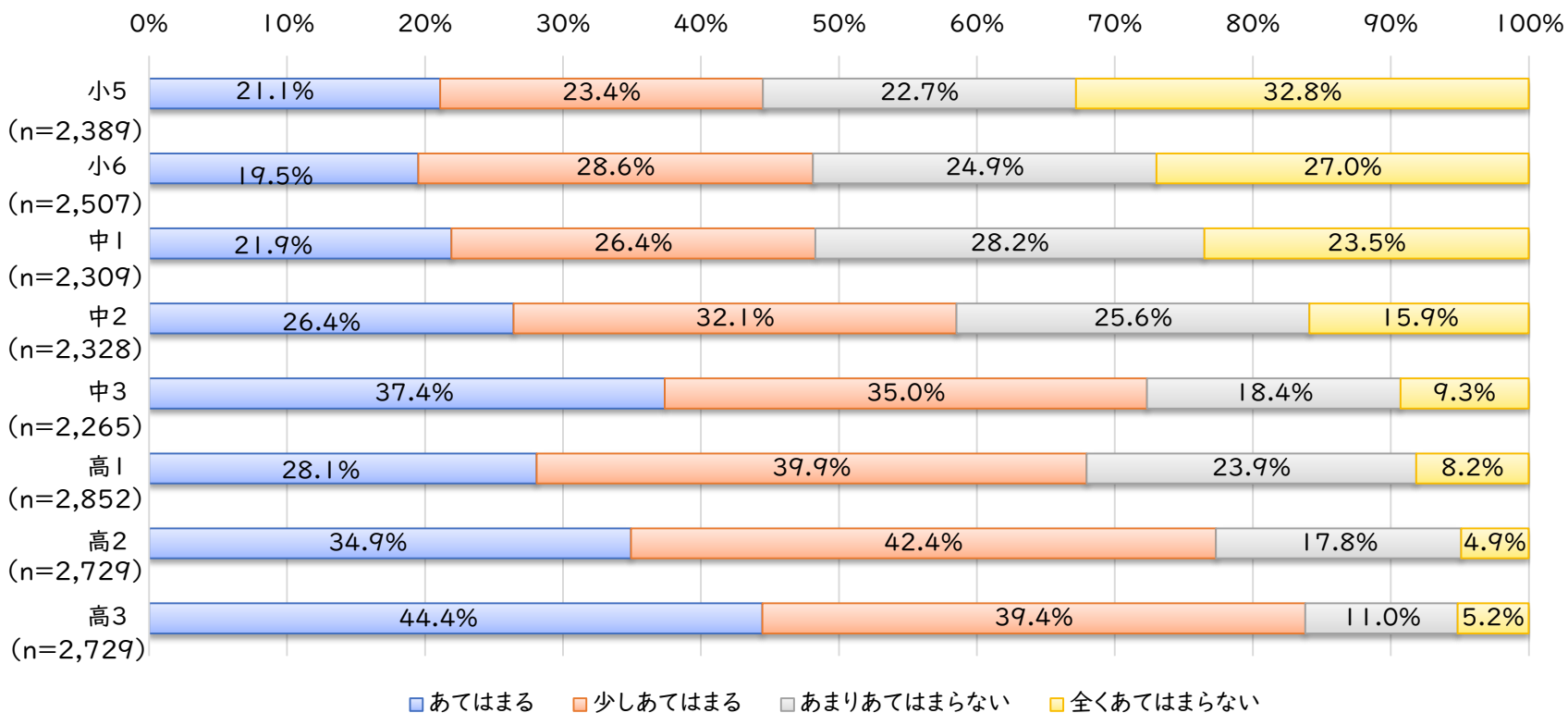
高校生 >



約50%以上の子どもが学校に行くのがしんどいと思うことがあると回答しました。特に学年が上がるほど高くなる傾向にありました。

■学校再開後の生活について

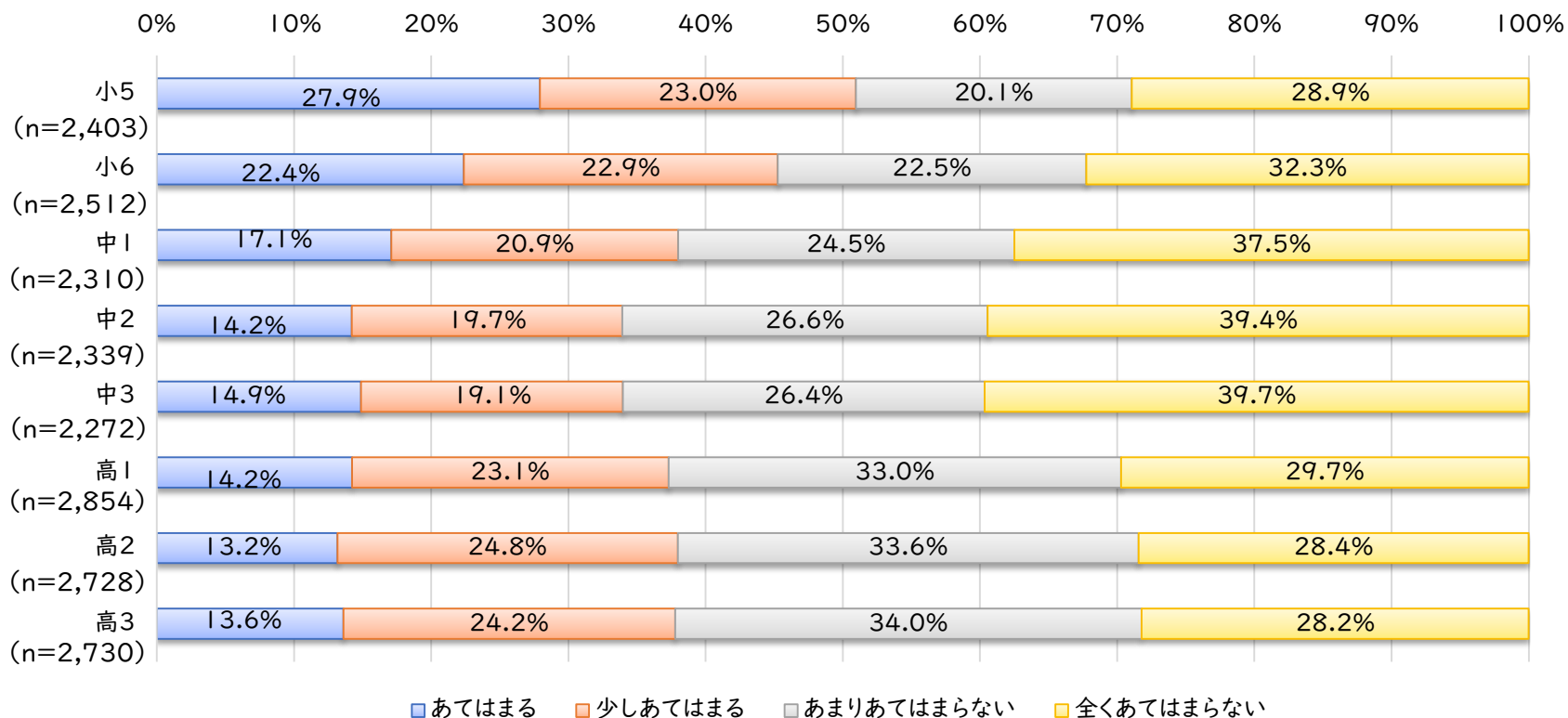
設問6.D 受験や将来について不安に思うことがある



学年があがるほど、不安に思っていると回答した子どもが多くなりました。特に受験を控えている中学3年生や高校2年生、3年生は70%以上となりました。

■学校再開後の生活について

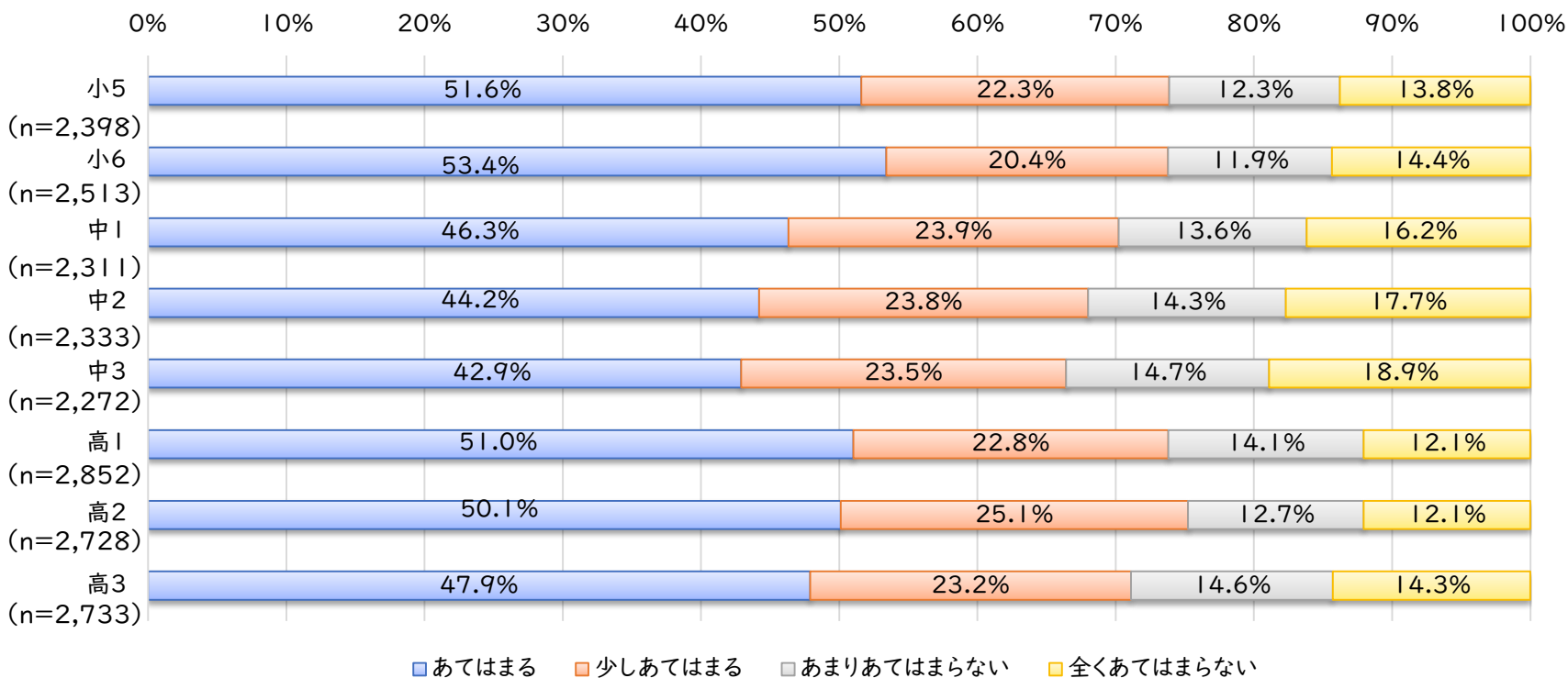
設問6.E 感染防止対策により、ストレスを感じたり、さみしいと思ったりすることがある



どの学年でも「全くあてはまらない」と回答した子どもが約30%いる一方で、ストレスを感じたりさみしいと思う子どもも約40%ありました。特に小学校5年生では、半数以上となりました。

■学校再開後の生活について

設問6.F 学校や地域の行事が減り、残念に思う

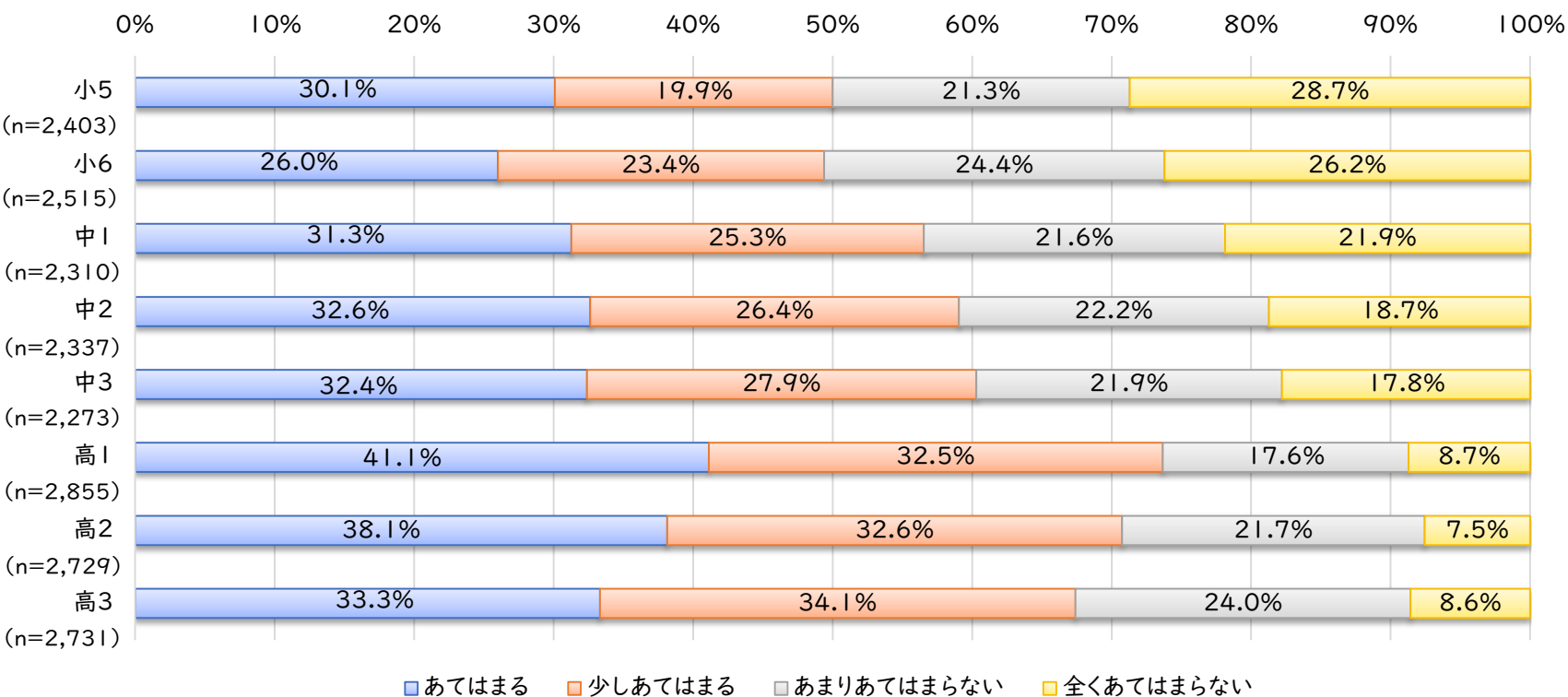


約70%の子どもが残念に思っていました。

自由回答では、体育祭や夏祭りがなくなり残念に思っているという声が多く上がっていました。

■学校再開後の生活について

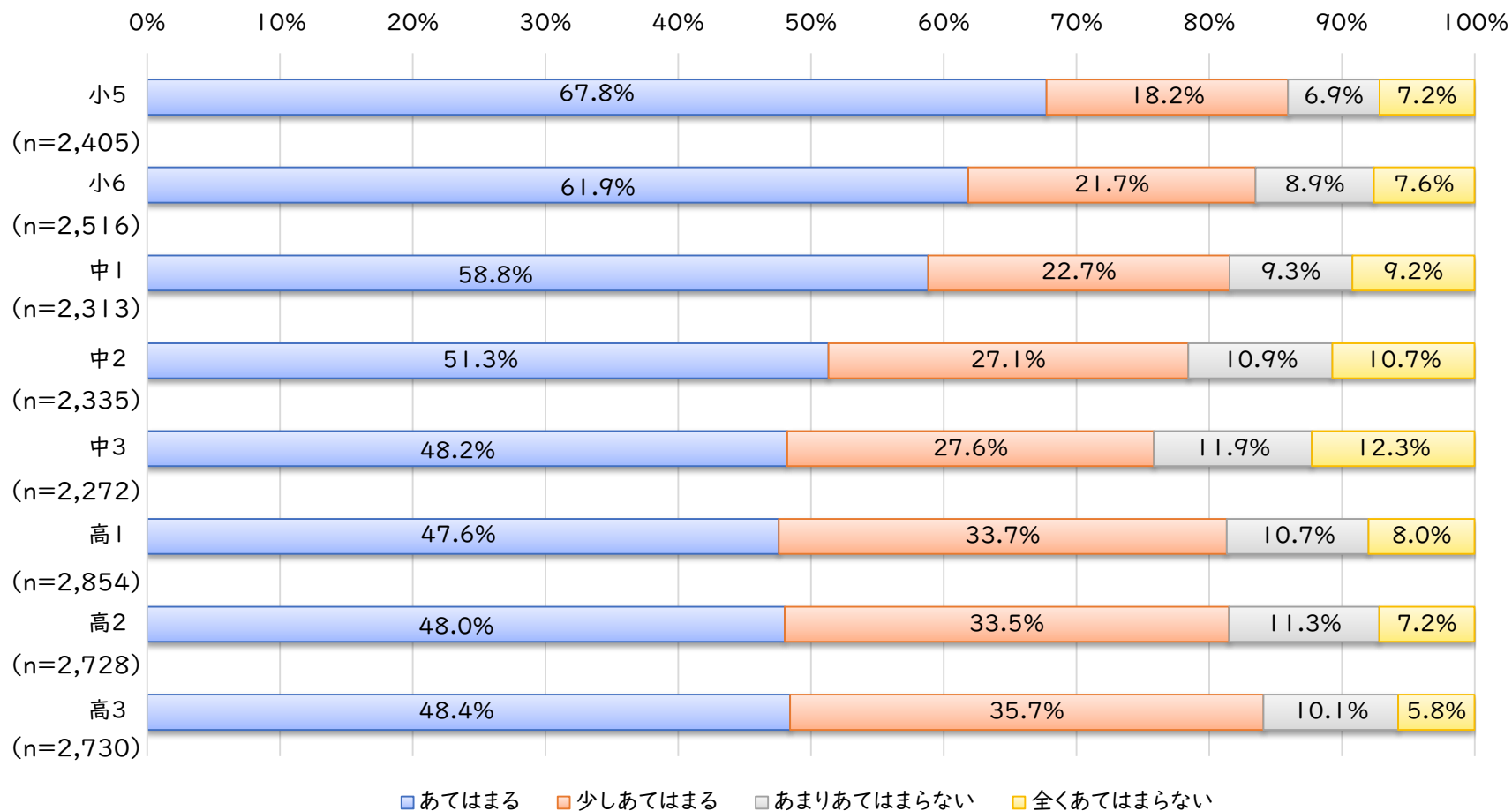
設問6.G 自分の自由な時間が少なくなった



小学生は約50%、中学生約60%、高校生約70%と学年が上がるにつれて自由な時間が少なくなったと回答しました。

■学校再開後の生活について

設問6.H 今後また感染が広がらないか、不安である

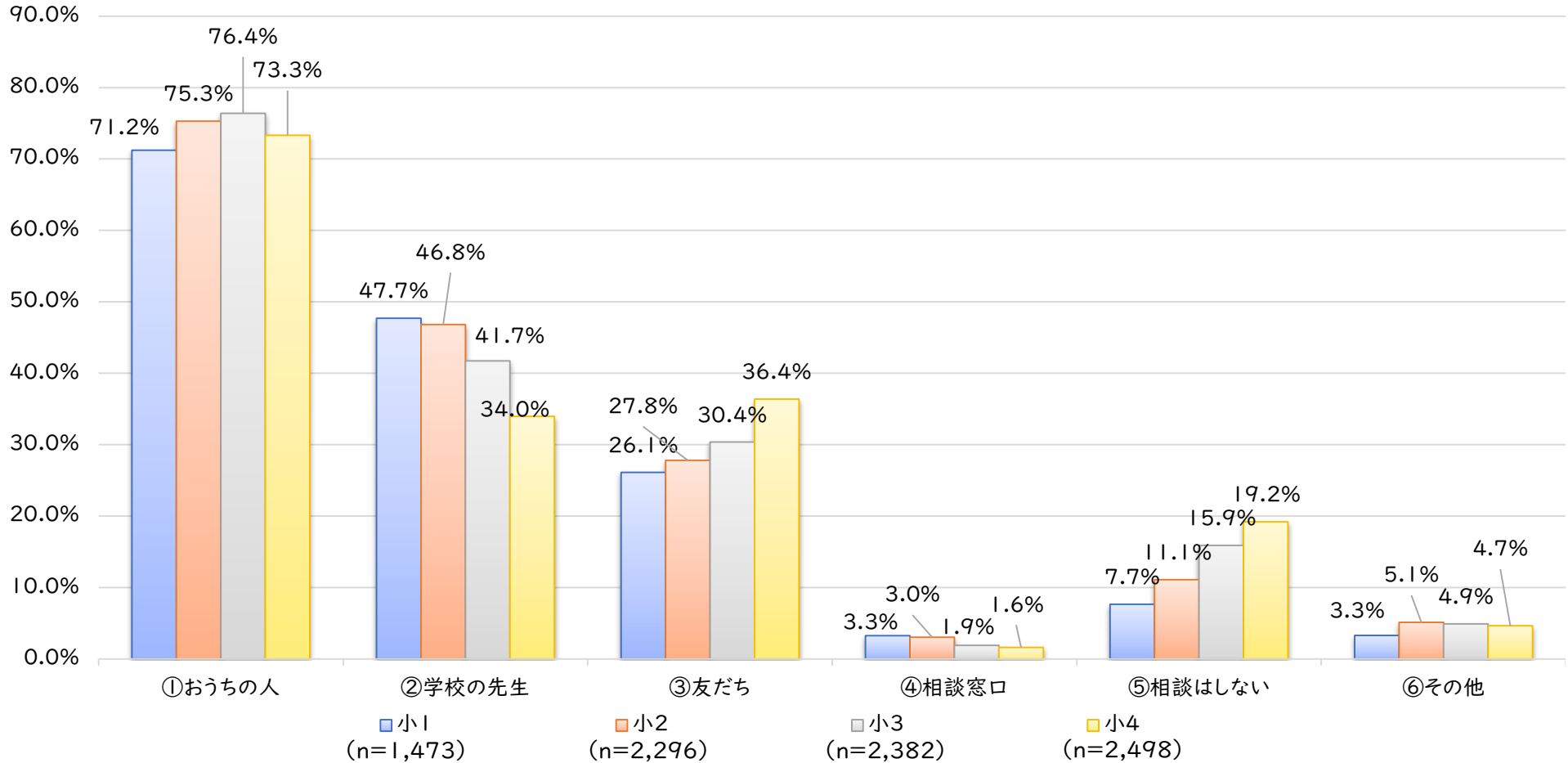


どの学年でも約80%の子どもが今後また感染が広がらないか不安であると回答しました。





困ったとき、どうしましたか。
またこれから困ったことがあったとき、あなたはどうしますか？
2つまで○をしてください。



学年が上がるほど「相談はしない」といった回答が多くなりました。
「その他」では「自分で解決する」「我慢する」といった趣旨の回答が多く見られました。



困ったとき、どうしましたか。
またこれから困ったことがあったとき、あなたはどのようにしますか？



おうちのひと、先生、友だち、相談窓口に相談するではなく、その他に回答した子どもの記述から抜粋

(1年生)：自分で考える。お手紙。スマホと相談。我慢する。つむぐ。

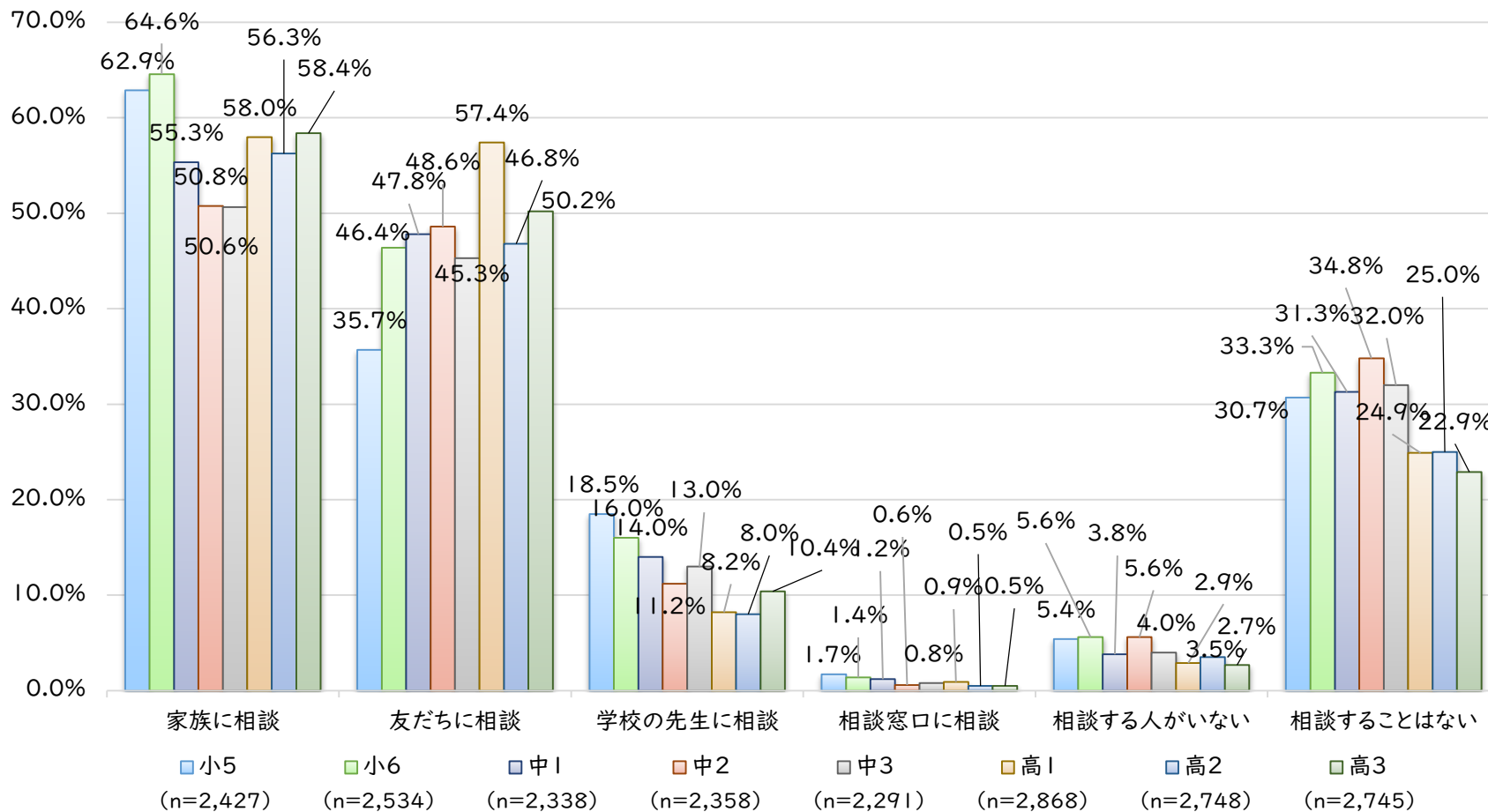
(2年生)：困ったときは自分でやり過ごします。逃げる、いわない、むかしのけいたい、けんかする。警察。習い事の先生。独り言でつぶやく。学童の先生。自分でなんとかする。なにもしない。ペットに話す。

(3年生)：忘れる。自分で解決。がまんする。めんどくさいからなにもせずにゲームでもやる。ひみつにする。福祉交流会館の人。警察の人。やりかえす。段ボールに八つ当たりする。誰にも知らせたくない。自分の心。やられたら同じことをやりかえす。隠しておく。ずっとしゃべらない。心配されるから相談しない。わからない。自分でどうにかする。メモ帳に書いてやぶる。黙ってる。自分だけで考える。ぬいぐるみ。ゲームと相談する。

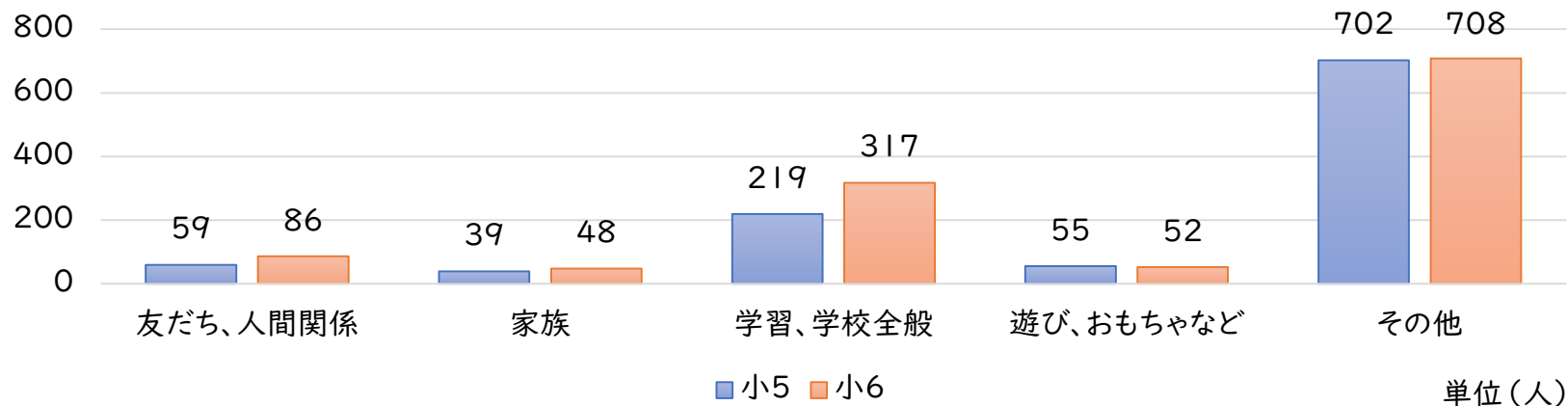
(4年生)：心の中で悩んでいる。自分で考える。紙かノートに自分の思いを書く。楽しいことやうれしいことを自分で考える。教科書で調べる。手紙を書く。何でもポストに書く。自分で頑張る、自分でどうにかする、黙る、学校のワロバー教室に行く。自分考えて行動する。近所に話す。いない。学童の先生。寝て忘れる。警察に通報する。みんなの相談室に行く。自分で解決する。メダカ。信用できる人。抱え込む。放っておく。我慢する。自分の心に問いかける。一人である。ぬいぐるみや人形。ペット。一人で困る。黙っていたら忘れる。



困ったことや心配なことがあったとき、どうしましたか。
またこれから困ったことや心配なことがあったら、どうしますか。
2つまで○をしてください。



質問8、どのようなことでも良いので発見できたことや伝えたいことがあれば教えてください



1、友だち、人間関係のこと

5年生／友だちはとっても大切だということ。友達と休み時間だけはくっついてもいい許可をとってほしい。困った時に相談する人がいてほしい。

6年生／なにかいやなことがあったらそうだんをきいてくれる人。なんでもする人がほんとうの友だちだと気づいた。友だちの大切さ。

2、家族のこと

5年生／家族という時間が長いと仲が深まることが分かった。お父さんやお母さんが大切だということがあらためて分かった。

6年生／家族との関係を深めることができた。家族のがんばりを発見できた。家族のことで相談したいことがあるとき、誰にも相談できません。(する人がいません。)

3、学習、学校全般

5年生／感染が不安で安心して学校に行けない。夏休みを長くしてほしい。少しでもよいので、行事をふやしてほしいです。

6年生／学校に行くことは大切だと思った。自分で勉強することはあまりなかったのが難しかった。1人で勉強すると「なんでこの問題はこうなるんですか」とか質問できなくてもやもやすることがあるからオンライン授業にしてほしいです。

4、遊び、ゲームなど

5年生／(ゲームで)〇〇ができた。〇〇がゲットできた。自分の好きなことを発見した。小説が好きなことが分かった。

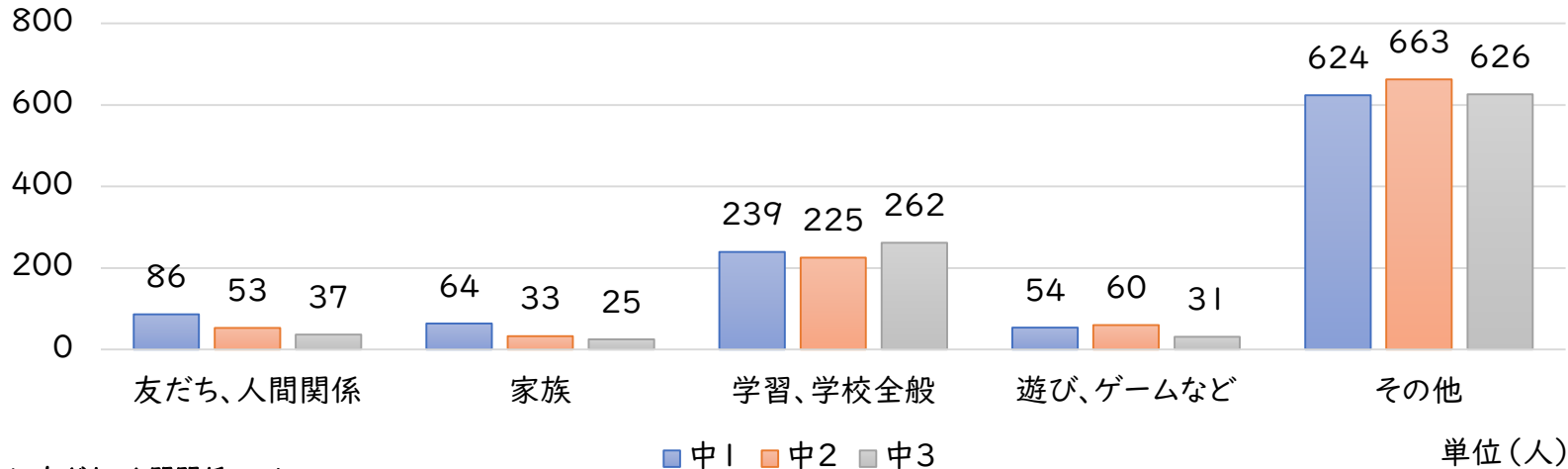
6年生／ゲームすることが楽しかった。外で遊ぶのがとても楽しいこと。休校中にゲームをたくさんしたが飽きた。新しい趣味を発見することができた。

5、その他

5年生／コロナに感染しないようにマスクをつけたり距離をあけたりしてほしいです。コロナが早くおさまってほしい。

6年生／体がたるんでいて、体重が少し増えた。ふつうの生活をしたい、マスクを取りたい。早くコロナがおさまってほしいです。感染がまた広がりつつあるので対策をとってください。こんなアンケートをとることは良いことだと思う、頑張ってください。

質問8、どのようなことでも良いので発見できたことや伝えたいことがあれば教えてください



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／友達に会えなかったので友達のありがたさが分かった。人との関わりがなくなれば、人間の心は死ぬ。
- 2年生／友達の大切さ。人と対面して話をするのは、大切なことだと感じました。ラインなどを使ったビデオ通話でクラスの仲が深まったが、グループごとの溝も深くなったように感じる。
- 3年生／友達の大切さが分かった。友人とは直接話す方が楽しいこと。

2、家族のこと

- 1年生／家族のありがたさを感じた。家族のいいところが発見できた。家事の大変さが分かった。
- 2年生／家族とのいる時間が大切だと思いました。家族と遊ぶのも楽しい。きょうだいとの絆が深まった。毎日家の手伝いをして、お母さんは大変だなということが分かった。
- 3年生／家族の知らないことを知れた。コロナで家庭の環境が悪化する。おばあちゃんの感染がすごく心配です。

3、学習、学校全般

- 1年生／学校に行く事はこんなにも大切だと分かった。読書が苦手だったけど、休校中で本が好きになった。
- 2年生／自分にあった勉強のやり方が少しわかってきた。学校の大切さが分かった。職業体験ができなかったので(来年でも)やりたいです。
- 3年生／部活を気持ち良く終われるよう、工夫してほしかったです。受験の範囲は変わらないと聞きました。例年よりも簡単になったりするのでしょうか。不安です。もういいけど、部活によって救済案が全然違うのはおかしい。修学旅行に行かせてください。

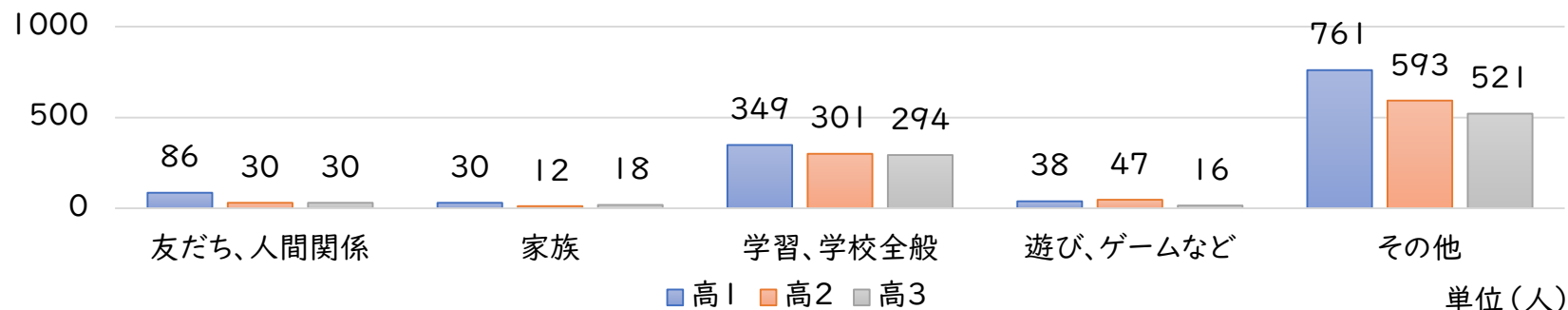
4、遊び、ゲームなど

- 1年生／新たな趣味が見つかった。自分のしたいことが見つかった。ゲームが面白いこと。
- 2年生／ゲームが楽しかった。ゲームを長時間しすぎると目が疲れる、飽きた。自分の趣味がたくさんできた。
- 3年生／新しいことに挑戦して趣味が増えた。休みが続くとゲーム時間が増える。

5、その他

- 1年生／ウイルスの怖さを知った。滋賀県の人たちは感染に対してきがゆるんでいる。自分を見つめ直し考えられる時間が増えて、休みはあってもいいと思った。
- 2年生／長い休みは、ラッキーで思ったけれどとてもストレスがたまってしまった。コロナのせいで前よりも楽しんで生活できなくなっている。
- 3年生／自分自身を見つめ直すことができた。運動が大切だと知れた。コロナウイルスの怖さが知れた。

質問8、どのようなことでも良いので発見できたことや伝えたいことがあれば教えてください



1、友だち、人間関係のこと

- 1年生／友達の大切さ。電話は相手の表情が見えないので不安。コロナの長期休みで入学式だけの後、休みになると、クラスメイトが“友人”ではなく“ただ同じクラスで勉強する人”に見えるようになった。友達と電話したりしていたことで、少し気が楽になった。
- 2年生／周囲の人との距離ができる反面、自分と向き合うことができた。ラインでもいいから話せることは話したほうがいいかなと思った。
- 3年生／友達と大声で笑い合える毎日に戻ってほしい。直接的なコミュニケーションはとても大切だと思った。

2、家族のこと

- 1年生／家族との時間が増えて、かわわりが少し増えた。両親の仕事の大切さが改めて理解できた。家族と話す時間が増え、幸せな日々が送れた。
- 2年生／家族のことが大好きだと実感した。家の中で仕事の多さ、大変さ。
- 3年生／コロナウィルスによって地球の環境が良くなり、自宅勤務で家族との交流が深まって、コロナウィルスによってそのようなことが改善されて皮肉だなと感じた。

3、学習、学校全般

- 1年生／映像授業はとてもわかりやすく利用しやすく学力の向上につながる。リモートの授業は便利なようで便利でなかった。課題が多い。夏休みが少ない。
- 2年生／文化祭・体育祭をやりたい！修学旅行にいきたいです。部活の大会に出たかった。図書館などでも勉強出来たら良いと思う。
- 3年生／再び感染が拡大してきているので、再休校に備えて本格的にオンライン学習の設備を整えるべきだと思います。受験生を振り回してばかりで大変です。全国的に高校の出席日数にバラつきがあると不平等な点があるので、できるだけ公平になるように考えてほしいです。

4、遊び、ゲームなど

- 1年生／趣味に時間をたっぷり使えた。散歩をして地元の良さを再発見できた。ゲームが楽しい。本はスマホより面白い。
- 2年生／好きなことを好きなだけずっとやっていると段々虚しくなってくる。読書ができるようになりました。自粛期間でもYoutubeなどの娯楽に助けられた。
- 3年生／娯楽って大切だなあ。趣味が増えると楽しいことが分かった。

5、その他

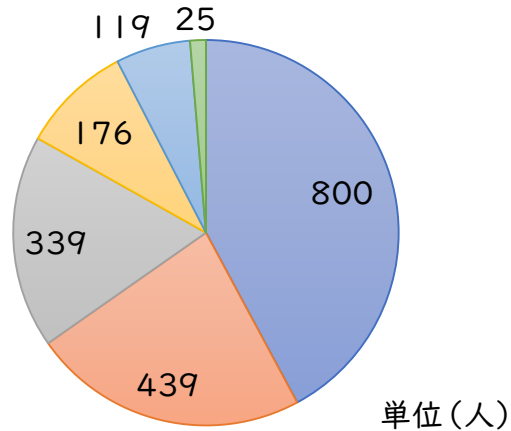
- 1年生／JRに乗ってるときに過密を感じる。登下校の時間をずらすのも良いことではないでしょうか。家にいるだけでもやるべき事は意外にたくさんあるという事。コロナウィルスが広がって予防の大切さがわかりました。
- 2年生／コロナで命の大切さを再確認できました。大人よりも子どものほうが冷静だった。大人の意見だけでなく、子どもの意見ももっと聞くべき。
- 3年生／コロナの症状よりも感染した時の風評被害のほうが怖い。人間の心理的に弱い所を発見できた。



(2) 大学生／大学院生／専門学校生対象アンケート集計報告

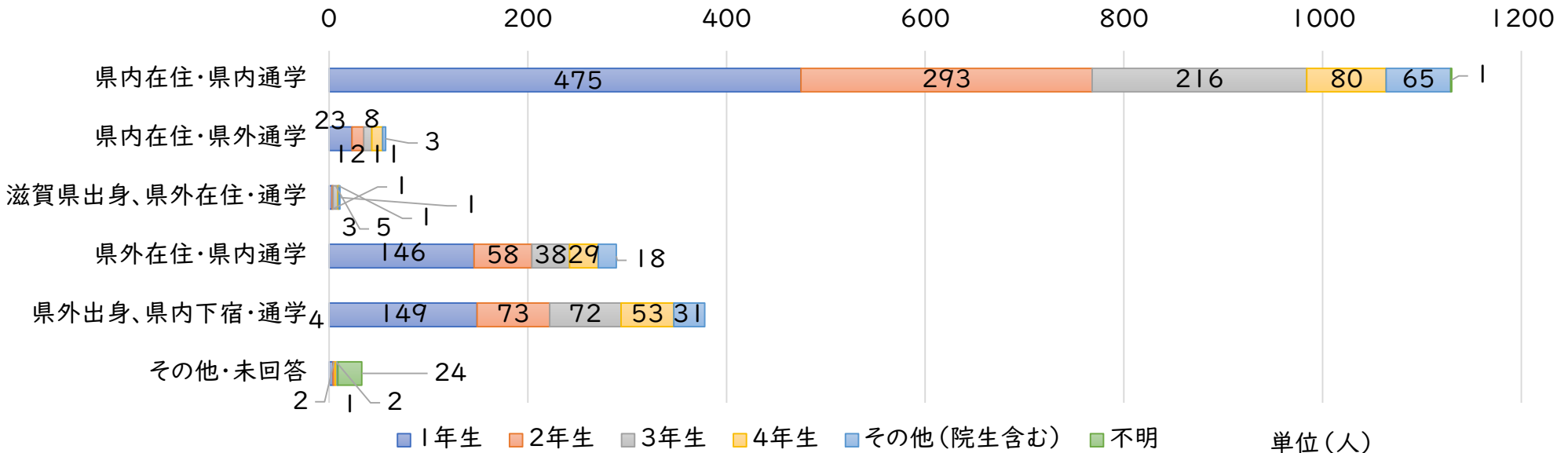


質問1、あなたの学年を教えてください。



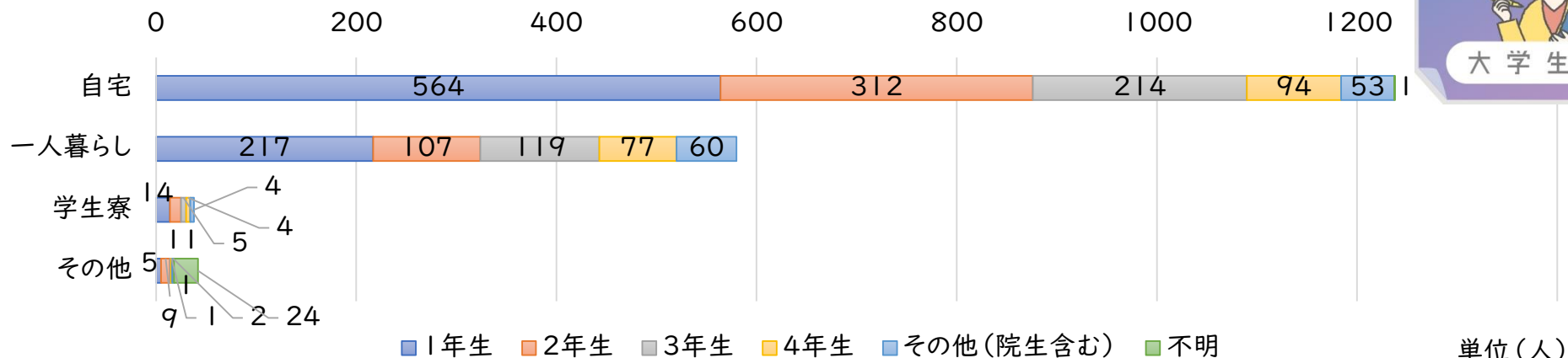
■ 1年生(回生) ■ 2年生(回生) ■ 3年生(回生) ■ 4年生(回生) ■ その他(院生含む) ■ 未回答

質問2、あなたの在学状況を教えてください。



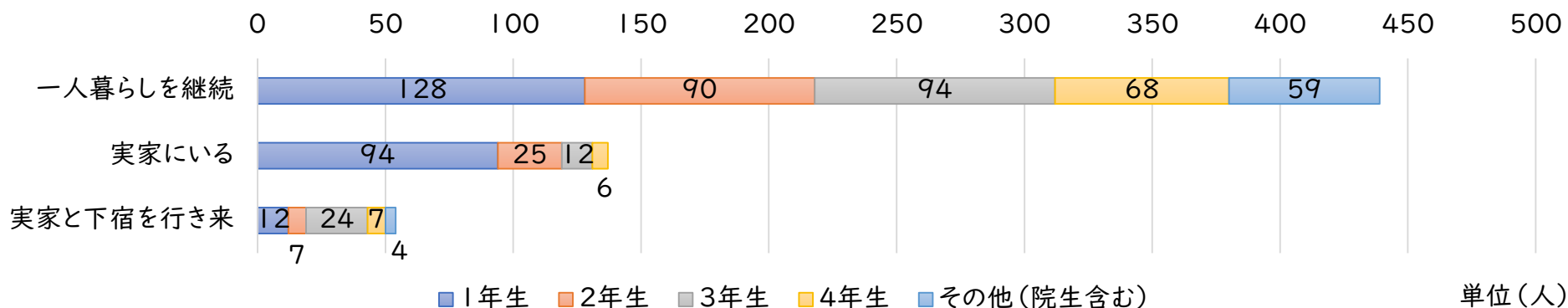
その他の回答:・外国出身で滋賀に住んでいる。・県内在住だが週4日ほど県外に下宿している。

質問3、通常時の居住形態を教えてください。



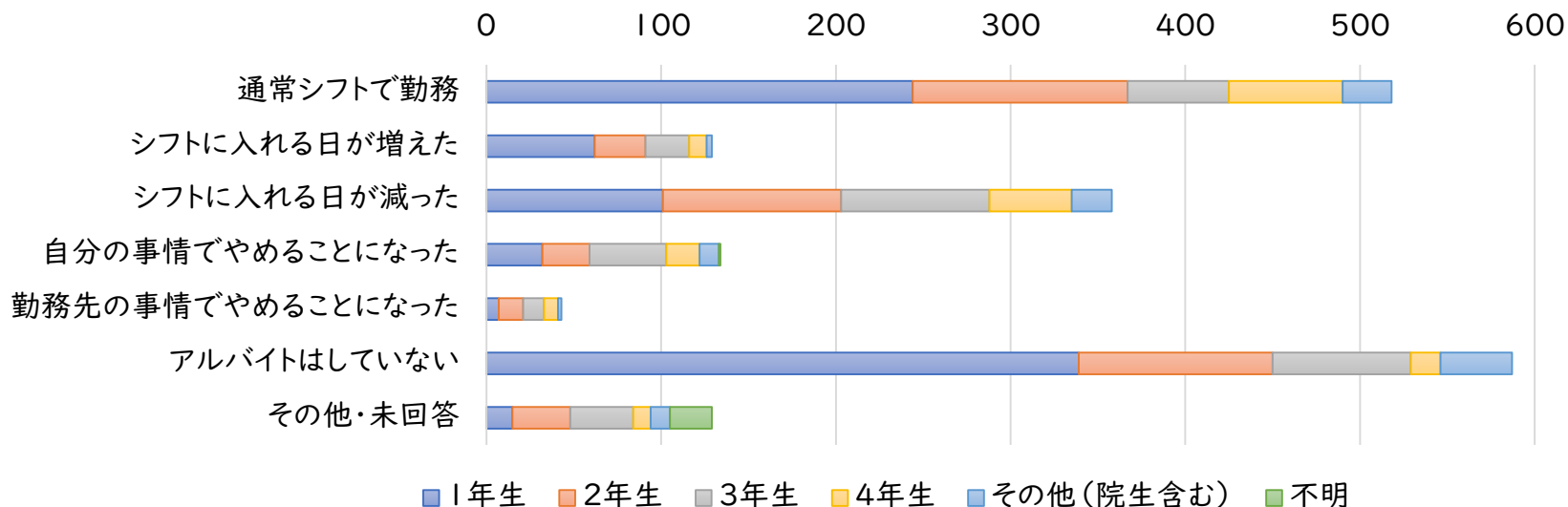
その他の回答:子どもと3人暮らし、子どもと2人暮らし、親戚の家に下宿

質問4、通常時、一人暮らし(学生寮含む)をしている人にお聞きします。現在は、どちらで過ごしていますか。



その他の回答:・have a housemate. ・I am still living with my wife and my son. ・I live with foreign student.
 ・I live with my friend. ・I live with my classmates. ・現在一人暮らしであるが9月中旬まで近々実家に
 戻ります。 ・子どもと住んでいる。

質問5、アルバイトの有無と状況を教えてください。



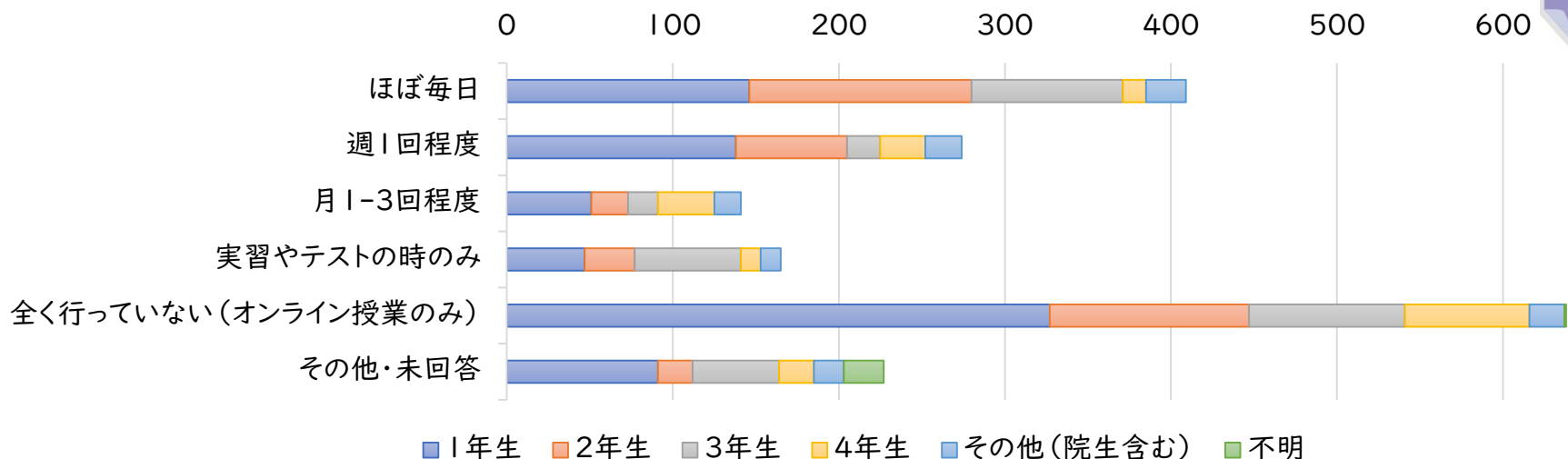
	1年生	2年生	3年生	4年生	その他(院生含む)	不明
通常シフトで勤務	244	123	58	65	28	0
シフトに入れる日が増えた	62	29	25	10	3	0
シフトに入れる日が減った	101	102	85	47	23	0
自分の事情でやめることになった	32	27	44	19	11	1
勤務先の事情でやめることになった	7	14	12	8	2	0
アルバイトはしていない	339	111	79	17	41	0
その他・未回答	15	33	36	10	11	24

その他の回答:・学校からアルバイト禁止の指示があり入っていない。

単位(人)

- ・アルバイトをしているが勤務先の事情で5ヵ月ほど休みが続いている。
- ・人手が必要になれば連絡が来る。・研究活動・ゼミによって時間を減らした。
- ・アルバイトを始めた。・就職活動中でしばらく休んでいた。・在宅勤務になった。・経営をしている。

質問6、2020年4月以降から現在まで大学や専門学校に行った回数を教えてください。



	1年生	2年生	3年生	4年生	その他(院生含む)	不明
ほぼ毎日	146	134	91	14	24	0
週1回程度	138	67	20	27	22	0
月1-3回程度	51	22	18	34	16	0
実習やテストの時のみ	47	30	64	12	12	0
全く行っていない(オンライン授業のみ)	327	120	94	75	21	1
その他・未回答	91	21	52	21	18	24

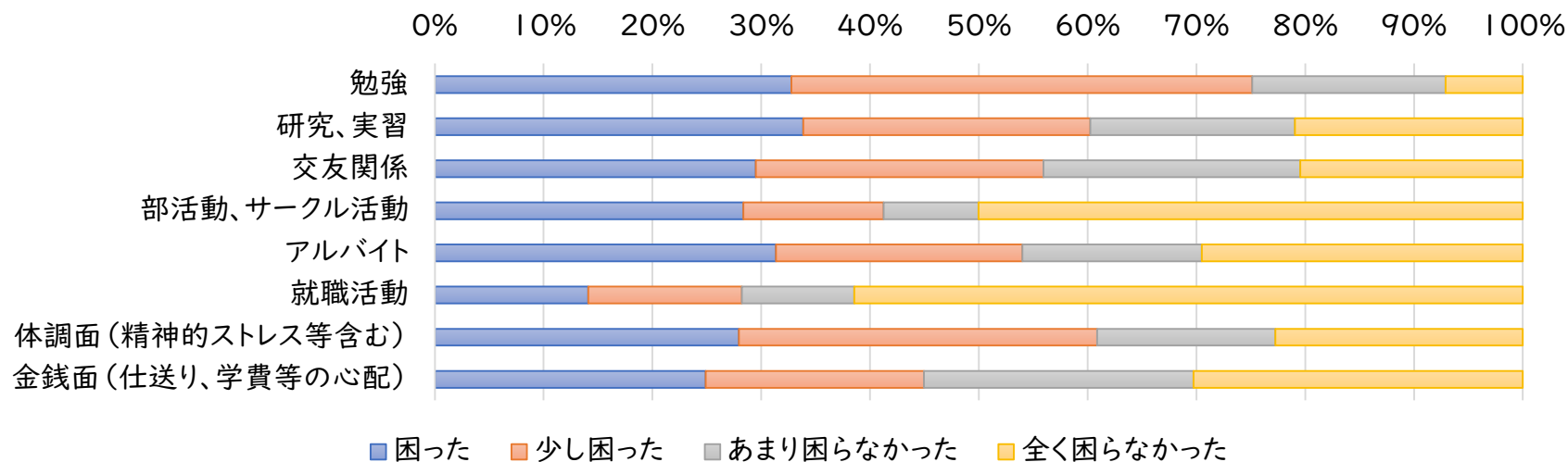
その他の回答:・緊急事態宣言が滋賀県に出ている期間以外は行っている。

・大学の入構禁止期間(4月前半~5月後半)までを除き週に3~5日程度。

・申請をして、申請が通った時に行けている。・5月いっぱいオンライン、6月から週1、6月末から週3。

単位(人)

質問7、次の項目について、コロナの影響によりどの程度困りましたか。



	困った	少し困った	あまり困らなかった	全く困らなかった
勉強 (n=1,873)	32.8%	42.3%	17.8%	7.1%
研究、実習 (n=1,786)	33.9%	26.4%	18.8%	20.9%
交友関係 (n=1,868)	29.5%	26.4%	23.6%	20.4%
部活動、サークル活動 (n=1,777)	28.4%	12.9%	8.7%	50.0%
アルバイト (n=1,824)	31.4%	22.6%	16.5%	29.5%
就職活動 (n=1,608)	14.1%	14.1%	10.3%	61.4%
体調面 (精神的ストレス等含む) (n=1,843)	27.9%	32.9%	16.4%	22.7%
金銭面 (仕送り、学費等の心配) (n=1,811)	24.9%	20.0%	24.8%	30.3%

質問7、(コロナの影響により困った、少し困った)理由を教えてください。



【勉強】

困った・少し困った…オンラインだと質問しづらい。相談できる友達や先輩がいなくてすべて一人でやっていたから。レポートや課題もどこまでの質が求められているのか分からない。
あまり困らなかった・困らなかった…学校に行けたから。ネット環境が整っていたから。

【研究、実習】

困った・少し困った…研究・実習がないから。感染予防のためいつもより神経質になった。マスクをして子どもたちと接するのがしんどすぎる。動画だけでは理解できなかった。
あまり困らなかった・困らなかった…学校は毎日開いていたから。

【交友関係】

困った・少し困った…対面授業が始まるまで友達ができず不安だった。マスクで顔が分からない。
あまり困らなかった・困らなかった…学校が始まるとすぐに友だちができたから。

【部活動、サークル活動】

困った・少し困った…全く活動ができていません。新勧ができませんでした。どんな部やサークルがあるのか分からなかった。
入部したいけど誰に連絡すればいいのか分からなかった。
あまり困らなかった・困らなかった…活動があったため。所属していない。

【アルバイト】

困った・少し困った…緊急事態宣言により、バイトが全てなくなった。求人が減っていた。
応募しにくい状況だった。(感染防止対策など)慣れない仕事が難しかった。
あまり困らなかった・困らなかった…変わらずバイトできた。アルバイトをしていない。
期間限定のバイトだから。休業手当が出たから。



つづき／質問7、(コロナの影響により困った、)理由を教えてください。

【就職活動】

困った・少し困った…オンラインの課題などに追われ、就活まで手が回らない。学校からの支援がない。説明会やインターンが中止になった。2回生なのでまだ先だが、漠然とした不安がある。

(オンラインで)交通費は浮いたが面接の難易度は上がった。

あまり困らなかった・困らなかった…進学予定。まだ始めていない。(1~2回生)

【体調面(精神的ストレス等を含む)】

困った・少し困った…感染すると就活できないので気を張っている。パソコンを長時間使用するため、腰・首・目への疲労が大きくなった。体を動かさないので眠りにくくなった。

あまり困らなかった・困らなかった…家でゆっくりできた。いつも通りの生活を送れた。

【金銭面(仕送り、学費等の心配)】

困った・少し困った…親の収入が減った。授業や研究ができないのに授業料がそのままなのはどうか(ノイズしか聞こえない授業もある)。アルバイトができず底をつきそうだった。

実家に帰っているのに下宿の家賃や光熱費を払わないといけない。

あまり困らなかった・困らなかった…親がしっかり仕送りしてくれた。オンラインにより交通費がういた。

【その他】

困った・少し困った…年間数百万の学費を払っていてもほぼweb講義で実験実習がないことから休学を検討していたが、後期の方針もまだ分からないため決断出来なかった。大学が密になっていて心配だった。

先生も大変だと思うが、大学からの補償が何もなかった。

あまり困らなかった・困らなかった…ずっと家族といたので。



質問8、感染症対策と日常生活の両立のために工夫したことを記入してください。

- ・免疫が落ちないように出来るだけいつもの生活を送ったこと。
- ・必ずマスクをして外出する。無駄な外出はしない。
- ・アルコール消毒を持ち歩いてこまめに消毒する。
- ・手洗いうがいを常に心がけた。換気をこまめにしている。
- ・生活リズムは崩さない。毎朝、早朝にランニングして体を少し鍛えた。
- ・健康を保つために、自宅で筋トレやストレッチをしていました。
- ・感染対策として挙げられるのは、大学などの外出をした際、帰宅後、カバンの中の持ち物を全て消毒をするなどして配慮をした。
また、電車の中では手袋をするなどしなるべく素手で物に触れないよう配慮した。さらに、必要な外出のみを行い外に出ないようにした。
- ・家で出来ることは自分が積極的にして買い物などは車が運転できる親にお願いして、感染症対策と日常生活の両立を工夫していた。
- ・買い物へ行く際には購入リストを作り、スーパーの滞在時間を減らすようにした。

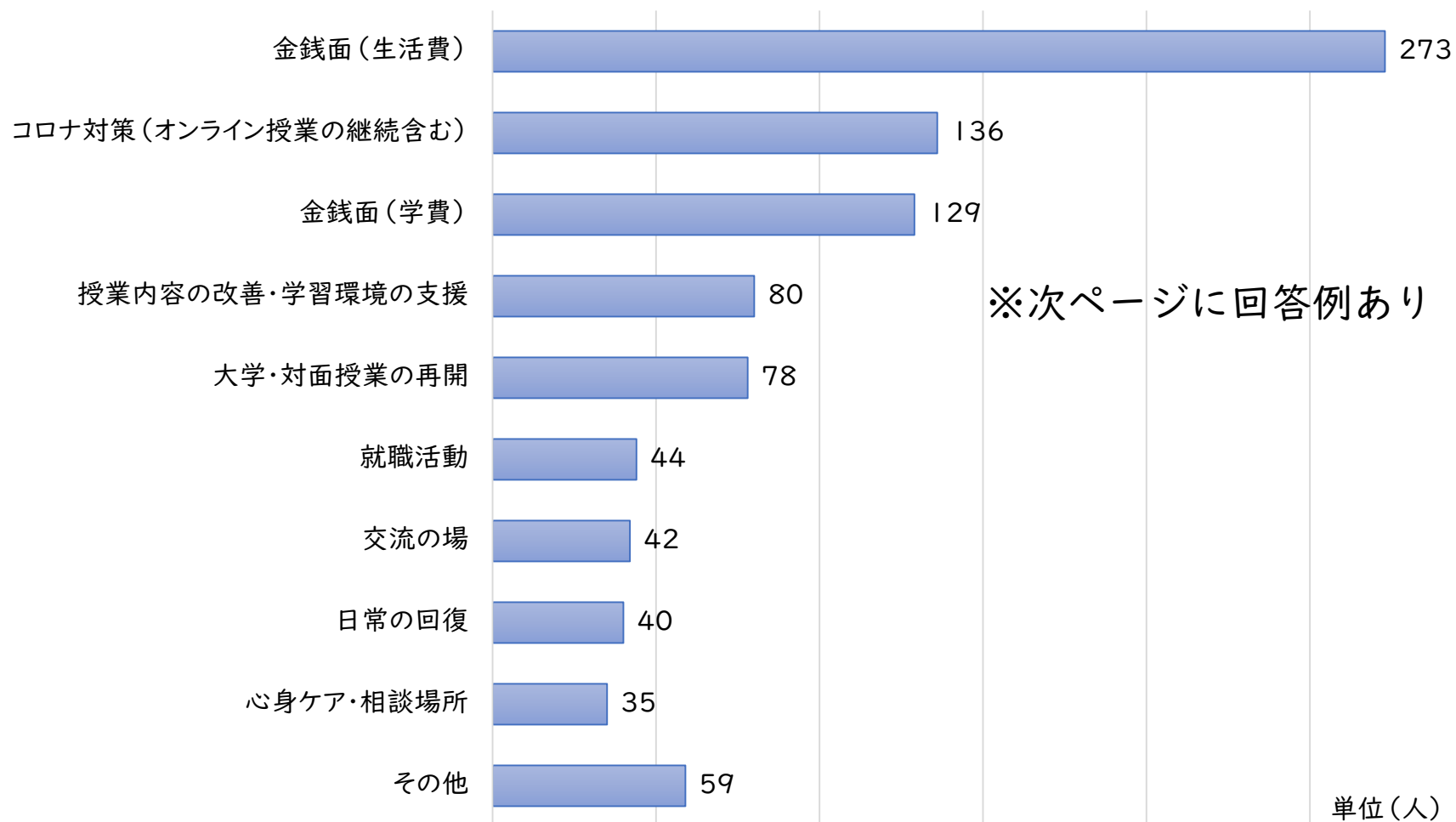
質問9、コロナ禍の中で、気づいたことや発見できたこと、良かったことを記入してください。

- ・人の繋がりのありがたさ。リモートの便利さ。感染予防の知識がついた。
- ・体調管理がいかに大切なのかについて。
- ・お金の使い方をよく考えたこと。
- ・対面の方が頭に入りやすいと思った。stay home中に好きなことに没頭出来たこと。
- ・今までの生活が当たり前では無かったことや、オンラインという新しい物が普及する中で、今まで問題視されていた不登校や子育てと仕事の両立などといった問題がオンラインを活用することにより、選択肢が増え、問題解決に繋がるのではないかと考えるようになった。
- ・看護学をしっかりと学んで、将来貢献できるように頑張ろうと思えた。
- ・看護学生なので自分が感染対策をすることの責任を感じた。
- ・テレビなどのメディアが過度に報道するために、国民が買い占めや自粛警察等の活動につながったということから、人間はいかに愚かかということに気づいた。

質問10 コロナの影響を受け、今悩んでいることや支援してほしいと思うことを記入してください。(自由回答)



今悩んでいること・支援してほしいことの内訳



質問10 コロナの影響を受け、今悩んでいることや支援してほしいと思うことを記入してください。(自由回答)



金銭面(生活費・物質支援) 273人

生活費が足りない、授業がないのに家賃がかかる、アルバイトが減っている、学校でアルバイトが禁止された、親の収入が減った、食糧支援をしてほしい、お米を配ってほしい、アルバイトを紹介してほしい

コロナ対策(オンライン授業の継続含む) 136人

対面授業が始まることへの不安、オンライン授業のままでいい、自分が感染しないか不安、通学電車が不安、アルバイト先が不安、コロナ差別がなくなしてほしい、感染者を守ってほしい、ワクチンが開発されてほしい、コロナ対策が十分でない実習や研究が怖い、大学のコロナ対策があいまい、大学生が悪いというイメージを払拭してほしい

金銭面(学費) 129人

学費を返還・減免してほしい、施設費だけでも返還してほしい、大学からの給付金が欲しい、学校の図書館へ行けないので本の購入費がかさむ、資料のコピー代がかかる

授業内容の改善、学校の対応、学習環境の支援 80人

オンライン授業の質を上げてほしい、オンライン環境を整える支援がほしい、パソコンの給付、後期の授業について早めに案内してほしい(休学が検討できない)、授業ができていない、卒業論文が書けるか不安、留学の支援

大学・対面授業の再開 78人

対面授業を再開してほしい、部活・サークルを再開してほしい

就職活動 44人

情報交換の場がない、今後の求人状況が不安、インターンシップができない、就職のための検定試験が受験できない、勉強できていないのに国家試験の範囲がそのままなのか不安

交流の場 42人

大学の友達ができない、思いっきり友達と遊びたい、一人暮らして誰とも会っていない

日常の回復 40人

早く外出したい、元の生活に戻りたい、実家(県外)に戻れない

心身ケア・相談場所 35人

病院へ行きづらい、相談相手がない、ストレス発散の方法がない、生活リズムが崩れて困っている

その他 59人

本当に困っている人を支援してほしい(乳幼児・子ども・高齢者・医療従事者・新入生)、新入生が入らないと廃部の危機、経済を戻してほしい

質問11 コロナ禍を経験した今、5年後10年後の滋賀県がこうなればいいな、このようにしていきたいと考えていることを記入してください。



【感染者への差別、風評被害の無い社会】

- ・感染者を責めない世の中であってほしい。
- ・コロナの影響で引越しをせざるを得ない人がいたと聞いた。感染症の被害者が加害者かのように扱われない世の中になってほしいと思う。また、医療従事者の現状・気持ちを理解した発言ができる人が増えてほしい。
- ・正しい情報が迅速かつ適切に公表され、県民が安心して暮らせる社会。また、このような病気等で差別されることがない社会。
- ・罹患者に非は一切無いのに 個人情報 を特定し 差別 するようなムラ社会やSNSの風潮を脱せれば良いと思う。

【学習などにオンラインを活かした社会】

- ・オンライン授業やリモートワークの形態を続けることで、通学や通勤によるストレスの無駄を排除し、コロナ禍の状況を逆に利用して生活を豊かにしていけたらいいと思う。
- ・オンライン設備が全県民に行き渡り、連絡が取りやすい社会。
- ・初等・中等・高等教育機関において、対面授業とオンライン授業が選べるようになったら良いと思う。
- ・不登校の生徒や何らかの理由で長期欠席をしなければならない生徒でもオンラインで授業の様子を家などで見ることができるようになり、学校に登校するときの不安が減少するようになってほしい。

【困っている人、外国人などに手厚いサポートを行う社会】

- ・金銭的に苦しい生活をしている人だけでなく、勉強面や交友関係などで不安をもっている学生にも県から支援をしてもらえたり、県内の同じ世代の人とつながり会えたり相談ができるようになればいいと思う。
- ・大きい大学病院が欲しい。私の通う大学前の駅には、30分に一本しか電車が来ないため、体調が悪い時など、いざという時に困る。本数を増やしてほしい。
- ・外国人として滋賀県のコロナ禍の状況と対応があまり把握できていない。どこのところが危ないか知らない。その情報が重要なので外国人もわかるようにしてほしいな。
- ・Provide more easy to access information for foreigners in different languages by apps, webpages or news podcast to help the foreigners life a safe and comfortable lives within Shiga and contribute to the society's safety. (外国人が滋賀県内で安全で快適な生活を送り、社会の安全に貢献できるよう、アプリやウェブページ、ニュースポッドキャストなど、さまざまな言語で外国人にアクセスしやすい情報が提供される。)

質問11 コロナ禍を経験した今、5年後10年後の滋賀県がこうなればいいな、このようにしていきたいと考えていることを記入してください。



【コロナ禍での生活に関する希望】

- ・子どもが多い地域なので、幼児や子どもの教育に不利が出ないようにシステムが出来ればいいと思う。
- ・宅配サービスを充実させてほしいUberEATSや出前館など。
- ・コロナが収まるかまだ分からないのでまだ5年後、10年後まだ残っているかも知れません。マスクなどは誰もがしているもので感染対策と呼びかけなくても一人一人がきちんと消毒をしたり手洗いをしたりなど自分から出来る人がたくさんいるといいと思う。
- ・いつかかつての日常が戻ってきて欲しい。まだクラスメートの全員のマスクを取った顔を知らない。前みたいに嬉しいことがあったらハイタッチやハグ、スキンシップをとりたい。
- ・コロナの前のように、自由に行動できるのが一番いいと思う。来年就職がどうなるかもわからない状況で、5年後10年後を想像するのは難しいというのが正直な気持ちである。

【その他の声】

- ・自粛期間中に、県外から琵琶湖に散歩や釣りに来る方が多かったと聞いたので、三密を回避できる湖岸をもっと有効活用できるようになればいいなと思います。
- ・方向性をはっきり示してほしいです。小学生や中学生、高校生は毎日通学し、部活動まで行っているのに、大学生だけいつまでもオンライン授業であることに疑問を覚えています。
- ・最近、SNSでよく「今年の大学1年生は可哀相」という発言を見かけるが、事情をよく知らないで可哀相扱いされるのは不快に感じるし、やはり、推測ばかりで考えるのではなく、知ることが大切だと感じる。
- ・コロナ禍で、皆がそれぞれに辛い思いをしていると思う。しかし、なかなか自分のことしか見えていなくて(自分のことだけで精一杯で)他者の辛さにまでは気を配れていないと思う。様々な立場の人のコロナ禍での体験やその中でどう過ごしているか(アフターコロナと呼ばれる今後も含め)ということを知る機会があれば、他者を思いやり、頑張っている人を見て自分も頑張ろうと思ったりするきっかけになると思うので、そういう機会があれば良いと思う。



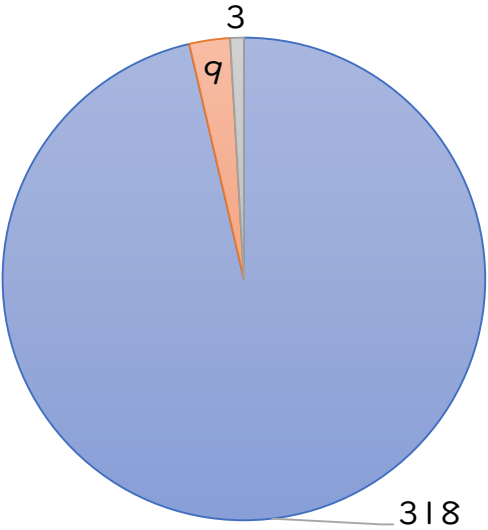
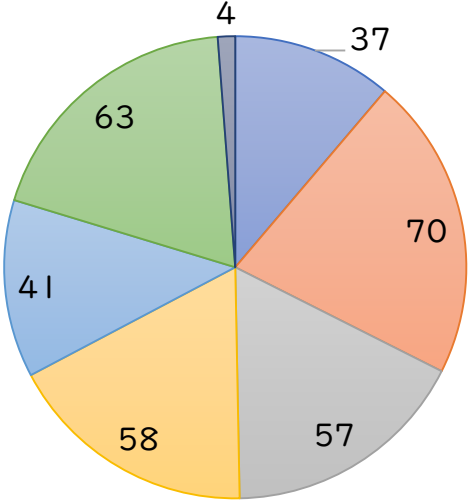
(3) 未就学児の保護者対象アンケート集計報告





質問1、お子さんの年齢を教えてください。

質問3、お子さんとの関係を教えてください。

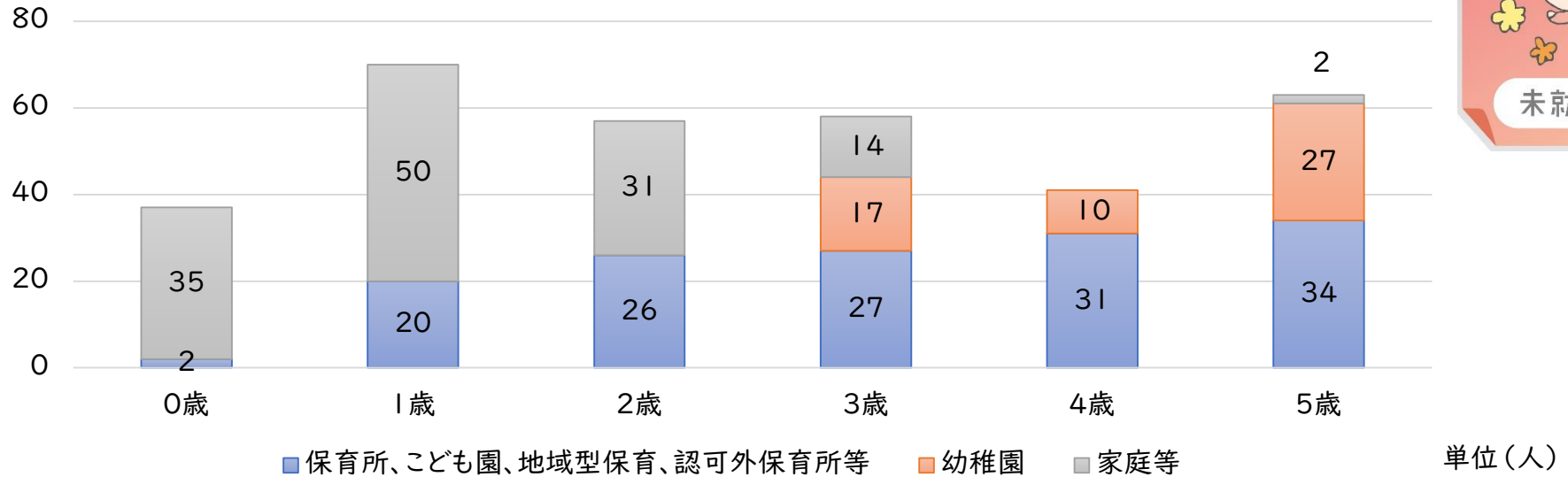


■0歳 ■1歳 ■2歳 ■3歳 ■4歳 ■5歳 ■未回答
単位(人)

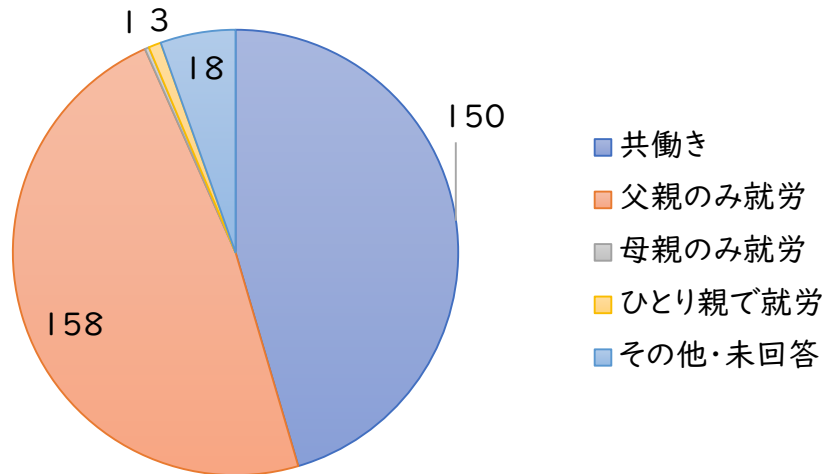
■母親 ■父親 ■未回答
単位(人)



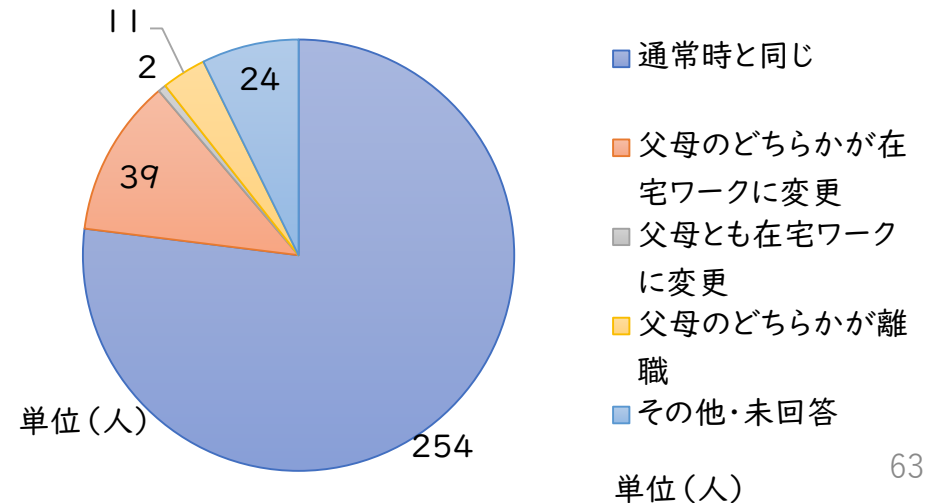
質問4、通常時のお子さんの居場所を教えてください。



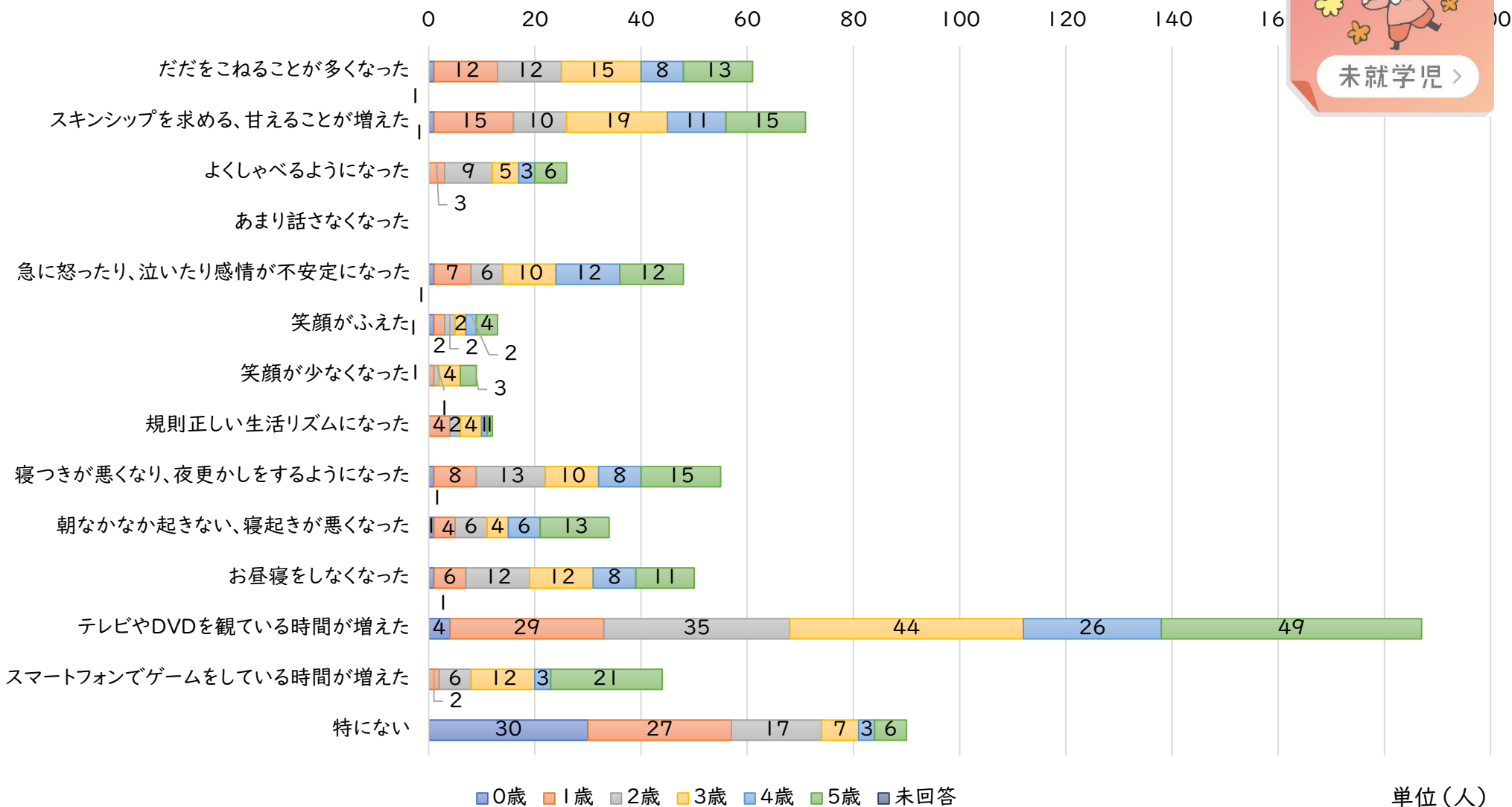
質問5、通常時の保護者の就労状況を教えてください。



質問6、コロナ禍の影響による保護者の主な就労状況を教えてください。



質問7、自粛期間中、お子さんの日常の生活の様子で変化があったことを教えてください。

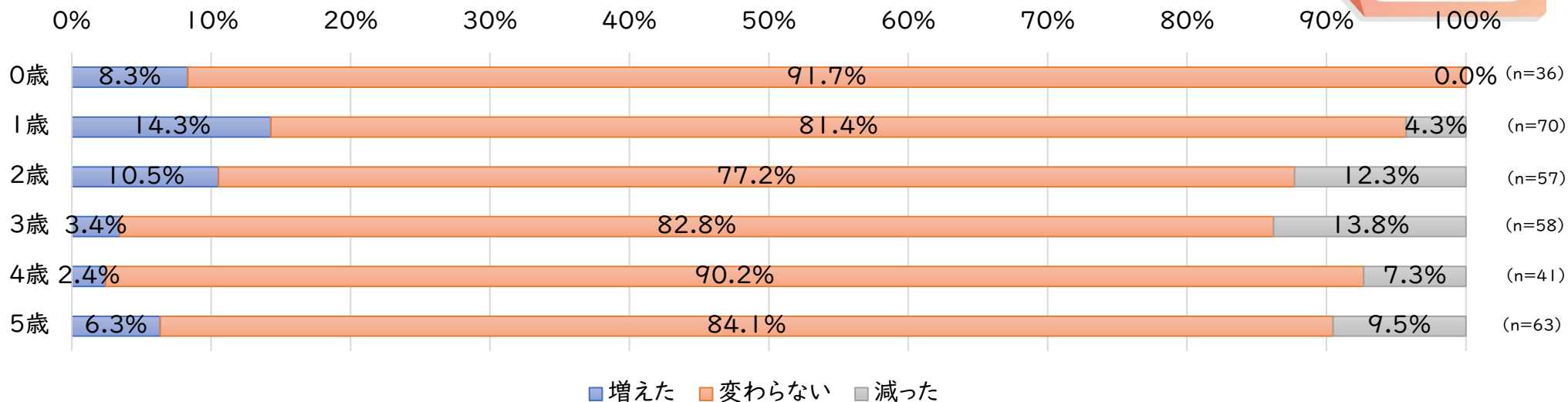


その他気になったこと：
 ・過度にコロナ用語を使用するようになった。
 ・きょうだいげんかが増えた。
 ・運動不足。
 ・外遊びをしていると注意されて家にこもってしまった。
 ・マスクが苦しいから嫌だと言う。

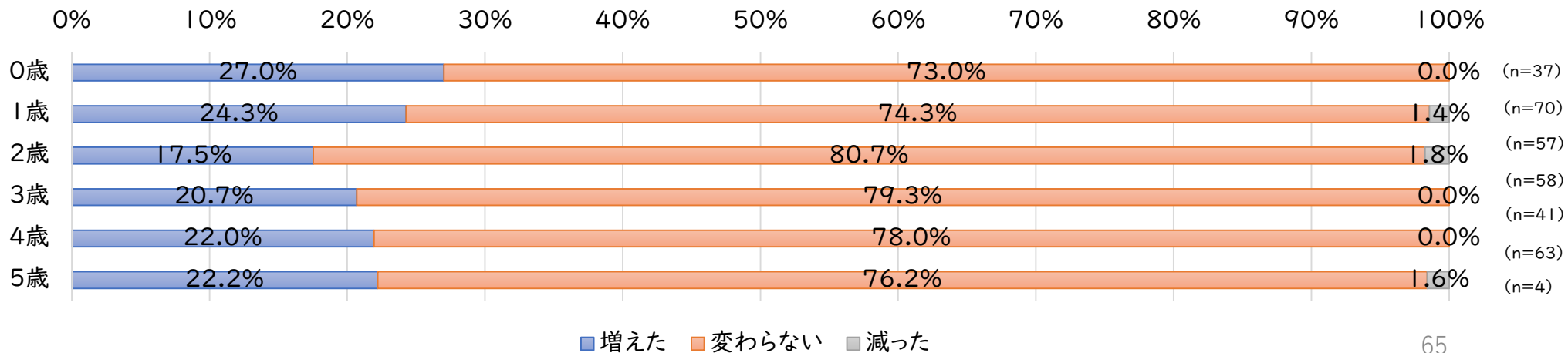
質問8、次のことについて、コロナ渦の中でのお子さんの様子を教えてください。



食事の量



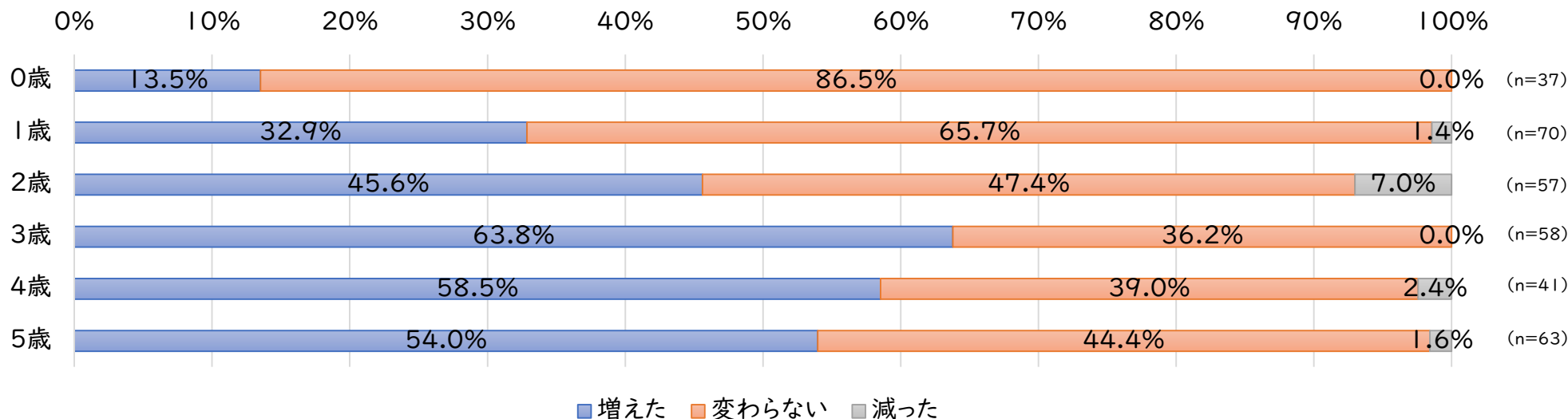
体重



質問8、次のことについて、コロナ渦の中でのお子さんの様子を教えてください。



お菓子の量

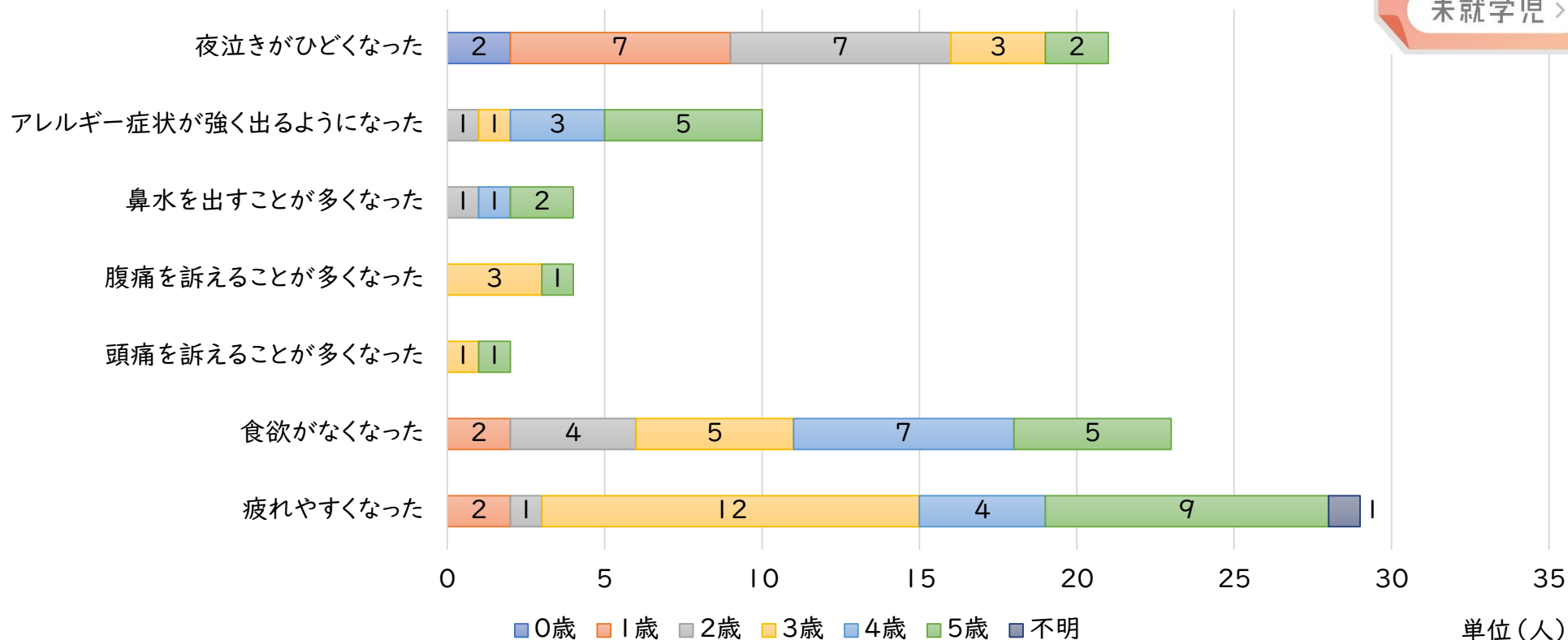


その他食事面・栄養面で気になったこと:

- ・給食ではなかったことで栄養が偏っていたのではないかと心配。量が足りているか不安。
- ・ごはんを作る余裕がないので栄養が偏る。離乳食教室が無く不安、リモートでやってほしい。
- ・3食作るのが負担で、お昼はインスタントやレトルト、冷凍食品に頼ることが多かった。
- ・給食ではないので(給食は少し無理してでも食べるが)好き嫌い・食わず嫌いが増えた。
- ・運動していないがよく食べる。
- ・もともと良く食べる子だったが目に見えて食べる量が減った。
- ・元気にしているので問題ないかもしれないが発育に影響しないか心配。

質問9、コロナ禍の中でのお子さんの健康・体調面について、気になることを教えてください。

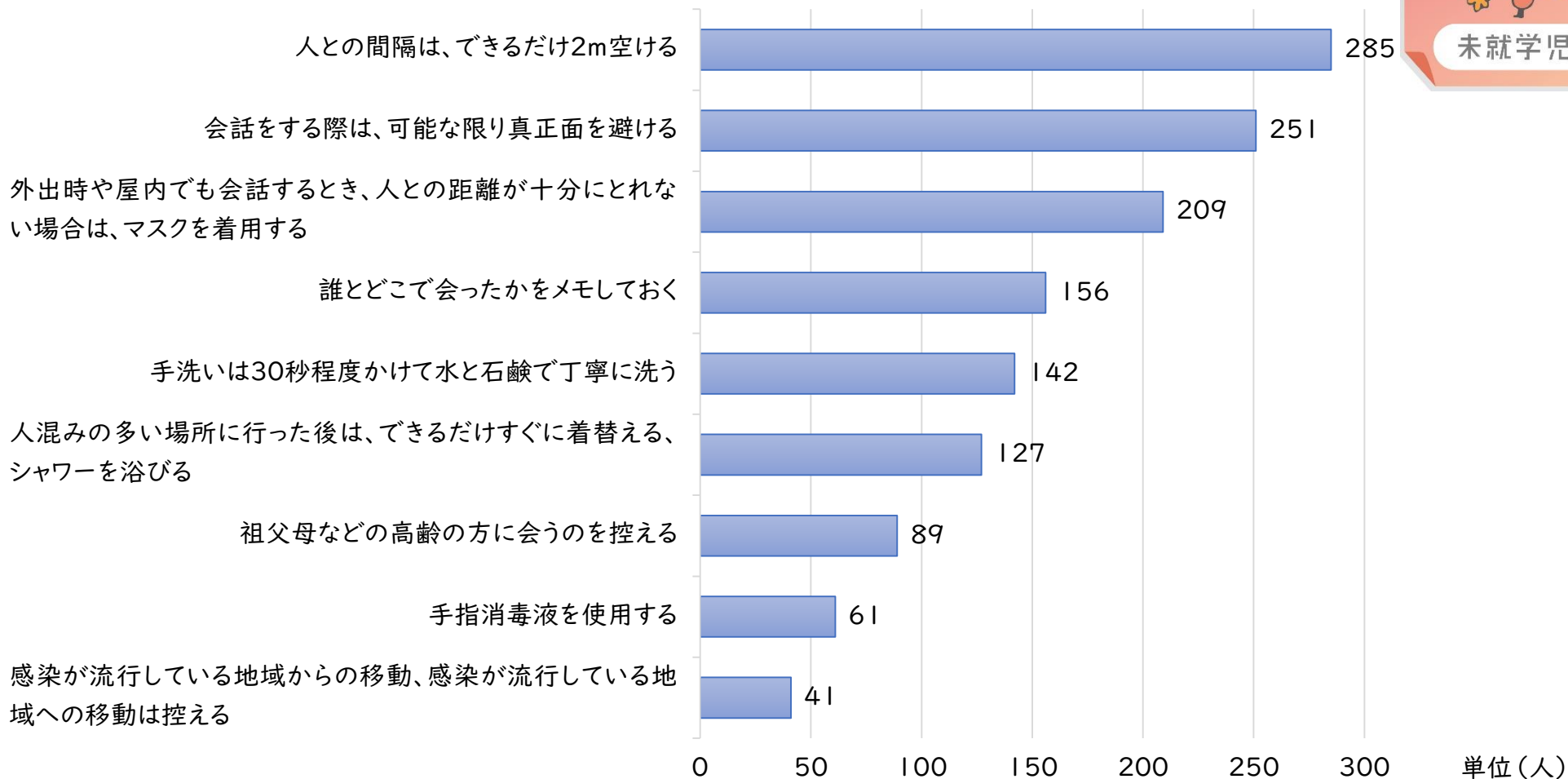
※「特に気になることはない」の回答は全体で249名



その他健康・体調面で気になったこと:

- ・外気浴ができていない。・外遊びが減って漠然とした不安がある。・運動不足。・睡眠の質の低下。
- ・病院の受診をためらう。・虫歯になってしまった。
- ・指を口に入れることが多く感染しそうで怖い。
- ・視力が落ちた。・湿疹がひどくなりとびひになった。

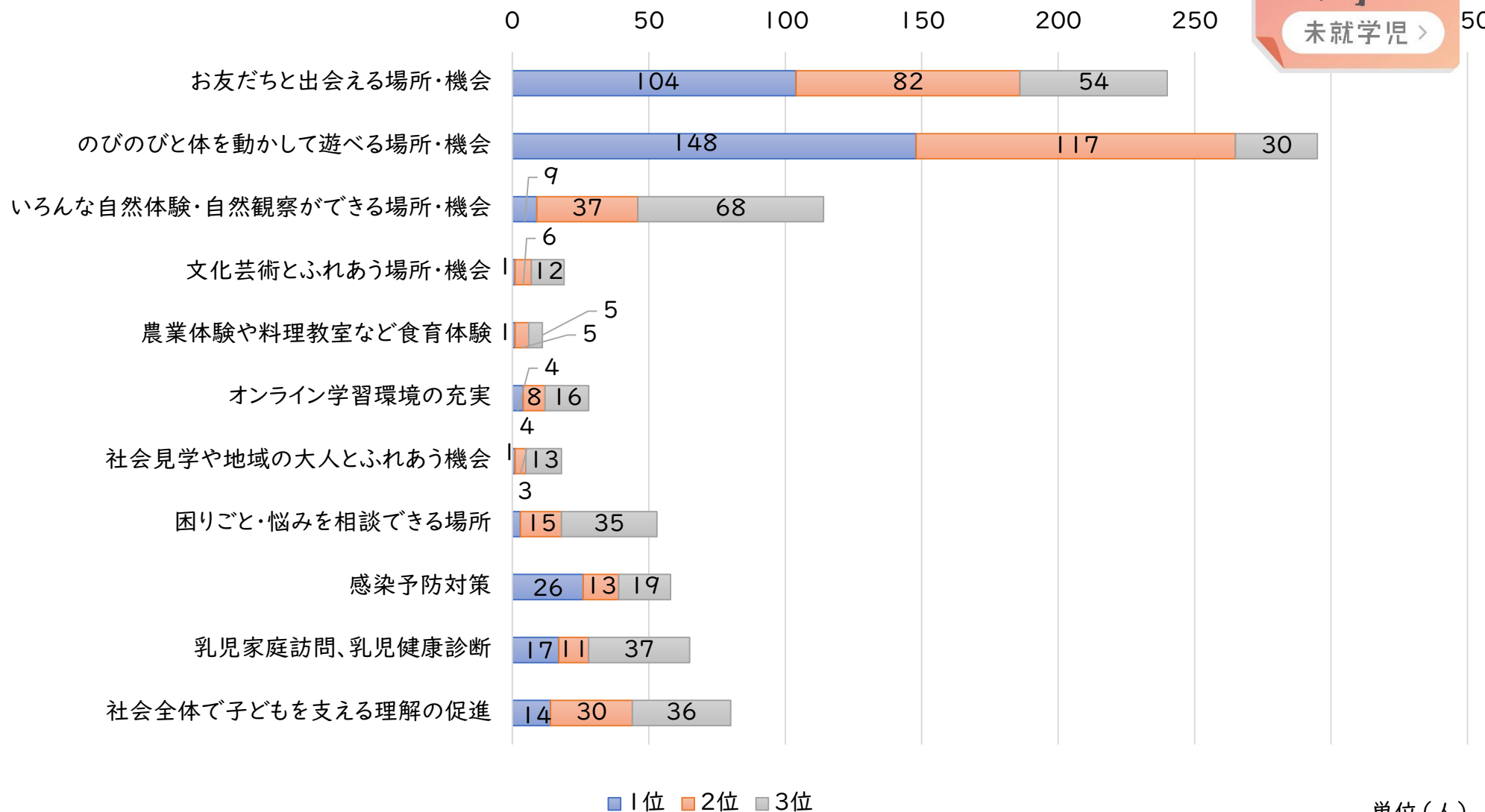
質問10、国が示している「新しい生活様式」や感染症対策について、子どもたちにとっては実践が難しいと思うことを教えてください。



その理由:

- ・コロナ禍の中とはいえ、子どもに人と距離をとるように教えることは、今後の人格形成にとって抵抗がある。
- ・おじいちゃん、おばあちゃんとの交流は精神面、成長段階においても欠かせない経験。
- ・距離を2mあけるのは無理でしょう。生き物はスキンシップが必要で愛情表現を求めるものです。会話は真正面をさけないでしょう？
- ・目をみて口の動きや表情をみて相手の気持ちを読み取るよう訓練してる途中段階でしょう。どれも5歳の子に出来ることではない。

質問12、コロナ禍の中であっても、子どもたちが健やかに育つために必要だと思うこと
上位3つを選んでください。



単位(人)

質問13、感染症対策と日常生活の両立のために工夫したことがあれば記入してください。

- ・ネット通販や生協・食材宅配の利用。買い物に子どもを連れて行かない。
- ・外には出ずに家の中で遊ぶ。
- ・感染症対策を万全にした上で精神的にも健康でいられるよう短時間の外出もするようにした。
- ・保護者が手洗い・うがい・マスク・消毒を徹底する。
- ・まずは親が感染症の正しい理解をして、過剰反応をしないこと。
- ・親の余裕や精神状態が一番子どもに影響すると思います。
- ・家でプールをし、親子共々汗を流して免疫力を上げることに工夫した。
- ・食事で免疫をあげる。
- ・公園では遊具を使わず自転車や縄跳びなど体を動かせるよう心がけました。
- ・毎日たくさんのスキンシップを心がけた。



質問14、コロナ禍の中で、子どもの順応力など気づいたことや発見できたこと、良かったことがあれば記入してください。

- ・子どもとゆっくりと関わることができた。散歩もたくさんできた。
- ・ちょうど歩けるようになったところを見ることが出来た。
- ・家の中でも新しい遊びを生み出すことができた。
- ・テレワークで父親が子どもに関わる時間が増えた。
- ・手洗い、消毒の習慣がついた。マスクも怖がらなくなった。
- ・乳児だったので、コロナ前後で生活に変化はなかった。
- ・外出が減ったので、トイレトレーニングがスムーズにできた。
- ・外出も出来なくて、たくさん我慢しているはずだが、お手伝いや家の中での遊びで楽しそうに過ごしてくれていた。



質問15、コロナの禍の影響を受け、今悩んでいることや支援してほしいと思うことがあれば記入してください。

- ・子どもの遊び場等へ積極的に行くのが怖いため、子どもの性格が消極的になったり成長に影響しないかどうか不安。同じぐらいの年の子を誘うのも躊躇する。
- ・地域の子育てサロンを通常に戻してほしい。育児相談も行ってほしい。
- ・同じ歳の子どもたちを持つママと情報交換ができず、育て方が合っているのか不安になる。
- ・乳幼児検診の時期がずらされたので子供の発達が順調かどうかはつきりせず不安。
- ・マタニティクラスが再開してほしい。
- ・幼稚園は通常通り開けてほしい。親はさすがに疲れました。
- ・コロナに自分や子どもがもしかかった時、差別などが気になる。
- ・コロナ対策のロードマップ(長期的対策)。給付金の追加。

質問16、コロナの禍の影響を受け、子どもの将来において不安に思うことがあれば記入してください。

- ・同年代の子供との関わりが少ないこと。
- ・人との関わり、スキンシップが減っていることでどのような影響があるかわからず不安になる。
- ・お友達と遊べる機会がほぼ無いまま1歳を迎えてしまい、お友達や同年代の子と上手くやって行けるのかが不安です。
- ・乳幼児の定期検診がないことで、重大な発達の遅れや虐待の見落としが心配である。
- ・マスクで表情が見えないので、今後コミュニケーション能力に支障がないか不安です。
- ・今後もこのような状況が続くと、発達や学習面に影響がないか心配。
- ・全て不安。学費面、学業面、心理的ストレス。

